

2018～2019

国際ロータリー第 2550 地区

伊東永峯ガバナー公式訪問

2018 年 8 月 1 日

クラブ会員のための

クラブ現況報告書



インスピレーションになろう

クラブ ID 番号 13853



黒磯ロータリークラブ



会員氏名



黒磯ロータリークラブ所在地域略図

(第1グループロータリークラブ所在地域略図)





ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを、育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

-
- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
 - 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
 - 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、または事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
 - 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。
-

目 次

1. 国際ロータリーのテーマ及び会長メッセージ	1
2. ガバナーメッセージ	3
3. 地区の目標	5
4. ガバナー補佐就任挨拶	8
5. クラブ会長の方針と計画	9
6. 歴代RI会長とRIテーマ	10
歴代ガバナー、歴代ガバナー補佐等	
7. 歴代会長、幹事及び会員数並びに年度毎出席率	13
8. 年度順歴代役員、理事、委員長名簿	15
9. 歴代地区役員、委員指名名簿	23
10. クラブ略歴	26
11. 会員	27
12. 会員在籍保有年数	28
13. 事務所	28
14. 取引銀行	28
15. 2018-19年度理事・役員及び委員会編成・当クラブよりの地区委員等	29
16. 会員名簿	30
17. 出席状況	36
2017-18 年度月別出席率、出席者 数年数別 100%出席者一覧表 会員出席状況一覧表	
18. 決算及び予算	40
2018-19 年度予算書／2017-18 年度決算書／ロータリー財団／米山記念奨学会	
19. クラブ運営状況	53
20. 会員入会・退会・物故・資格変更等	59
21. 会員増減の状況	60
22. 主な会合・集会(抜粋)	61
23. 本年度クラブ事業計画	62
24. 前年度クラブ実績報告	86
25. 対外的な事業報告	92
26. 黒磯ロータリークラブ定款及び細則	100
27. RI・米山・地区又は地方公共団体よりの受賞・被表彰等	108
28. クラブ組織図	111
29. 2018-19 年度RID2550 地区組織図	112
30. クラブ定例報告カレンダー	113
31. 送金カレンダー	114
32. 物品目録	115

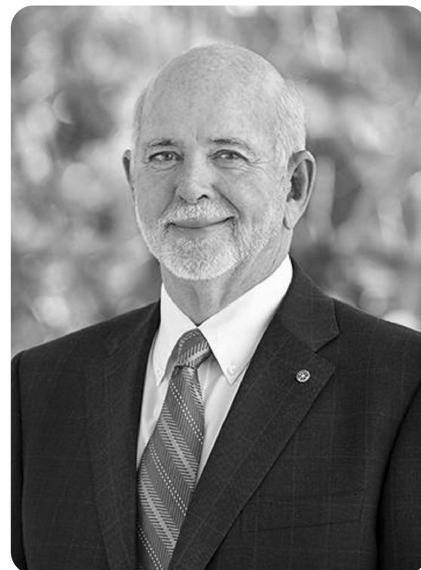
1. 国際ロータリーのテーマ及び会長メッセージ



2018-19年度会長

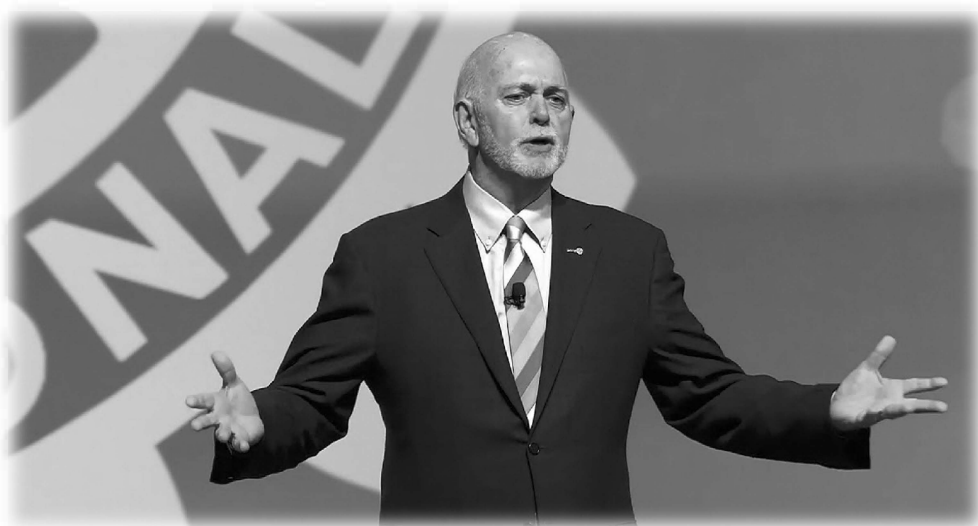
バリー・ラシン

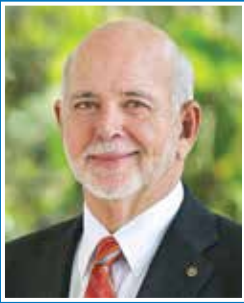
East Nassauロータリークラブ所属
バハマ（ニュープロビデンス島）



フロリダ大学で保健・病院運営のMBAを取得し、医療教育機関であるAmerican College of Healthcare Executivesでバハマ初の特別研究員となりました。院長として37年間務めた医療機関Doctors Hospital Health Systemを最近退職し、現在は顧問を務めています。全米病院協会の生涯会員で、Quality Council Of the Bahamas、Health Education Council、Employer's Confederationなど複数の団体の理事・委員長も務めました。1980年にロータリー入会。RI理事を経て、現在はロータリー財団管理委員会の副管理委員長を務めています。また、RI研修リーダーとK.R.ラビンドラン2015-16年度RI会長のエイドも経験しました。

ロータリー最高の賞であるRI超我の奉仕賞のほか、2010年ハイチ地震後のロータリーによる災害救援活動を統率したことにより多くの人道賞を受賞しています。また、エスター夫人とともに、ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員でもあります。





インスピレーションになろう

113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による

保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を超えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいのいことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

2018-19年度国際ロータリー会長
バリー・ラシン

2. 2018-19年度ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2550 地区
2018-19 年度 ガバナー
伊東 永峯 (宇都宮西 R C)



それは一人の インスピレーションから始まった

国際協議会の開会式に集まった、各国のガバナーエレクト約 600 名を前にして、バリー・ラシン R I 会長エレクトは、R I のテーマを発表されました。

「インスピレーションになろう」 BE THE INSPIRATION

インスピレーションとは、inspire の名詞形です。inspire は靈感（ひらめき）を与えるという意味があります。そして inspire は、神が人間に吹き込んだ息の意味を持つ Spirit からきています。～の中に、の意味をもつ In と聖書でいう神が人間に吹き込んだ息 Spirit を合わせた言葉が inspire で、その名刺形が inspiration というわけです。

「何か大きなことに挑戦しようというインスピレーションを、クラブやほかのロータリアンに与えてください。自分よりも長く、後世にも生き続けるものを生み出すために、行動を起こす意欲を引き出していただきたいのです」とビジョンを謳いました。

変化を生み出そうという意欲を、クラブ会長と地区内ロータリアンの心に芽生えさせていただき、もっと何かをしよう、可能性を最大限に発揮しようというやる気を引き出し、それぞれのやり方で前進できるよう手助けする（インスピレーションになる）ことが皆さんの仕事であるということを求めていると思います。

R I のバリー・ラシン会長エレクトはこうも述べています「ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます」

今日まで試行錯誤を繰り返しながら、会員総数は、120 万人のロータリアンを擁す

るまでに成長し、なおこの奉仕哲学は日々磨かれ成熟し、20世紀の文化史上最大の所産とまでいわれるようになりました。

国際ロータリーは、2004年に創立100周年を迎えることが出来ました。

これからロータリーの歴史を作るのは私達であることを深く胸に刻み、先輩ロータリアンに恥じる事のないロータリアンとなるよう、自己研鑽に努め、ロータリアンとしての矜持を持って活動しようではありませんか。

それには、ポール・ハリスがどんなインスピレーションを持ってまたは、インスピレーションになってロータリークラブを創立したのか、またそれを受け継いだロータリアンの先達が築き上げてきた歴史を今一度検証し、しっかりと相互理解をすることが必要であると考えます。

今年度はポール・ハリス生誕150年の年に当たります。ポール・ハリスを偲び、今一度彼のインスピレーションを探る努力は必要不可欠であります。

地区の皆様にも、ロータリアンとしてロータリーの原点を再確認し、広く会員の方々がその想いを共有することが今後のクラブの質的強化に繋がり、クラブの質的強化にも寄与できるはずです。

3.2018-19 年度 RI2550 地区の方針と目標

1. ポール・ハリス生誕 150 周年記念事業の実施

ポール・ハリスは 1868 年 4 月 19 日、ウイソコン州ラシーンに生まれ、2018 年 4 月 19 日で生誕 150 年を迎えました。113 年もの歳月を経たロータリーは、ポール・ハリスが描いたビジョンから始まり、奉仕の精神が生まれ、そこから五大奉仕へと拡大の輪を広げ、今や会員が 120 万人という世界でも有数の団体へと成長してきました。

ポール・ハリス語録を、クラブの皆様でお話しいただき、そこから皆様がインスピレーションを得ることが出来たら幸いです。

ポール・ハリスが昭和 10 年 2 月 9 日東京ロータリークラブを訪れ、月桂樹を帝国ホテルに植樹されました。ホテルのリニューアルで移植され弱ってしまい、風雪に耐えながら二世として生まれかわり、二世から生まれた三世の月桂樹が、桐生ロータリークラブ例会場に保存されており、四世となる挿し木を 2550 地区に贈呈いただきました。

宇都宮グランドホテルのご理解とご協力をいただき、庭園に報恩感謝の気持ちを込め生誕 150 年記念植樹を実施いたします。そして、この月桂樹を見ることにより、将来ロータリーへ想いを育んでいただきたく記念事業といたします。

2. ロータリー財団への支援

ロータリー財団の使命は、ロータリーの奉仕の理念に基づき、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることを目的としています。

ロータリー財団の創始者である、1916-17RI 会長アーチ・クランフはこう述べています。

『ロータリー財団は、レンガや石の記念碑を建てるものではない。たとえ、大理石に碑銘をきざんだとしても、やがてはくずれてしまうだろう。真鍮を使ったとしても、いつかは汚れてしまうだろう。だが、心の中に碑銘をきざむなら、そしてロータリー精神と、神をおそれ同胞を愛する気持ちを吹き込むならば、われわれがきざんだものは永遠に輝き続け、文明の続く限り、ロータリーを不滅のものとするだろう。』

ロータリアンとしてこの理念を皆様で共有し、1 人あたり 150 ドルとポリオプラスに 30 ドルの支援をお願いいたします。

3. 米山記念奨学会への支援

「米山」とは、“日本のロータリーの父” と呼ばれた米山梅吉氏（1868～1946）のことです。米山翁の名を冠したのは、アジア人留学生の面倒を見ていた米山翁の遺志を継ぎ、偉大な足跡を永遠にしのおのぶことのできる「無形の金字塔」にしたいと考え

たためです。何より、その背景には、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したいという当時の会員たちの強い願いがありました。

その意志を引き継いだのは、本県上都賀郡西方村出身の吉澤文作氏です。氏は大連ロータリークラブ創立会員であり「大連宣言」制定者です。帰国後東京ロータリークラブで 1952 年に会長を務めた際、米山梅吉氏の遺徳を偲んで米山基金を創立され、初代委員長と成り、奨学金制度を創設しました。

米山の根幹は「将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること」であります。日本を理解し、ロータリーの究極の目標である平和のために力を尽くそうとする学友がいます。あるアメリカ人学友は、パレスチナに 30 年ぶりに復活したロータリークラブの創立に奔走しました。また、中国の大学で日本語を教えている学友は、反日デモの最中も普段通りの授業を行い、未来の懸け橋となる若者たちに本当の日本を伝え続けました。

このような“人づくり”と“平和と国際理解の推進”こそが、この奨学事業の目的でありロータリーそのものであります。

当初は東南アジアに限られた奨学事業も、今ではアフリカ、中近東、オセアニア他にも広がり質・量ともにスケールがますます大きくなり、それに伴ってロータリアンの一層の協力と援助を望みたいと思います。

1 人あたり 19,000 円の支援をお願いいたします。

4. RLI（ロータリー・リーダーシップ研究会）の推進

アメリカから始まり、全世界に広まりつつある Rotary Leadership Institute（ロータリー・リーダーシップ研究会）の活動は、まさに草の根の活動であり、RLI はロータリアンの知識を啓発し、将来のロータリークラブの指導者を養成するための全世界の地域と地区の連合体組織です。

RLI はロータリーの組織や活動に関して、正しく、深い知識を持ち、高い教育的な経験を備えた指導能力のあるロータリアンを支援するために活動しており、RI が承認した多地区合同プログラムです。

この RLI の活動は、私達ロータリアンにとっても共鳴するところが多々あります。各クラブの特徴を取り入れながら RLI に参加し、クラブやロータリアンの理解や指導力を高める活動を進めて行けば、必ず、ロータリー活動の発展に寄与出来ると思っています。

最近、ロータリーに関して、十分に理解されないまま、ロータリーを去って行く人が多いことは、非常に残念なことです。本当にロータリーを理解し、ロータリアンとして活動するためには、一人ひとりのロータリアンが、自発的に、自覚を持った話し合いの中で、本当のロータリーを理解することが、まず基本的な課題だと考えていますので、RLI の積極的な推進を求めたいと思います。

5. 1 クラブあたり 2 名の純増目標

近年 RI が「会員増強」と声高に周知しています。では「会員増強」とは単に「会員数」の増加を図るという事としてとらえてはいないでしょうか。会員数の増大は RI

の目的のひとつである事は間違いありませんが、一クラブレベルにおいては会員の増大する事を求める前に、各クラブのしっかりとした組織力を創り上げることや、会員ひとりひとりの資質の向上また能力開発の方が重要だと考えます。結果として会員数の増大につながるのではないのでしょうか。「会員増強」＝「魅力あるクラブ創り」＝「退会防止」になります。魅力あるクラブ創りに向けた考え方や行動は長期的に取り組むべき最重要課題で有り、結果として会員数増大につながると考えます。

6. 出席率向上とメイクアップの奨励

「ロータリーの例会は人生の道場」です。ロータリアンは、例会に出る権利を持っているのです。ロータリーライフにおける第一歩は、まず毎週必ず例会に出席することから始まります。

各人が例会出席の目的を再認識していただき、出席率向上並びに他クラブに知り合いを作るためにメイクアップを奨励したいと思います。

7. ロータリー会長特別賞をめざしましょう

ロータリークラブ・ローターアクトクラブ・インターアクトクラブの皆様がロータリー会長賞の必要項目を達成できるように計画を立ててください。

4.ガバナー補佐就任挨拶



2018年～2019年度
第1グループガバナー補佐
橋本 憲一
(大田原ロータリークラブ)

この度伊東永峯ガバナー年度、第1グループガバナー補佐を拝命しました大田原ロータリークラブの橋本憲一です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

国際ロータリー2018年～2019年度バリー・ラシン会長のテーマは「BE THE INSPIRATION “インスピレーションになろう”」です。インスピレーションには靈感による思想、着想の意味があります。世界のすべてのロータリアンに思考し行動を起こさせようと鼓舞するメッセージであると思われま

す。伊東永峯ガバナーは地区テーマに「ポールを語ろう…それは一人のインスピレーションから始まった」を掲げております。今年度はポール・ハリス生誕150年の節目の年に当たります。ロータリークラブがポール・ハリスと3人の仲間により1905年シカゴで結成されてから113年、今日までに世界で会員120万人を擁する大奉仕団体に成長しました。ガバナーとともにポール・ハリスの原点を振り返り、偉業を語り合い、生誕150周年記念事業を実施しようではありませんか。

奉仕団体としてのロータリークラブの基本単位は各クラブにあります。活力あるクラブを作ることにより、会員同士の親睦が育まれ、職業奉仕を中心とした奉仕活動を実践する喜びが生まれます。ガバナー補佐の仕事は、ガバナーの各クラブの「活力あるクラブ作り」への取り組みに対する指導、援助を補佐することだと思われま

す。伊東永峯ガバナーの言葉に耳を傾けましょう。インスピレーションを得て行動を起こしましょう。今年度が皆様にとって、皆様のクラブにとって素晴らしい年度でありますようご期待申し上げます。

5. クラブ会長の方針と計画

会長方針と計画



2018－2019 年度（59 代）

黒磯ロータリークラブ

会長 村山 茂

この度、黒磯ロータリークラブ第 59 代会長に就任することになりました。昨年、荒井昌一会長エレクトの急病により、私が務めることとなりましたが、お引き受けしたからには職責を全うしてまいりたいと考えておりますので、皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

さて、2018－19 年度国際ロータリー バリー・ラシン会長のテーマは「BE THE INSPIRATION」 「インスピレーションになろう」です。そして、「ロータリーは今も、これからもずっとポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。」「ロータリーは世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデルです。私にとってロータリーは単なるモデルではなく、インスピレーションです。ロータリーは可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界のインスピレーションになるための道を拓いてくれるのです。」と、述べられています。

また、第 2550 地区伊東永峯ガバナーは、「ポールを語ろう・・・それは一人のインスピレーションから始まった」をテーマに掲げました。「ポール・ハリス生誕 150 周年にあたる今年度、ポール・ハリスを偲び、今一度彼のインスピレーションを探る努力は必要不可欠であります。ロータリアンとしてロータリーの原点を再確認し、広く会員の方々がその想いを共有することが今後のクラブの質的強化に繋がるはずです。」と述べられています。

これらを踏まえ今年度の黒磯クラブの方針は、活動の原点である例会の充実（ポール・ハリス語録等の活用）並びに奉仕活動の新たな発想と実践を行うことにより、クラブの更なる活性化と魅力あるクラブづくりに努めてまいります。

【 本年度の計画 】

- ① 例会の充実及びメイクアップ推奨：ポール・ハリス語録の活用、外来卓話の活用
- ② 奉仕活動の充実：全員参加促進
- ③ ロータリー財団支援：US180\$/1 人（財団\$150+ポリオプラス\$30）
- ④ 米山記念奨学会支援：19,000 円/1 人（普通寄付 4,000 円+特別寄付 15,000 円）
- ⑤ 米山記念奨学生の受入及びカウンセリング
- ⑥ ロータリー・リーダーシップ研究会への参加
- ⑦ 2 名の会員純増
- ⑧ ロータリー会長特別賞へのチャレンジ
- ⑨ 各委員会継続事業の刷新検討

6. 【歴代RI会長・歴代ガバナー・歴代ガバナー補佐等】

6-1 歴代RIのテーマ

1960～61年度	あなたはロータリーです それを生かしましょう それを表現してください それを膨張させましょう	J.エド・マックロウリン
1961～62年度	行動せよ 行動に努めよ 理解に途を求めよ 指導力を高めよ 度 内部に火を燃やせ 自身を発見せよ 力を伸ばせ 目的を表現せよ ニッティン 宙時代におけるロータリーの進路	ジョセフ Aアビー-1962～63年 C.ラリハー-1963～64年度 宇 カール P.ミラー
	個人対個人 クラブ対クラブ 地区対地区	
1964～65年度	ロータリーに生きよう	チャールズ W.ベッテンギル
1965～66年度	行動 強化 継続性	C.P.Hティーンストラ
1966～67年度	ロータリーでよりよい世界を	リチャード L.エバンス
1967～68年度	ロータリアンとして あなたの資格を効果的に	ルーサー H.ホッジス
1968～69年度	参加し敢行しよう	東ヶ崎 潔
1969～70年度	再検討し刷新しよう	ジェームス F.コンウェイ
1970～71年度	隔たりを取り除こう 人と人との間の 諸国間の 人とその生活環境	ウィリアム E.ウォーク Jr
1971～72年度	善意はまずあなたから	アンスト G.ブライトホルツ
1972～73年度	もう一度見直して行動しよう	ロイ D.ビッグマン
1973～74年度	今こそ行動のとき	ウィリアム C.カーター
1974～75年度	ロータリー精神を振り起こせ	ウィリアム R.ロビンズ
1975～76年度	人間に威信を	エルケスト・インツバサイ・デ・メロ
1976～77年度	私はロータリー信奉する	ロバート A.マンチェスター2世
1977～78年度	全人類を結びつけるために奉仕せよ	W.ジャック・デービス
1978～79年度	手をさし伸べよう	クレム・レヌーフ
1979～80年度	奉仕の灯で道を照らそう	ジェームス L.ポーマーJr
1980～81年度	時間を捧げよう奉仕のために	ロルフ J.クラリッヒ
1981～82年度	ロータリーを通じて、世界理解と平和を	スタンレー E.マッキヤフリー
1982～83年度	人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう	向笠 廣次
1983～84年度	みんなにロータリーを みんなに奉仕を	ウィリアム E.スケルトン
1984～85年度	見つけよう 奉仕の新生面	カルロス・カンセコ
1985～86年度	あなたが鍵です	エドワード F.カドマン
1986～87年度	ロータリーは希望をもたらす	マット・カパラス
1987～88年度	ロータリアン・奉仕に結束・平和に献身	チャールズ C.ケラー
1988～89年度	ロータリーに活力を一 あなたの活力を	ロイス・アビー
1989～90年度	ロータリーを楽しもう	ヒュー M.アーチャー
1990～91年度	ロータリーを高めよ・・・ 思い尽くし熱意を尽くし	パウロ V.C.コスタ
1991～92年度	自分を越えた眼を	ラジェンドラ K.サブー
1992～93年度	まことの幸福は人助けから	クリフォード L.ダクターマン
1993～94年度	行動に信念を、信念は行動に	ロバート R.バース
1994～95年度	友達になろう	ビル・ハントレー
1995～96年度	真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身	ハーバード G.ブラウン
1996～97年度	築け未来を 行動力と先見の眼で	ルイス ビセンテ ジアイ
1997～98年度	ロータリーの心を	グレン W.キンロス
1998～99年度	ロータリーの夢を追い続けよう	ジェームス L.レイシー
1999～00年度	ロータリー2000 活動は一堅実、信望、持続	カルロ・ラビッツァ
2000～01年度	意識を喚起し、進んで行動を	フランク J.デブリン
2001～02年度	人類が私たちの仕事	リチャード D.キング
2002～03年度	慈愛の種を播きましょう	ビチャイ・ラタクル
2003～04年度	手を貸そう	ジャナサン B.マジアベ
2004～05年度	ロータリーを祝おう	グレン E.エステス シニア
2005～06年度	超我の奉仕	カール・ヴァルヘルム・ステンハマー
2006～07年度	率先しよう	ウィリアム B.ポイル
2007～08年度	ロータリーは分かちあいの心	ウィルフリット J.ウィルキンソン
2008～09年度	夢をかたちに	李 東建
2009～10年度	ロータリーの未来はあなたの手の中に	ジョン・ケニー
2010～11年度	地域を育み 大陸をつなぐ	レイ・クリンギンスミス
2011～12年度	こころの中を見つめよう 博愛を広げるために	カルヤン・バネルジー
2012～13年度	奉仕を通じて平和を	田中 作次
2013～14年度	ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を	ロン D.パートン
2014～15年度	ロータリーに輝きを	ゲイリー C.k. ホアン
2015～16年度	世界へのプレゼントになろう	K.R. ラビンドラン
2016～17年度	人類に奉仕するロータリー	ジョン F.ジャーム
2017～18年度	ロータリー:変化をもたらす	イアンH.S. ライズリー
2018～19年度	インスピレーションになろう	バリー・ラシン

6-2 歴代ガバナー・分区代理・ガバナー補佐一覧表

年 度	ガバナー	所属クラブ	分区代理	所属クラブ
1960～61	田 誠	東京	小井沼熊吉	栃木
1961～62	西村二郎	新潟	金谷正夫	宇都宮
1962～63	渡辺覚造	水戸	佐伯正之進	宇都宮
1963～64	小野康平	足利	大類正次郎	日光
1964～65	吉野五郎	高崎北	滝沢信二	宇都宮
1965～66	広井継之助	長岡	横倉良夫	宇都宮
1966～67	後藤武男	水戸	江部順治	宇都宮
1967～68	金谷正夫	宇都宮	高野 孝	宇都宮
1968～69	前原勝樹	桐生	斉藤五一	宇都宮東
1969～70	伊藤辰治	新潟	福田七右衛門	宇都宮
1970～71	岡崎藤麿	水戸	井上 太	大田原
1971～72	滝沢信二	宇都宮	栗原清一	烏山
1972～73	岩瀬圭一	土浦	辻由兵衛	宇都宮東
1973～74	小林英一	栃木	黒須光雄	氏家
1974～75	田中達次郎	日立	益子重雄	黒磯
1975～76	坂本守	宇都宮	鈴木基一	西那須野
1976～77	江幡広松	水戸西	関 三郎	烏山
1977～78	瓜生英二	足利	佐藤全宏	矢板
1978～79	湯原竹之助	土浦	堀江 護	大田原
1979～80	斎藤五一	宇都宮東	和気昌平	氏家
1980～81	中島鏡太郎	下館	室井 勇	黒磯
1981～82	大橋章一	佐野	鈴木和雄	黒羽
1982～83	衣笠秀夫	水戸	佐藤悦郎	西那須野
1983～84	鈴木基一	西那須野	荒井正恵	矢板
1984～85	斎藤 隆	日立	間庭 俊	大田原
1985～86	舘野斐雄	宇都宮西	柴田文夫	黒磯
1986～87	小竹俊夫	土浦南	金子新一	那須
1987～88	板橋敏雄	足利東	蓮実 彊	黒羽
1988～89	平輪憲治	鹿島臨海	鈴木伊勢松	西那須野
1989～90	石原敬士	鹿沼	島崎友六郎	大田原
1990～91	宅間美治雄	下館	半田久一	黒磯
1991～92	辻由兵衛	宇都宮東	大高 章	那須
1992～93	村井敬爾	矢板	磯 良男	黒羽
1993～94	深澤豊吉	足利	伊藤俊三	西那須野
1994～95	片柳定夫	鹿沼東	吉岡精三	大田原
1995～96	山浦虔一	小山	山田一典	黒磯
1996～97	宮崎 柏	宇都宮	鈴木栄三郎	黒羽
1997～98	吉澤兵左	葛生	久我光三郎	那須
1998～99	黒須 靖	宇都宮西	関谷直人	西那須野

年 度	ガバナー	所属クラブ	ガバナー補佐	所属クラブ
1999～00	岡田昭郎	真岡	田代彰彦	大田原
2000～01	半田久一	黒磯	吉成慶司	黒羽
2001～02	田村春夫	栃木	赤松 龍	那須
2002～03	亀和田辰男	宇都宮北	大森貞男	黒磯
2003～04	佐野正行	佐野	郡司昌佳	西那須野
2004～05	村上 肇	宇都宮西	橋本 洋	大田原
2005～06	大竹義夫	足利東	石橋一男	那須
2006～07	落合雅雄	栃木西	相馬征志	黒磯
2007～08	近藤隆亮	宇都宮	加藤利勝	黒羽
2008～09	羽石光臣	宇都宮東	塩川美好	西那須野
2009～10	森 玄房	宇都宮西	奈良靖久	大田原
2010～11	瀬下龍夫	壬生	小野田 裕	大田原中央
2011～12	比企達男	宇都宮陽東	月江寛智	黒磯
2012～13	鈴木 宏	宇都宮北	吉成慶司	黒羽
2013～14	飯村慎一	宇都宮90	高橋智純	西那須野
2014～15	長嶋一郎	大田原	森本敬三	大田原中央
2015～16	中谷研一	足利東	蜂巢貞美	大田原
2016～17	栃木秀麿	足利わたらせ	高木慶一	黒磯
2017～18	太城敏之	宇都宮東	佐藤正一	西那須野
2018～19	伊東 永峯	宇都宮西	橋本 憲一	大田原

7. 歴代会長・幹事及び会員数並びに年度毎出席率

(会員数は期末現在)

年 度	会 長	幹 事	会員数	年間平均出席率
1960～61	植竹虎太	秋田三子	24 名	78.16 %
1961～62	植竹虎太	秋田三子	24	78.16
1962～63	辻 周 夫	斎藤重弘	34	88.27
1963～64	秋田三子	金澤勘一郎	32	87.02
1964～65	益子重雄	鈴木義邦	33	87.87
1965～66	鶴沢三郎 益子重雄	佐治俊二	33	87.62
1966～67	金澤勘一郎	大野義男	35	85.29
1967～68	室 井 勇	矢 口 晃	39	86.74
1968～69	小宮莊次郎	平山正男	40	86.62
1969～70	田崎太郎	柴田文夫	40	86.34
1970～71	福 島 正	平 山 功	40	86.65
1971～72	大野義男	山田一典	43	86.62
1972～73	鈴木義邦	後藤栄次	46	94.64
1973～74	平山正男	日下得生	53	93.02
1974～75	佐治俊二	宗形喜久男	54	91.82
1975～76	柴田文夫	佐治欽一	60	86.53
1976～77	矢 口 晃	津久井小一	61	90.27
1977～78	金澤知正	半田久一	61	92.41
1978～79	津久井小一	猪熊幸夫	60	98.74
1979～80	宗形喜久男	薄葉久仁 菊地三男	54	90.47
1980～81	後藤栄次	高根澤憲治	55	99.70
1981～82	山田一典	石川秀一	52	97.54
1982～83	半田久一	沖 崎 均	53	100.00
1983～84	佐川欽一	山口守夫	59	99.47
1984～85	菊地三男	福田逸男	53	97.48
1985～86	高根澤憲治	須藤舜生	59	99.22
1986～87	石川秀一	相馬征志	56	91.99
1987～88	薄葉久仁	深 谷 穆	59	92.25
1988～89	天野賢一	大森貞男	61	90.16
1989～90	福田逸男	田村吉興	58	90.96
1990～91	瀧 田 仁	黒澤洋一	56	91.15
1991～92	須藤舜生	佐治鐵造	61	94.17
1992～93	相馬征志	金澤俊之	58	93.88
1993～94	野崎兼太郎	田村秀興	61	97.97
1994～95	大森貞男	菊地裕章	66	99.47
1995～96	大島銀吾	鈴木久雄	69	98.74
1996～97	深 谷 穆	佐 藤 博	69	95.22
1997～98	田村吉興	月江寛智	64	97.41
1998～99	黒澤洋一	金澤正邦	67	99.63
1999～00	佐治鐵造	小山博道	69	98.65
2000～01	月井幸雄	田 中 徹	69	99.14
2001～02	佐 藤 博	時 庭 稔	61	96.44
2002～03	月江寛智	鳥居輝一	56	94.30
2003～04	齋藤武久	齋藤清孝	51	98.50

年 度	会 長	幹 事	会 員 数	年間平均出席率
2004～05	福島泰雄	秋間 忍	48 名	96.10 %
2005～06	金澤正邦	磯 勝彦	44	98.58
2006～07	鈴木久雄	和気勝利	44	95.53
2007～08	鳥居輝一	平山 博	45	95.53
2008～09	田中 徹	澤田吉夫	45	93.90
2009～10	時庭 稔	石川祐一	45	93.39
2010～11	高木慶一	村山 茂	40	93.42
2011～12	檜山達郎	高木 茂	42	91.91
2012～13	秋間 忍	吉光寺政雄	42	88.63
2013～14	平山 博	石山桂子	39	94.12
2014～15	澤田吉夫	瀬尾紀夫	39	93.79
2015～16	和気勝利	秋葉秀樹	41	93.12
2016～17	村山 茂	植竹一裕	37	96.75
2017～18	高木 茂	稲垣政一	36	92.61
2018～19	村山 茂	植竹一裕	36	

8. 年度順歴代役員・理事・委員長名簿

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任)●会長エレクト○理事

氏名 生年月	福田 逸男 昭和 14 年 12 月			相馬 征志 昭和 12 年 10 月			佐藤 博 昭和 22 年 9 月			大森 貞男 昭和 13 年 9 月			黒澤 洋一 昭和 18 年 11 月			年号 7 月		
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員	昭和
6	1965-66																40	
7	1966-67																41	
8	1967-68																42	
9	1968-69																43	
10	1969-70																44	
11	1970-71																45	
12	1971-72																46	
13	1972-73																47	
14	1973-74																48	
15	1974-75																49	
16	1975-76																50	
17	1976-77			SAA													51	
18	1977-78			プログラム													52	
19	1978-79			会報													53	
20	1979-80			SAA			職業										54	
21	1980-81	○	職業			会報											55	
22	1981-82			プログラム	○	SAA			SAA								56	
23	1982-83		親睦				青少年		会報			SAA					57	
24	1983-84		青少年		○	国際			親睦		会報	史料					58	
25	1984-85	☆	幹事				SAA/青少年		出席	○		増強			会報		59	
26	1985-86		選考クラブ/米山			副幹	広報		社会		国際				親睦/青少年		60	
27	1986-87		財団		☆	幹事			社会		出席		○	職業			61	
28	1987-88		青少年				増強/国際		SAA	☆	副幹	SAA		プログラム			62	
29	1988-89	●	会長エレクト	世界		親睦		○	社会		幹事			出席			63	
30	1989-90	※	会長		◎	副会長			広報	○		職業		副幹	分類/青少年	平成元		
31	1990-91	○	直前会長	史料		世界	情報		分類/環境		財団		☆	幹事			2	
32	1991-92		世界		●	財団/会長エレクト	職業	○	職業		ボランティア	親睦/プログラム			分類		3	
33	1992-93	○	会計		※	会長			親睦	●		青少年		分類	クラブ		4	
34	1993-94	○	SAA	I M	○	直前会長	史料	○	国際	※	会長エレクト	I M	○	職業			5	
35	1994-95			分類			米山		出席		○	直前会長	史料	○	社会		6	
36	1995-96		財団	分類	○	SAA			副幹/雑誌		直前会長	史料/青少年	◎	副会長			7	
37	1996-97			青少年			青少年	☆	幹事		○		出席			クラブ/情報	8	
38	1997-98		青少年				国際		ポリオ		SAA		●	会長エレクト			9	
39	1998-99		選考	米山		雑誌		◎	副会長		増強		※	会長			10	
40	99-2000			増強			広報				史料			分類	○	直前会長	史料	11
41	2000-01		米山/会報			新世代/地区副幹事/地区委員長		●	会長エレクト					分類/米山			広報	12
42	2001-02		スマイル			雑誌	情報	※	会長					分類	出席		社会	13
43	2002-03		財団			米山	情報	○	直前会長	史料	ガハナ-補佐	情報			SAA/増強		14	
44	2003-04		スマイル	情報	○	会計		○	SAA					情報	増強		15	
45	2004-05			情報/雑誌	○	会計	国際			情報/雑誌		情報/雑誌	社会/会報			選考	16	
46	2005-06			情報/雑誌			家族/新世代			増強/職分情報/雑誌	○		プログラム	地区財団/研究グループ	SAA		17	
47	2006-07		米山			ガハナ-補佐	増強/退会	○	奉仕/プロジェクト	地区委員/WCS	SAA			地区財団/研究グループ	スマイル/プログラム		18	
48	2007-08		出席				国際			出席/職業	スマイル	社会		地区財団/研究グループ	R 財団/ポリオ		19	
49	2008-09			親睦/新世代			財団/新世代	○	財団				情報/国際		米山/増強		20	
50	2009-10			選考/職分			選考/職分		○	会計	国際	米山	米山	雑誌	国際		21	
51	2010-11			社会/親睦			国際/米山カンゼラー	○	会計	親睦	広報IT			プログラム	職業		22	
52	2011-12		雑誌	出席			選考/職分	国際	○	会計/IM			広報IT/社会	出席	職業		23	
53	2012-13			副 SAA/出席			選考/職分/職業			幹事		広報IT	職業		新世代		24	
54	2013-14		情報	出席			プログラム/社会			監事	増強	スマイル	親睦	米山	親睦		25	
55	2014-15			選考/職分	親睦		雑誌	国際	○	職業	監事	情報	財団	監事	職業/情報		26	
56	2015-16			社会/スマイル		スマイル	親睦		選考/職分	監事		副 SAA/雑誌		監事	増強/出席		27	
57	2016-17		情報	米山			国際/出席			米山/親睦			雑誌/出席	雑誌	選考		28	
58	2017-18		増強	スマイル		雑誌	社会奉仕		プログラム	財団		情報	職業奉仕			監事/職業奉仕	29	
59	2018-19			青少年/米山			監事/スマイル		出席	増強			出席/雑誌		社会/米山		30	

氏名 生年月	月江 寛智 昭和 16 年 2 月			鈴木 久雄 昭和 22 年 11 月			時庭 稔 昭和 26 年 8 月			秋間 忍 昭和 21 年 2 月			高木 慶一 昭和 21 年 10 月			年号 7 月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85			SAA													59
26	1985-86			会報								SAA					60
27	1986-87			SAA			増強					出席/青少年					61
28	1987-88			プログラム/職業			会報					SAA					62
29	1988-89		青少年				親睦青少年				○	社会					63
30	1989-90		広報				SAA			SAA	○	国際					平成元
31	1990-91	○	社会		○	職業				会報						親睦	2
32	1991-92		プログラム				親睦			親睦						SAA/青少年	3
33	1992-93			国際		雑誌				社会						国際	4
34	1993-94		雑誌				出席					広報/青少年				国際	5
35	1994-95			増強	○	SAA						出席				財団	6
36	1995-96		会報		☆	幹事			分類							職業	7
37	1996-97	○	職業				米山		親睦							親睦	8
38	1997-98	☆	幹事				プログラム			プログラム/ 青少年						青少年	9
39	1998-99			増強	○	職業		○	社会				会報			財団	10
40	99-2000		選考	社会			新世代/雑誌			SAA/ 米山			SAA/親睦	○	財団		11
41	2000-01	◎	副会長	地区/副幹事	○	SAA	地区/副幹事		会報			新世代		○	国際		12
42	2001-02	●	会長エレクト				増強/国際	☆	幹事			出席			プログラム		13
43	2002-03	※	会長			スマイル				プログラム		ホームページ				広報/職業	14
44	2003-04	○	直前会長	史料	◎	副会長			プログラム	副幹事		広報/HP				選考/職業	15
45	2004-05			情報/雑誌/新世代			プログラム		R財団/ホリオ		☆	幹事				SAA/職業	16
46	2005-06		財団/ホリオ/雑誌	地区/新世代	●	会長エレクト			新世代				広報/HP/国際 奉仕			親睦	17
47	2006-07		地区/インター アクト	選考/分類 新世代	※	会長		○	職業			国際	広報/IT			社会/広報	18
48	2007-08		地区新世代/イン ターアクト	選考/職分/新世 代	○	直前会長	史料		増強/退会防止			広報/IT	米山	○	奉仕/プロジェクト		19
49	2008-09	○	地区/国際			情報	広報IT	◎	副会長		○	職業	広報IT	◎	副会長	クラブ奉仕	20
50	2009-10		地区/情報			地区/財団		※	会長		○	社会	選考/職分	●	会長エレクト		21
51	2010-11			新世代/雑誌		選考/分類	米山	○	直前会長	史料	◎	副会長		※	会長		22
52	2011-12		ガバナー補佐	広報IT/米山		増強	職業		米山	雑誌	●	会長エレクト		○	直前会長	史料	23
53	2012-13			監事/広報 IT		スマイル	選考/職分	○	SAA	新世代	※	会長			米山	スマイル	24
54	2013-14			財団/情報		雑誌	国際	○	国際	親睦	○	直前会長	史料	○	新世代	会報	25
55	2014-15			情報/財団		米山	会計	○	社会	出席		親睦	増強		会報	青少年	26
56	2015-16		情報		○	国際			プログラム	情報	○	財団	広報		増強	会報	27
57	2016-17		選考	社会		プログラム	監事		米山	社会	○	財団	会報		ガバナー補佐	会報/増強	28
58	2017-18			プログラム/選考/分 類			親睦/雑誌		出席	青少年		広報	監事/国際	○	財団	青少年/増強	29
59	2018-19			監事/選考/分類 /プログラム		広報	情報	○	国際	SAA		増強	会報	◎	副会長/プロ グラム	財団	30

氏名 生年月	鳥居 輝一 昭和 17 年 4 月			田中 徹 昭和 25 年 2 月			荒井 昌一 昭和 18 年 7 月			高木 茂 昭和 27 年 11 月			平山 博 昭和 23 年 8 月			年号 7 月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92			SAA													3
33	1992-93			SAA													4
34	1993-94			出席			親睦										5
35	1994-95		会報				会報			出席			親睦			出席	6
36	1995-96			広報			社会			SAA			出席			親睦	7
37	1996-97		米山			広報				会報			会報			会報	8
38	1997-98	○	職業				副幹事/青少年			親睦			SAA			SAA	9
39	1998-99			親睦/SAA		会報				副幹事		親睦			米山	親睦	10
40	99-2000		分類			出席			プログラム			雑誌				出席	11
41	2000-01		分類	国際	☆	幹事			米山				雑誌			国際	12
42	2001-02			副監事/分類			史料	○	職業			新世代		○	社会		13
43	2002-03	☆	幹事				HP/財団		新世代			出席				副幹事/親睦	14
44	2003-04			広報/HP	○	国際				国際/雑誌			SAA			新世代	15
45	2004-05		広報/HP	会報	○	社会				出席	○	国際	スマイル			スマイル	16
46	2005-06	◎	副会長		◎	副会長	広報/HP	○	SAA			会報			プログラム	出席	17
47	2006-07	●	会長エレクト	会報		新世代			プログラム			出席		○	財団/米山	増強/退会	18
48	2007-08	※	会長		◎	副会長	運営/管理	○	国際			プログラム	副幹事/SAA	☆	幹事		19
49	2008-09	○	直前会長	史料/会報	※	会長				国際/新世代	○	新世代				史料	20
50	2009-10	○	SAA	会報	○	直前会長	史料/会報			社会/親睦			増強/米山	○	国際	新世代	21
51	2010-11		雑誌	会報	○	財団	会報			副幹事/副SAA/財団	○	社会	選考/分類		親睦	新世代	22
52	2011-12	○	財団/地区委員	新世代	○	社会	プログラム			親睦/出席	☆	幹事		◎	副会長/クラブ奉仕		23
53	2012-13	○	国際	会報	○	会計			選考/職業	副SAA			史料	●	会長エレクト		24
54	2013-14	○	SAA	米山	○	会計	会報	○	社会	情報	○	職業	副SAA	※	会長		25
55	2014-15		スマイル	米山	○	会計	会報	○	財団	スマイル			スマイル/国際	○	直前会長	史料	26
56	2015-16	○	会計		○	SAA	会報/プログラム/出席			職業/プログラム	○	副会長		○	職業		27
57	2016-17	○	会計	会報			副SAA/監事/広報	◎	副会長		●	会長エレクト			増強	国際	28
58	2017-18	○	会計	会報		会報		●	会長エレクト		※	会長		○	国際	増強	29
59	2018-19	○	会計	社会		情報	広報			雑誌	○	直前会長/史料			選考/分類	青少年	30

氏名 生年月	瀬尾 紀夫 昭和24年8月			澤田 吉夫 昭和22年6月			石山 桂子 昭和27年1月			和氣 勝利 昭和32年2月			檜山 達郎 昭和9年4月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長		委員
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97			職業													8
38	1997-98			SAA													9
39	1998-99			会報			出席			職業/国際			出席				10
40	99-2000		米山	親睦			SAA/親睦			プログラム/社会			出席/親睦				11
41	2000-01		出席				会報			会報			会報				12
42	2001-02	○	SAA				親睦			出席/会報			SAA/新世代				13
43	2002-03	○	社会			プログラム				会報		会報			SAA		14
44	2003-04		新世代		○	社会				SAA/史料		出席			出席		15
45	2004-05			家族/国際	○	職業				SAA/国際		親睦			親睦/職業		16
46	2005-06		家族			出席	増強/職分				○	社会	地区青少年交換		財団/ホリオ		17
47	2006-07			SAA		会報				職業/SAA	☆	幹事	地区青少年交換		米山/職業		18
48	2007-08			情報/雑誌	○	財団/米山	会報			広報IT/増強退会		地区/青少年交換	親睦/家族/増強/退会防止/新世代	○	職業		19
49	2008-09		雑誌	史料	☆	幹事				出席/親睦		広報	会報	○	SAA		20
50	2009-10		プログラム	新世代			史料			職業/国際	○	職業	新世代	◎	副会長		21
51	2010-11	○	職業	情報		米山	増強			出席/親睦	○	国際	広報/IT	●	会長エレクト		22
52	2011-12		スマイル	社会	○	国際	スマイル			親睦/スマイル	○	新世代	親睦	※	会長		23
53	2012-13		出席	増強	◎	副会長			増強	出席	○	財団	親睦	○	直前会長	史料	24
54	2013-14		親睦	副SAA	●	会長エレクト		☆	幹事		◎	副会長/クラブ奉仕			増強	職業	25
55	2014-15	☆	幹事		※	会長				史料	●	会長エレクト			増強/雑誌		26
56	2015-16			史料	○	直前会長	史料	○	青少年	副幹事/雑誌	※	会長			米山		27
57	2016-17	○	スマイル	出席	○	青少年		○	SAA	青少年	○	直前会長	史料		増強/プログラム		28
58	2017-18			職業/米山			親睦		スマイル	親睦/増強	○	SAA			選考/職分	増強	29
59	2018-19		米山	社会		雑誌	増強	○	職業	親睦			会報/青少年		プログラム/財団		30

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任) ●会長エレクト ○理事

氏名 生年月	鈴木 隆子 昭和30年11月			秋葉 秀樹 昭和49年9月			吉光寺 政雄 昭和53年11月			村山 茂 昭和29年2月			植竹 一裕 昭和33年7月			年号 7月		
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和	
6	1965-66																40	
7	1966-67																41	
8	1967-68																42	
9	1968-69																43	
10	1969-70																44	
11	1970-71																45	
12	1971-72																46	
13	1972-73																47	
14	1973-74																48	
15	1974-75																49	
16	1975-76																50	
17	1976-77																51	
18	1977-78																52	
19	1978-79																53	
20	1979-80																54	
21	1980-81																55	
22	1981-82																56	
23	1982-83																57	
24	1983-84																58	
25	1984-85																59	
26	1985-86																60	
27	1986-87																61	
28	1987-88																62	
29	1988-89																63	
30	1989-90																平成元	
31	1990-91																2	
32	1991-92																3	
33	1992-93																4	
34	1993-94																5	
35	1994-95																6	
36	1995-96																7	
37	1996-97																8	
38	1997-98																9	
39	1998-99																10	
40	99-2000																11	
41	2000-01																12	
42	2001-02																13	
43	2002-03																14	
44	2003-04			SAA													15	
45	2004-05			プログラム/家族													16	
46	2005-06			出席			出席				国際						17	
47	2006-07		広報				親睦/社会				出席/国際						18	
48	2007-08			新世代	○	新世代	スマイル				会報/社会			プログラム			19	
49	2008-09			職業/米山			SAA/社会				プログラム		出席	会報			20	
50	2009-10			副SAA		広報/IT	増強	○	新世代	職業			増強	会報			21	
51	2010-11		情報	職業			会報/親睦			増強	社会	☆	幹事				22	
52	2011-12			国際/情報		会報	副幹事		プログラム	増強/SAA				史料/会報		親睦/出席	23	
53	2012-13	○	新世代		○	職業	会報	☆	幹事			○	社会奉仕	財団	会報	社会	24	
54	2013-14		プログラム	新世代		出席	広報IT				史料	○	財団	会報		副SAA/広報IT	25	
55	2014-15	○	SAA	副幹事	○	青少年	社会				会報/親睦	◎	副会長		○	国際	親睦/会報	26
56	2015-16			スマイル/国際/財団	☆	幹事					青少年/職業	●	会長エレクト		○	社会	会報	27
57	2016-17			職業/選考			史料/広報		親睦	プログラム	※	会長		☆	幹事/広報		28	
58	2017-18	○	社会奉仕	増強			広報/SAA	◎	副会長			○	直前会長/史料	副幹事/スマイル		史料/増強	29	
59	2018-19		スマイル	国際	○	SAA	親睦/広報	●	会長エレクト	SAA/増強	※	会長		☆	幹事		30	

※会長 ☆幹事 ◎副会長(クラブ運営管理兼任) ●会長エレクト ○理事

氏名 生年月	小野 安正 昭和22年8月			荒牧 明二 昭和27年11月			稲垣政一 昭和29年4月			豊田哲司 昭和40年12月			大島三千三 昭和34年3月			年号 7月
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	委員長	委員	理	委員長	委員	
6	1965-66															40
7	1966-67															41
8	1967-68															42
9	1968-69															43
10	1969-70															44
11	1970-71															45
12	1971-72															46
13	1972-73															47
14	1973-74															48
15	1974-75															49
16	1975-76															50
17	1976-77															51
18	1977-78															52
19	1978-79															53
20	1979-80															54
21	1980-81															55
22	1981-82															56
23	1982-83															57
24	1983-84															58
25	1984-85															59
26	1985-86															60
27	1986-87															61
28	1987-88															62
29	1988-89															63
30	1989-90															平成元
31	1990-91															2
32	1991-92															3
33	1992-93															4
34	1993-94															5
35	1994-95															6
36	1995-96															7
37	1996-97															8
38	1997-98															9
39	1998-99															10
40	99-2000															11
41	2000-01															12
42	2001-02															13
43	2002-03			出席												14
44	2003-04			国際/会報												15
45	2004-05			増強/職分												16
46	2005-06			職業												17
47	2006-07		スマイル													18
48	2007-08															19
49	2008-09															20
50	2009-10															21
51	2010-11															22
52	2011-12															23
53	2012-13															24
54	2013-14		スマイル			出席			出席			親睦			出席	25
55	2014-15	出席	職業			副SAA/青少年			出席/雑誌			出席/親睦			出席/雑誌	26
56	2015-16		プログラム/ 国際		出席	親睦		広報	財団/青少年			副SAA/親睦			副SAA/社会	27
57	2016-17		副SAA/雑誌	○	職業	財団		会報	広報			副SAA/親睦	○	国際	親睦/財団	28
58	2017-18		出席/社会	○	青少年		☆	幹事				親睦/出席			出席/国際	29
59	2018-19		スマイル/国際/情報	○	財団	SAA		会報	副幹事/史料			親睦/職業	◎	副会長		30

氏名 生年月	安藤讓治 昭和38年3月			戸野俊介 昭和57年12月			藤崎善隆 昭和51年4月			薄孝明 昭和45年12月			泉道夫 昭和31年3月			年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員	昭和
6	1965-66																40
7	1966-67																41
8	1967-68																42
9	1968-69																43
10	1969-70																44
11	1970-71																45
12	1971-72																46
13	1972-73																47
14	1973-74																48
15	1974-75																49
16	1975-76																50
17	1976-77																51
18	1977-78																52
19	1978-79																53
20	1979-80																54
21	1980-81																55
22	1981-82																56
23	1982-83																57
24	1983-84																58
25	1984-85																59
26	1985-86																60
27	1986-87																61
28	1987-88																62
29	1988-89																63
30	1989-90																平成元
31	1990-91																2
32	1991-92																3
33	1992-93																4
34	1993-94																5
35	1994-95																6
36	1995-96																7
37	1996-97																8
38	1997-98																9
39	1998-99																10
40	99-2000																11
41	2000-01																12
42	2001-02																13
43	2002-03																14
44	2003-04																15
45	2004-05																16
46	2005-06																17
47	2006-07																18
48	2007-08																19
49	2008-09																20
50	2009-10																21
51	2010-11																22
52	2011-12																23
53	2012-13																24
54	2013-14																25
55	2014-15			出席			出席										26
56	2015-16			出席			出席/社会										27
57	2016-17			副SAA/青少年/ 会報			親睦/社会				出席/会員 選考		会計				28
58	2017-18		親睦		○	職業	社会/財団				会報/SAA/増強		会計/SAA			出席/職業	29
59	2018-19	○	青少年	広報		親睦	国際	○	社会		副幹事/会報		会計/社会/スマイル			親睦/出席/職業	30

氏名 生年月	井出 法 昭和49年1月			斎藤幸夫 昭和40年11月									年号 7月	
	年度	理	委員長	委員	理	委員長	委員	理	委員長	委員				昭和
6	1965-66													40
7	1966-67													41
8	1967-68													42
9	1968-69													43
10	1969-70													44
11	1970-71													45
12	1971-72													46
13	1972-73													47
14	1973-74													48
15	1974-75													49
16	1975-76													50
17	1976-77													51
18	1977-78													52
19	1978-79													53
20	1979-80													54
21	1980-81													55
22	1981-82													56
23	1982-83													57
24	1983-84													58
25	1984-85													59
26	1985-86													60
27	1986-87													61
28	1987-88													62
29	1988-89													63
30	1989-90													平成元
31	1990-91													2
32	1991-92													3
33	1992-93													4
34	1993-94													5
35	1994-95													6
36	1995-96													7
37	1996-97													8
38	1997-98													9
39	1998-99													10
40	99-2000													11
41	2000-01													12
42	2001-02													13
43	2002-03													14
44	2003-04													15
45	2004-05													16
46	2005-06													17
47	2006-07													18
48	2007-08													19
49	2008-09													20
50	2009-10													21
51	2010-11													22
52	2011-12													23
53	2012-13													24
54	2013-14													25
55	2014-15													26
56	2015-16													27
57	2016-17													28
58	2017-18													29
59	2018-19			出席/親睦			出席/職業							30

9. 歴代地区役員・委員指名名簿

No.1

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガバナー
1972～73 年度	国際親睦	益 子 重 雄	岩瀬 圭一
1974～75 年度	ガバナー分区代理	益 子 重 雄	田中達次郎
1975～76 年度	国際親睦	室 井 勇	坂本 守
1976～77 年度	社会奉仕	田 崎 太 郎	江幡 広松
1977～78 年度	研究グループ交換	矢 口 晃	瓜生 英二
1978～80 年度	財団推進	平 山 正 男	湯原竹之助、齋藤五一
1980～82 年度	会員増強	宗 形 喜 久 男	中島鏡太郎、大橋章一
1981～82 年度	ガバナー分区代理	室 井 勇	大橋 章一
1982～83 年度	ロータリー情報	宗 形 喜 久 男	衣笠 秀夫
1984～85 年度	ローターアクト委員	後 藤 栄 次	斎藤 隆
1985～86 年度	ガバナー分区代理	柴 田 文 夫	館野 斐雄
1986～87 年度	財団学友委員長	半 田 久 一	小竹 俊夫
1987～88 年度	財団学友委員	半 田 久 一	板橋 敏雄
1991～91 年度	ガバナー分区代理	半 田 久 一	宅間 美治雄
1990～91 年度	ローターアクト	高 根 澤 憲 治	宅間 美治雄
1991～92 年度	ローターアクト	山 田 一 典	辻 由兵衛
1992～93 年度	青少年奉仕	天 野 賢 一	村井 敬爾
1994～95 年度	ローターアクト	薄 葉 久 仁	片柳 定夫
1995～96 年度	ガバナー分区代理	山 田 一 典	山浦 虔一
1995～96 年度	世界社会奉仕	金 澤 正 邦	山浦 虔一
1996～98 年度	ローターアクト	福 田 逸 男	宮崎 柏、吉沢兵左
1996～99 年度	世界社会奉仕委員長	金 澤 正 邦	宮崎 柏、吉沢兵左
1996～99 年度	世界社会奉仕	磯 勝 彦	宮崎柏、吉沢兵左、黒須靖
1998～99 年度	米山奨学会	滝 田 仁	黒須 靖
1999～00 年度	米山記念奨学会評議員	半 田 久 一	黒須 靖
1999～00 年度	ガバナーノミニー	半 田 久 一	岡田 昭郎
1999～00 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	岡田 昭郎
1999～00 年度	資金委員	金 澤 正 邦	岡田 昭郎
2000～01 年度	ガバナー	半 田 久 一	半田 久一
2000～01 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	半田 久一
2000～01 年度	会 計 長	金 澤 正 邦	半田 久一
2000～01 年度	ロータリーの友地区委員	山 田 一 典	半田 久一
2000～01 年度	職業奉仕	須 藤 舜 生	半田 久一
2000～01 年度	世界社会奉仕委員長	相 馬 征 志	半田 久一
2000～01 年度	青少年交換	刈 屋 太 郎	半田 久一
2001～14 年度	諮問委員	半 田 久 一	田村 春夫
2001～02 年度	幹 事	高 根 澤 憲 治	田村 春夫
2001～02 年度	資金委員	金 澤 正 邦	田村 春夫
2001～02 年度	ロータリー情報	野 崎 兼 太 郎	田村 春夫
2001～02 年度	WCS 第 1 ゾーン コーディネーター災害救援	半 田 久 一	リチャード D・キング
2001～04 年度	拡大委員	半 田 久 一	田村、亀和田、佐野
2001～03 年度	職業奉仕カウンセラー	半 田 久 一	田村春夫、亀和田辰男
2001～05 年度	ガバナー指名委員	半 田 久 一	田村、亀和田、佐野、村上
2002～03 年度	ガバナー補佐	大 森 貞 男	亀和田辰男

歴代地区役員・委員指名名簿

No.2

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガバナー
2002～03 年度	広 報	大 島 銀 吾	亀和田辰男
2002～03 年度	研究グループ交換	金 澤 正 邦	亀和田辰男
2002～03 年度	青少年交換	刈 屋 太 郎	亀和田辰男
2003～06 年度	ロータリー財団カウンセラー	半 田 久 一	佐野、村上、大竹
2003～04 年度	世界社会	深 谷 穆	佐野 正行
2004～05 年度	研修リーダー	半 田 久 一	村上 肇
2004～05 年度	研究グループ交換	月 江 寛 智	村上 肇
2004～05 年度	広 報	田 村 吉 興	村上 肇
2005～06 年度	ガバナー指名委員長	半 田 久 一	大竹 義夫
2005～08 年度	インターアクト	月 江 寛 智	大竹、落合、近藤
2005～08 年度	青少年交換	和 気 勝 利	大竹、落合、近藤
2005～08 年度	研究グループ交換	黒 澤 洋 一	大竹、落合、近藤
2006～07 年度	ガバナー補佐	相 馬 征 志	落合 雅雄
2006～07 年度	ガバナー指名委員	半 田 久 一	落合 雅雄
2006～07 年度	世界社会奉仕	佐 藤 博	落合 雅雄
2006～08 年度	奉仕プロジェクトカウンセラー	半 田 久 一	落合 雅雄、近藤 隆亮
2007～10 年度	危機管理委員長	半 田 久 一	近藤、羽石、森
2008～	運営委員会	半 田 久 一	羽石 光臣～
2008～10 年度	インターアクト委員長	月 江 寛 智	羽石 光臣、森 玄房
2008～10 年度	危機管理	月 江 寛 智	羽石 光臣、森 玄房
2008～11 年度	ローターアクト	齋 藤 武 久	羽石、森、瀬下龍夫
2009～12 年度	年次寄付	鈴 木 久 雄	森、瀬下、比企
2011～12 年度	ガバナー補佐	月 江 寛 智	比企 達男
2012～13 年度	IT 委員会	田 中 徹	鈴木 宏
2010～13 年度	ロータリー文庫運営委員会 委員	半 田 久 一	瀬下、比企、鈴木
2011～14 年度	インターアクト委員会委員	鳥 居 輝 一	比企、鈴木、飯村
2013～14 年度	諮問委員・財団監査委員会委員	半 田 久 一	飯村 慎一
2013～15 年度	ソーシャルメディア委員会委員	田 中 徹	飯村慎一、長嶋一郎
2013～15 年度	職業奉仕委員会委員	時 庭 稔	飯村慎一、長嶋一郎
2014～16 年度	インターアクト委員会委員	高 木 慶 一	長嶋 一郎
2015～16 年度	職業奉仕委員会委員	時 庭 稔	中谷 研一
2015～16 年度	インターアクト委員会委員	高 木 慶 一	中谷 研一
2016～17 年度	ガバナー補佐	高 木 慶 一	栃木 秀麿
2016～17 年度	米山記念奨学会記念委員	檜 山 達 郎	栃木 秀麿
2016～17 年度	インターアクト委員会委員	秋 葉 秀 樹	栃木 秀麿
2017～18 年度	公共イメージ委員	秋 間 忍	太城 敏之
2018～19 年度	公共イメージ委員	秋 間 忍	伊東 永峯

歴代地区指名名簿（地区内外）

No.1

年 度	役職・委員会名	氏 名	ガ バ ナ ー
1978 ～ 79 年 度	特別代表 那須ロータリークラブ創立	柴 田 文 夫	湯 原 竹 之 助
1978 ～ 79 年 度	拡大補助者 那須ロータリークラブ創立	山 田 一 典	湯 原 竹 之 助
1985 ～ 86 年 度	地区協議会・第7グループサブリーダー	半 田 久 一	館 野 斐 雄
1986 ～ 87 年 度	栃木県第1分区IGF 新人フォーラムリーダー	半 田 久 一	小 竹 俊 夫
1986 ～ 87 年 度	地区大会・広報委員	半 田 久 一	小 竹 俊 夫
1996 ～ 97 年 度	地区協議会 国際奉仕サブリーダー	金 澤 正 邦	宮 崎 柏
1997 ～ 98 年 度	地区協議会 国際奉仕サブリーダー	金 澤 正 邦	吉 澤 兵 左
2000 ～ 01 年 度	地区協議会 国際奉仕サブリーダー	相 馬 征 志	半 田 久 一
2001 ～ 02 年 度	RID1020 スコットランド GSE チームリーダー	磯 勝 彦	半 田 久 一
2001 ～ 02 年 度	RID2810 宮城県地区大会RI会長代理	半 田 久 一	リチャードD・キング
2001 ～ 02 年 度	地区大会 決議委員会(岡田昭郎PG代理)	半 田 久 一	田 村 春 夫
2001 ～ 02 年 度	地区大会 資格審査委員会	半 田 久 一	田 村 春 夫
2002 ～ 03 年 度	地区大会 決議委員会	半 田 久 一	亀 和 田 辰 男
2002 ～ 03 年 度	地区大会 プログラム委員	大 森 貞 男	亀 和 田 辰 男
2003 ～ 04 年 度	地区大会 選挙管理委員会	半 田 久 一	佐 野 正 行
2003 ～ 04 年 度	規定審議会 地区代表議員 シカゴ	半 田 久 一	佐 野 正 行
2003 ～ 04 年 度	栃木県立黒磯高等学校インターアクト・クラブ創立特別代表	月 江 寛 智	佐 野 正 行
2004 ～ 05 年 度	地区大会 資格審査委員会	半 田 久 一	村 上 肇
2005 ～ 06 年 度	RID3750 韓国GSEチームリーダー	半 田 久 一	大 竹 義 夫
2006 ～ 07 年 度	地区大会 資格審査委員会	半 田 久 一	落 合 雅 雄
2006 ～ 07 年 度	地区大会 プログラム委員	相 馬 征 志	落 合 雅 雄
2006 ～ 07 年 度	規定審議会 地区代表議員シカゴ	半 田 久 一	落 合 雅 雄
2007 ～ 08 年 度	第1ゾーンRI理事指名地区代表議員-釧路	半 田 久 一	近 藤 隆 亮
2007 ～ 08 年 度	地区大会 広報委員会	半 田 久 一	近 藤 隆 亮
2008 ～ 09 年 度	地区協議会 新世代サブリーダー	月 江 寛 智	羽 石 光 臣
2009 ～ 10 年 度	地区協議会 新世代サブリーダー	月 江 寛 智	森 玄 房
2011 ～ 12 年 度	地区大会 決議委員	月 江 寛 智	比 企 達 男
2012 ～ 13 年 度	地区協議会 ITサブリーダー	田 中 徹	鈴 木 宏
2012 ～ 13 年 度	地区大会 広報委員	鳥 居 輝 一	鈴 木 宏
2016 ～ 17 年 度	地区大会 登録委員	高 木 慶 一	栃 木 秀 磨

10. クラブ略歴

- (1)創立年月日 1960年 9月 17日 (7)特別代表 上野小七
 於：黒磯産業会館
- (2)RI加盟承認年月日 1960年 10月 24日 (8)所在地域 那須塩原市人口 116,521人
 認証番号 394 平成 29年 7月 1日現在
- (3)チャーターナイト年月日 1961年 4月 23日
 於：那須ビューホテル
- (4)創立会員人数 21名
- (5)創立当時のガバナー 田 誠 (東京ロータリークラブ)
- (9)アデショナルクラブ 那須ロータリークラブ 1980～1981年
- (6)スポンサークラブ 宇都宮ロータリークラブ (10)クラブID番号 13853
 ホームページアドレス <http://www.kuroiso-rotaryclub.jp/>

男	女	世帯数
57,901	58,620	46,447

(11)主な式典および事業等

年 度	式 典 ・ 事 業	会 場	会長/実行委員長
1965～66	クラブ創立 5 周年記念例会(302 回)昭和41年 9月 10 日 事業: 黒磯町、那須町の精薄児童育成に協力	八幡一望閣	金澤勘一郎
1970～71	10 周年記念式典 昭和45年 9月 17 日 事業: 黒磯町公会堂にグランドピアノ寄贈	那須ロイヤルホテル	福嶋 正/金澤勘一郎
1975～76	15 周年記念式典(752 回) 昭和 50 年 9 月 17 日 事業: 黒磯市・那須町の言語障害時の為の教育機器寄贈	足利銀行 黒磯支店	柴田 文夫
1979～80	国際ロータリー75 周年記念 事業: 郷土資料館に野雨情詩碑寄贈 昭和 55 年 2 月 20 日	郷土資料館	宗像喜久男/金澤知正
1980～81	20 周年記念式典 昭和 55 年 10 月 8 日 事業: 黒磯市総合グランドに太陽電池時計寄贈	晩翠閣	後藤栄次/石川秀一
	アデショナルクラブ那須ロータリークラブ設立 昭和 59 年 6 月 8 日	那須ロイヤルセンター	特別代表: 柴田文夫
1983～84	黒磯ロータリーアクトクラブ提唱認証状伝達 昭和 59 年 5 月 3 日	黒磯文化会館	佐川 欽一/半田久一
1985～86	25 周年記念式典 事業: 河畔公園に太陽電池時計寄贈 昭和 60 年 10 月 8 日	那須ロイヤルホテル	高根澤憲治/後藤栄次
1990～91	30 周年記念式典 平成 3 年 3 月 24 日 事業: 黒磯市文化会館に源頼朝歌碑並びに太陽電池時計寄贈	割烹石山	瀧田 仁/後藤栄次
1995～96	35 周年記念式典 平成 8 年 3 月 17 日 事業: 那須塩原駅前に源頼朝のモニュメント像を寄贈	割烹石山	大島銀吾/須藤舜生
1996～97	ポールハリス没後 50 周年記念 事業: 河畔公園に風力発電外灯を設置	河畔公園	深谷 穆
1997～98	国際ロータリー意義ある業績賞受賞 事業: 河畔公園への奉仕活動	河畔公園	田村吉興
1998～99	黒磯ロータリーアクトクラブ終結		黒澤洋一
2000～01	半田久一地区ガバナー輩出 地区大会	りんどう湖ロイヤルホテル・ 黒磯文化会館	月井幸雄/滝田 仁
	40 周年記念式典 平成 12 年 9 月 17 日 事業: 河畔公園にあずまやを寄贈	割烹石山	月井幸雄/相馬征志
2001～02	米山記念奨学金 2,000 万円達成クラブ		佐藤 博
2003～04	国際ロータリー100 周年記念 事業: 稲荷山公園整備 2004・05 継続事業	稲荷山公園	齋藤武久/田村吉興
"	黒磯高等学校インターアクトクラブ提唱 平成 16 年 4 月 27 日	黒磯高校	齋藤武久/月江寛智
"	黒磯高等学校インターアクトクラブ認証状伝達式 平成 16 年 6 月 6 日	割烹石山	齋藤武久/月江寛智
2004～05	国際ロータリー100 周年記念方位盤寄贈並びに植樹	稲荷山公園	福島泰雄/田村吉興
2005～06	45 周年記念式典	割烹石山	金澤正邦/高根澤憲治
2010～11	50 周年記念式典 河畔公園ベンチ 平成 23 年 6 月 12 日	割烹石山	高木慶一/佐治鐵造
2011～12	米山記念奨学金 3,000 万円達成クラブ		檜山達郎
2015～16	55 周年記念式典	割烹石山	和気勝利/鈴木久雄

11. 会 員

平成 30 年 7 月 1 日現在

(1)

正 会 員
35

名 誉 会 員
0

(2) 会 員 年 齢

20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳代	総数
0 名	2 名	3 名	4 名	12 名	12 名	2 名	35 名
0 %	5.7%	8.6%	11.4%	34.3%	34.3%	5.7%	100%

(1) 最年長者 檜山 達郎 1934 年(昭和 9 年) 4 月 10 日生 84 歳

(2) 最年少者 戸野 俊介 1982 年(昭和 57 年) 12 月 21 日生 35 歳

(3) 平均年齢 64.5 歳

(4) 65 歳以上の会員数 21 名

12. 会員在籍保有年数(黒磯クラブ在籍)

年数	人員	会 員 名 (7月現在満計算による)
42	1	福 田 逸 男 1976年3月
39	1	相 馬 征 志 79年03月
37	1	佐 藤 博 81年04月
36	1	大 森 貞 男 82年03月
34	2	黒 澤 洋 一 84年01月 月 江 寛 智 84年02月
32	1	鈴 木 久 雄 86年01月
29	1	時 庭 稔 89年01月
28	1	高 木 慶 一 90年07月
27	1	鳥 居 輝 一 91年01月
26	1	秋 間 忍(再) 97年11月
25	1	田 中 徹 93年01月
24	3	荒 井 昌 一 93年08月 高 木 茂 94年07月 平 山 博 94年07月
22	1	瀬 尾 紀 夫 96年07月
19	3	澤 田 吉 夫 98年10月 石 山 桂 子 98年12月 和 気 勝 利 99年03月
15	2	檜 山 達 郎 02年12月 鈴 木 隆 子 03年07月
13	2	吉 光 寺 政 雄 05年07月 秋 葉 秀 樹 05年07月
11	1	村 山 茂 07年07月
10	1	小 野 安 正(再) 13年07月
7	1	植 竹 一 裕 11年07月
6	1	津 久 井 誠 二 12年04月
4	4	荒 牧 明 二 14年01月 稲 垣 政 一 14年01月 豊 田 哲 司 14年04月 大 島 三 千 三 14年04月
3	2	安 藤 讓 治 14年08月 戸 野 俊 介 15年04月
2	1	藤 崎 善 隆 16年07月
1	1	薄 孝 明 17年04月
1年未満	1	泉 道 夫 17年10月

13.(1)事務所 (2)例会場

〒325-0056	栃木県那須塩原市本町6-5 (株)植竹虎太商店 Tel: 0287-62-1123 Fax 0287-63-9228 E-mail: k.uetake@coral.plala.or.jp
〒325-0056	栃木県那須塩原市本町 5-5 割烹「石山」 Tel 0287-62-0128 Fax 0287-62-1076 例会日 国民の祝日を含まない週の水曜日 12:30～13:30 E-mail: qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

14. 取引銀行 栃木銀行 黒磯支店 普通預金 No.

15. 2018-19年度理事・役員及び委員会編成・当クラブよりの地区委員等

理事会				役員補佐	
役員		理事			
会 長	村山 茂	ク ラ ブ 奉 仕	大島三千三	副 幹 事	稲垣 政一
直 前 会 長	高木 茂	職 業 奉 仕	石山 桂子	副 幹 事	藤崎 善隆
会 長エレクト	吉光寺政雄	社 会 奉 仕	藤崎 善隆	副 会 計	薄 孝明
副 会 長	大島三千三	国 際 奉 仕	時庭 稔	副 S A A	荒牧 明二
副 会 長	高木 慶一	青 少 年 奉 仕	安藤 譲治	副 S A A	時庭 稔
幹 事	植竹 一裕	ローターリー財団	荒牧 明二	副 S A A	吉光寺政雄
会 計	鳥居 輝一				
S A A	秋葉 秀樹			監 事	相馬 征志
				監 事	月江 寛智

理事役員指名委員会	村山 茂 高木 茂 吉光寺政雄 大島三千三 高木慶一 相馬征志 月江寛智
クラブ定款細則検討委員会	相馬征志 月江寛智 鳥居輝一 佐藤 博 田中 徹 高木慶一 秋間 忍

委員会	委員長	副委員長	委 員	委 員	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	大島三千三				
親 睦	戸野 俊介	石山 桂子	豊田 哲司	秋葉 秀樹	泉 道夫
出 席	佐藤 博	泉 道夫	井出 法		
プログラム	高木 慶一	月江 寛智	大森 貞男	井出 法	斎藤 幸夫
広 報	鈴木 久雄	秋葉 秀樹	檜山 達郎		
スマイルボックス	鈴木 隆子	小野 安正	安藤 譲治	田中 徹	
会 報	稲垣 政一	和気 勝利	薄 孝明	相馬 征志	
ク ラ ブ 史 料	高木 茂	稲垣 政一	秋間 忍	藤崎 善隆	
雑 誌	澤田 吉夫	大森 貞男			
ローターリー 情報	田中 徹	鈴木 久雄	荒井 昌一		
会 員 増 強	秋間 忍	澤田 吉夫	小野 安正		
会員選考/職業分類	平山 博	月江 寛智	吉光寺政雄	佐藤 博	
職 業 奉 仕	石山 桂子	泉 道夫	斎藤 幸夫	豊田 哲司	
社 会 奉 仕	藤崎 善隆	鳥居 輝一	薄 孝明	黒澤 洋一	瀬尾 紀夫
国 際 奉 仕	時庭 稔	鈴木 隆子	小野 安正	戸野 俊介	
青 少 年 奉 仕	安藤 譲治	平山 博	福田 逸男	和気 勝利	
ローターリー財団	荒牧 明二	高木 慶一	檜山 達郎		
米山記念奨学会	瀬尾 紀夫	黒澤 洋一	福田 逸男		

【地区関係】 秋間 忍 公共イメージ委員
平山 博 米山カウンセラー

*MD…大口寄付者メジャードナー
 *MP…マルチボールハリスフェロー P…ボールハリスフェロー
 F…財団の友 Y…米山功労者 B…ベネファクター(数字は回数)
 *RC 歴…()は通算を示す。(他クラブより再入会)

16. 会員名簿 (2018-19 年度)

氏名 配偶者氏名 ボール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 ()内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日
アキバ ヒデキ 秋葉 秀樹 (紀代子) P.F.Y S49.9.11(O)	葬祭場 H17.7.6	(株)帝都 代表取締役 〒325-0051 那須塩原市豊町 13-9 TEL 0287(62)3131 FAX 0287(62)5455	〒325-0051 那須塩原市豊町 13-9 TEL 0287(62)3131 FAX 0287(62)5455	SAA 親睦 広報	13年 13年 1月1日
アキマ シノブ 秋間 忍 (しげ子) MP.F.Y4 S21.2.19(O)	ソフトウェア 開発 H9.11.17	(株)テクノ産業 取締役会長 〒325-0033 那須塩原市埼玉 371-8 TEL 0287(62)6010 FAX 0287(62)8998	〒329-3133 那須塩原市沓掛 635-21 TEL 0287(67)1305 FAX 0287(67)1306	会員増強 会報 ※公共イメージ委員	20年 (26年) 20年 10月29日
アライ ショウイチ 荒井 昌一 (道代) P.F.Y4.B S18.7.31(O)	ガソリン スタンド H5.8.18	(有)荒井モータース 代表取締役 〒325-0043 那須塩原市橋本町 1-1 TEL 0287(62)2347 FAX 0287(62)2351	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-27 TEL 0287(62)2347 FAX 0287(62)2351	雑誌	24年 22年 3月6日
アラマキ アケジ 荒牧 明二 (光江) S27.11.10(O)	建設 H26.1.8	(株)エース・リノベ 手づくり社 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1083-17 TEL 0287-64-1773 FAX 0287-64-1773	〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1083-17 TEL 0287(64)1773 FAX 0287(64)1773	ロータリー財団 副 SAA	4年 4年 2月11日
アンドウ ジョウジ 安藤 譲治 (真由美) S38.3.13	食堂 H26.8.20	食健サロン 糸糸塩梅 代表 〒325-0055 那須塩原市宮町 2-8 TEL 0276(73)5101 FAX 0287(73)5102	〒325-0023 那須塩原市豊浦 10-749 TEL 090-3065-1876	青少年奉仕 広報	3年 3年 2月18日
イシヤマ ケイコ 石山 桂子 (雅典) P.F.Y2.B S27.1.3(A)	日本料理 H10.12.16	(有)割烹石山 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 5-5 TEL 0287(62)0128 FAX 0287(62)1076	〒325-0056 那須塩原市本町 5-5 TEL 0287(62)0128 FAX 0287(62)1076	職業奉仕 親睦	19年 17年 6月3日
イシミ ミチオ 泉 道夫 (清美) S31.3.18	ホテル H29.10.1	(株)那須ミッドシティホテル 代表取締役 〒325-0022 那須塩原市東豊浦 24-2 TEL 0287(63)7367 FAX 0287(67)1401	〒325-0022 那須塩原市東豊浦 24-2 TEL 0287(63)7367 FAX 0287(67)1401	親睦 出席 職業奉仕	1年未満 9月7日
イデ オサム 井出 法 (美紀子) S49.1.1(O)	不動産取引 H30.7.4	那須エステート(株) 代表取締役 〒325-0061 那須塩原市末広町 53 TEL 0287(64)0001 FAX 0287(64)1388	〒329-3133 那須塩原市沓掛 3-2-4 TEL 09026414944	出席 親睦	1月15日
イナガキ マサイチ 稲垣 政一 (艶子) S29.4.9(A)	不動産賃貸 管理 H26.1.29	(有)稲垣商事 代表取締役 〒325-0038 那須塩原市豊浦北町 71-3 TEL 0287(64)1062 FAX 0287(64)1751	〒325-0038 那須塩原市豊浦北町 71-3 TEL 0287(64)1062 FAX 0287(64)1751	副幹事 会報 クラブ史料	4年 4年 12月10日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日)
ウエタケ カズヒロ 植竹 一裕 (美幸) P.F S33.7.27 (O)	肥料・農薬 H23.7.1	(株)植竹虎太商店 代表取締役社長 〒325-0056 那須塩原市本町 6-34 TEL 0287(62)1123 FAX 0287(63)9228	〒325-0056 那須塩原市本町 6-5 TEL 0287(62)0013	幹事	7年 7年 11月24日
ウスキ タカアキ 薄 孝明 (純子) S 45.12.21 (O)	銀行 H29.4.6	(株)栃木銀行 黒磯支店 支店長 〒325-8691 那須塩原市本町 8-4 TEL 0287(62)2323 FAX 0287(62)1098	〒321-0923 宇都宮市下栗町 772-141 TEL 028(656)7246	副会計 社会奉仕 スマイルボックス	1年 0 6月22日
オオシマ ミチゾウ 大島 三千三 (小織) S34.3.18 (O)	一般廃棄物 処理 H26.4.23	(有)大島商店 代表取締役 〒329-3155 那須塩原市笹沼 262 TEL 0287(65)0863 FAX 0287(65)3381	〒329-3155 那須塩原市笹沼 263-4 TEL 0287(65)0863 FAX 0287(65)3381	副会長 クラブ奉仕	4年 4年 9月8日
オオモリ サダオ 大森 貞男 P.F.Y4.B S13.9.5 (A)	クリーニング S57.3.2	(株)大森 取締役会長 〒325-0016 那須塩原市東栄 2-4-8 TEL 0287(62)0333 FAX 0287(63)3303	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(62)0160 FAX 0287(62)0160	出席 雑誌	36年 35年 1月15日
オノ ヤスマサ 小野 安正 (昭代) Y S22.8.1 (O)	人材派遣業 H25.7.3	(株)アルファ 代表取締役 〒325-0047 那須塩原市若葉町 2-15 TEL 0287(60)7500 FAX 0287(60)7501	〒329-2756 那須塩原市西三島 5-179-14 TEL 0287(36)9441	スマイル ロータリー情報 国際奉仕	5年 (10年) 5年 7月17日
キッコウジ マサオ 吉光寺 政雄 (晴香) P.F S53.11.29 (A)	葬祭場 H17.7.6	(有)八州 代表取締役 〒325-0023 那須塩原市豊浦 12-138 TEL 0287(63)6868 FAX 0287(63)4240	〒325-0023 那須塩原市豊浦 12-138 TEL 0287(63)6868 FAX 0287(63)4240	会長エレクト 副 SAA 会員増強	13年 6年 9月21日
クロサワ ヨウイチ 黒澤 洋一 (恵子) P.F.Y4 S18.11.18 (O)	建設資材 販売 S59.1.5	黒磯新建材(株) 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1087-518 TEL 0287(63)1166 FAX 0287(64)3206	〒325-0033 那須塩原市埼玉 435-5 TEL 0287(62)5630 FAX 0287(62)5630	社会奉仕 米山記念奨学会	34年 31年 4月19日
サイトウ ユキオ 斎藤 幸夫 (直美) S40.11.10(O)	信用金庫 H30.7.4	大田原信用金庫 黒磯支店 支店長 〒325-0061 那須塩原市末広町 53-107 TEL 0287(62)0678 FAX 0287(64)2243	〒324-0043 大田原市浅香 3-3722-58 0287(24)1044	出席 職業奉仕	11月7日
サトウ ヒロシ 佐藤 博 (喜代) P.F.Y3.B S22.9.7 (O)	電気工事 S56.4.1	(株)那須電設 代表取締役会長 〒325-0039 那須塩原市北栄町 494-2 TEL 0287(63)1908 FAX 0287(63)1907	〒325-0039 那須塩原市北栄町 493-72 TEL 0287(63)1908 FAX 0287(63)1907	出席 会員増強	37年 36年 6月29日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴) 皆出席 結婚月日
サワダ ヨシオ 澤田 吉夫 (セイ子) P.F.Y3.B S22. 6.20 (O)	米 穀 H10.10.28	(有)ナスアグリ 代表取締役 〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1092 TEL 0287(64)3511 FAX 0287(74)5007	〒325-0013 那須塩原市鍋掛 1092 TEL 0287(64)3511 FAX 0287(74)5007	雑誌 会員増強	19 年 19 年 3 月 15 日
スズキ ヒサオ 鈴木 久雄 (芳江) P.F.Y4.B S22.11.14 (AB)	建 設 S61. 1.10	(株)鈴木工業 代表取締役 〒325-0001 那須町高久甲 5077 TEL 0287(62)1173 FAX 0287(62)1183	〒325-0027 那須塩原市共墾社 104-30 TEL 0287(63)5071 FAX 0287(62)1183	広報 ロータリー情報	32 年 30 年 4 月 29 日
スズキ リュウコ 鈴木 隆子 P.F.Y3 S30.11.15 (B)	電気器具 小売 H15. 7. 2	(有)鈴木商事 取締役 〒325-0026 那須塩原市上厚崎 570-3 TEL 0287(62)1536 FAX 0287(62)1538	〒325-0026 那須塩原市上厚崎 570-3 TEL 0287(64)2221 FAX 0287(62)1538	スマイルボックス 国際奉仕	15 年 15 年 2 月 15 日
セオ ノリオ 瀬尾 紀夫 (栄子) P.F.Y4.B S24. 8.16 (B)	プロパン H8. 7.31	(株)瀬尾本店 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 6-10 TEL 0287(62)0044 FAX 0287(62)0238	〒325-0056 那須塩原市本町 6-10 TEL 0287(62)0044 FAX 0287(62)0238	米山記念奨学会 社会奉仕	22 年 20 年 1 月 29 日
ソウマ セイシ 相馬 征志 (郁代) MP1.F.Y4.B S12.10.30 (O)	自動車整備 S54. 3. 7	(有)相馬自動車商工 取締役会長 〒325-0027 那須塩原市共墾社 104 TEL 0287(62)0608 FAX 0287(62)0567	〒329-3133 那須塩原市沓掛 2-5-2 TEL 0287(65)0315 FAX 0287(65)0315	監事 スマイルボックス	39 年 39 年 10 月 5 日
タカギ ケイイチ 高木 慶一 (松代) MP.F.Y4.B S21.10.20 (O)	ファースト フード H2. 7. 1	タカギ(株) 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 5-2 TEL 0287(62)0100 FAX 0287(62)0014	〒325-0056 那須塩原市本町 5-24 TEL 0287(62)0009 FAX 0287(62)0014	副会長 プログラム ロータリー財団	28 年 18 年 5 月 12 日
タカギ シンゲル 高木 茂 (明美) P.F.Y4 S27.11.28 (O)	印 刷 H6. 7. 7	黒磯印刷(株) 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 3-5 TEL 0287(62)0020 FAX 0287(62)0021	〒325-0056 那須塩原市本町 3-5 TEL 0287(62)0020 FAX 0287(62)0021	直前会長 クラブ史料	24 年 24 年 5 月 16 日
タナカ トオル 田中 徹 (正江) MP.F.Y4.B S25. 2.19 (O)	電気メッキ H5. 1.10	(株)田中鍍金工業 代表取締役 〒325-0051 那須塩原市豊町 3-21 TEL 0287(63)5151 FAX 0287(63)6143	〒325-0061 那須塩原市末広町 77-147 TEL 0287(64)3415 FAX 0287(62)4123	ロータリー情報 広報	25 年 25 年 5 月 6 日
ツキエ ヒロトモ 月江 寛智 (正子) P.F.Y3.B S16. 2.12 (B)	神 道 S59. 2. 1	宗教法人 黒磯神社 代表役員宮司 〒325-0055 那須塩原市宮町 3-34 TEL 0287(62)0322 FAX 0287(62)0383	〒325-0055 那須塩原市宮町 3-3 TEL 0287(63)0155 FAX 0287(65)2377	監事 プログラム 会員選考	34 年 33 年 1 月 19 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 ()内通算 RC 歴 皆出席 結婚月日
トキニフ ミノル 時庭 稔 (順子) P.F.Y4 S26. 8.29 (A)	自動車 教習所 H1. 1. 5	(株)黒磯中央自動車学校 代表取締役会長 〒325-0039 那須塩原市北栄町 638-2 TEL 0287(64)1225 FAX 0287(64)1526	〒325-0017 那須塩原市黒磯 652-13 TEL 0287(63)6115 FAX 0287(63)6115	国際奉仕 副 SAA	29 年 23 年 6 月 2 日
トノ シュンスケ 戸野 俊介 (香菜恵) S57.12.21 (B)	弁護士 H27. 4. 1	弁護士法人 戸野・田並法律 事務所 代表弁護士 〒329-3156 那須塩原市方京 1-16-5 TEL 0287(74)3308 FAX 0287(74)3343	〒325-0026 那須塩原市上厚崎 121-8-201 TEL 090(7972)9832	親睦 国際奉仕	3 年 0 年 11 月 5 日
トヨダ テツジ 豊田 哲司 (順子) S40.12.17 (AB)	ホテル H26. 4. 1	ロイヤルホテル那須 支配人 〒325-0302 那須町大字高久丙字街道下 449 TEL 0287(76)1122 FAX 0287(76)1166	〒329-3156 那須塩原市方京 2-1-2-210 TEL 070-1323-5202	親睦	4 年 3 年 1 月 6 日
トリイ ケイチ 鳥居 輝一 P.F.Y2 S17. 4. 5 (A)	不動産 取引 H3. 1.16	二本松不動産(有) 代表取締役 〒325-0054 那須塩原市新朝日 2-27 TEL 0287(62)1544 FAX 0287(62)0492	〒325-0054 那須塩原市新朝日 2-27 TEL 0287(62)1544 FAX 0287(62)0492	会計 社会奉仕	27 年 27 年 11 月 5 日
ヒヤマ タツロウ 檜山 達郎 (桂子) P.F.Y.B S9. 4.10 (A)	歯科医 H14.12. 4	医療法人まこと会 檜山歯科クリニック理事長 〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(64)1180 FAX 0287(64)1181	〒325-0044 那須塩原市弥生町 2-28 TEL 0287(63)3655 FAX 0287(63)3046	ロータリー財団 プログラム	15 年 14 年 11 月 29 日
ヒラヤマ ヒロシ 平山 博 (ヒロ子) P.F.Y4.B S23. 8.16 (A)	燃料・ ガス販売 H6. 7. 1	(有)平山燃料店 代表取締役 〒325-0055 那須塩原市宮町 3-17 TEL 0287(62)0246 FAX 0287(62)0272	〒325-0055 那須塩原市宮町 6-21 TEL 0287(62)0246 FAX 0287(62)0272	会員選考 青少年奉仕 ※米山カウンセラー	24 年 24 年 1 月 23 日
フクダ イツオ 福田 逸男 (まり子) P.F.Y4 S14.12. 11 (A)	繊維外衣 S51. 3. 1	(有)ヨロヅヤ 代表取締役 〒325-0056 那須塩原市本町 6-29 TEL 0287(63)4628 FAX 0287(62)3838	〒325-0056 那須塩原市本町 6-29 TEL 0287(62)0470 FAX 0287(62)3838	青少年奉仕 米山記念奨学会	42 年 39 年 10 月 21 日
フジサキ ヨシタカ 藤崎 善隆 (夏代) S51.4.27(O)	仏教 H28. 7.13	宗教法人 日蓮宗 等覚院 代表役員住職 〒325-0045 那須塩原市高砂町 5-41 TEL 0287(62)0187 FAX 0287(62)3947	〒325-0045 那須塩原市高砂町 5-41 TEL 0287(62)0187 FAX 0287(62)3947	社会奉仕 副幹事 会報	2 年 1 年 6 月 20 日
ムラヤマ シゲル 村山 茂 (ハルノ) P.F S29. 2.21 (A)	旅客運送 H19. 7. 4	黒磯観光タクシー(株) 代表取締役社長 〒325-0056 那須塩原市本町 5-7 TEL 0287(62)1526 FAX 0287(63)0388	〒329-3121 那須塩原市鹿野崎 188-4 TEL 0287(74)6467	会長	11 年 11 年 10 月 21 日

氏名 配偶者氏名 ポール・ハリス・フェロー 米山功労者 生年月日・血液型	職業分類 (入会年月日)	事業所・役職名 郵便番号・所在地 電話番号・FAX	郵便番号 自宅住所 電話番号・FAX	今年度 所属委員会 ※地区役員・委員	RC 歴 (内通算 RC 歴) 皆出席 結婚月日
ワケ カットン 和気 勝利 (文子) F.Y3.B S32. 2. 2 (A)	内装工事 H11. 3. 3	(有)佐和商店 代表取締役 〒325-0055 那須塩原市宮町 6-8 TEL 0287(62)0357 FAX 0287(62)2697	〒325-0055 那須塩原市宮町 6-9 TEL 0287(62)0357 FAX 0287(62)2697	会報 青少年奉仕	19年 18年 6月10日

氏 名	ア ド レ ス	氏 名	ア ド レ ス
秋葉 秀樹	hideki_akiba@teito-group.co.jp	高 木 茂	kuroiso.print@ba.wakwak.com
秋 間 忍	nobuakima@gmail.com	田 中 徹	teptt@beige.ocn.ne.jp
荒井 昌一	arayi-m@celery.ocn.ne.jp	月江 寛智	tukie@pastel.ocn.ne.jp
荒牧 明二	a.r.t@ab.auone-net.jp	時 庭 稔	chu-oh-1@juno.ocn.ne.jp
安藤 譲治	j-ando0218@db4.so-net.ne.jp	戸野 俊介	tono-t.t.law@lily.ocn.ne.jp
石山 桂子	qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp	豊田 哲司	tetuzi01@daiwaresort.co.jp
泉 道夫	izumi@nasu-midcity.com	鳥居 輝一	nimatsuf@aurora.ocn.ne.jp
井出 法	osamu@manafji.com	檜山 達郎	hiyama88@eos.ocn.ne.jp
稲垣 政一	wk857@waltz.plala.or.jp	平 山 博	h.hiraya@themis.ocn.ne.jp
植竹 一裕	k.uetake@coral.plala.or.jp	福田 逸男	yorozuya@poem.ocn.ne.jp
薄 孝明	koumei.u-1347@i.softbank.jp	藤崎 善隆	jusyoku@tougakuin.or.jp
大島三千三	3003@mvp.biglobe.ne.jp	村 山 茂	spsx92k9@flute.ocn.ne.jp
大森 貞男	sadao-omori@poem.ocn.ne.jp	和気 勝利	wakeka@aqua.ocn.ne.jp
小野 安正	alpha@nasuinfo.or.jp		
吉光寺政雄	masaokikkoji840@gmail.com		
黒澤 洋一	kuro.you@ace.ocn.ne.jp		
斎藤 幸夫	kenhouseasaka@yahoo.co.jp		
佐 藤 博	nasuden4@deluxe.ocn.ne.jp		
澤田 吉夫	yssawada@lily.ocn.ne.jp		
鈴木 久雄	h.suzuki@bz03.plala.or.jp		
鈴木 隆子	akira1106@ymail.plala.or.jp		
瀬尾 紀夫	seohonten@nasuinfo.or.jp		
相馬 征志	somaauto@nasuinfo.or.jp		
高木 慶一	step2001@galaxy.ocn.ne.jp		

17. 出席状況

(1) 月別出席率・出席者数 (2017年7月～2018年6月)

月	第 1 例会	第 2 例会	第 3 例会	第 4 例会	第 5 例会	月 平 均	月 末 会 員
	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)	(出席者数)		総 数 (人)
7	100%	91.7%	74.3%			88.3%	37
	(34)	(32)	(26)				
8	91.4%	91.4%	94.6%			92.4%	37
	(32)	(32)	(33)				
9	87.9%	94.3%	91.9%			93.2%	37
	(29)	(33)	(34)				
10	97.2%	87.8%	89.5%			89.4%	38
	(36)	(32)	(34)				
11	94%	92.1%	94.7%			93.9%	38
	(36)	(35)	(36)				
12	94.7%	97.9%	94.5%			94.7%	38
	(36)	(37)	(35)				
1	89.2%	100%	100%			92.2%	37
	(33)	(37)	(37)				
2	100%	100%	100%			100%	36
	(37)	(36)	(36)				
3	94.4%	94.4%	94.1%			93.8%	36
	(34)	(34)	(34)				
4	88.9%	91.7%	97.2%			92.2%	36
	(32)	(33)	(35)				
5	91.7%	88.9%	88.9%			89.3%	36
	(33)	(32)	(32)				
6	94.5%	91.6%	97.7			92.0%	35
	(34)	(33)	(35)				

(2)年数別 100%出席者一覧表 (2017年7月～2018年6月)

[39 年間]	相 馬 征 志	福 田 逸 男		
[36 年間]	* 佐 藤 博			
[35 年間]	* 大 森 貞 男			
[33 年間]	△* 月 江 寛 智			
[31 年間]	△* 黒 澤 洋 一			
[30 年間]	鈴 木 久 雄			
[27 年間]	鳥 居 輝 一			
[25 年間]	田 中 徹			
[24 年間]	高 木 茂	平 山 博		
[23 年間]	時 庭 稔			
[22 年間]	△* 荒 井 昌 一			
[20 年間]	△* 瀬 尾 紀 夫	秋 間 忍		
[19 年間]	澤 田 吉 夫			
[18 年間]	高 木 慶 一	和 気 勝 利		
[17 年間]	石 山 桂 子			
[15 年間]	鈴 木 隆 子			
[14 年間]	△* 檜 山 達 郎			
[13 年間]	秋 葉 秀 樹			
[11 年間]	村 山 茂			
[7 年間]	植 竹 一 裕			
[6 年間]	吉 光 寺 正 雄			
[5 年間]	△小 野 安 正			
[4 年間]	荒 牧 明 二	稲 垣 政 一	大 島 三 千 三	
[3 年間]	△豊 田 哲 司	安 藤 讓 治		
[1 年間]	藤 崎 善 隆			
[0 年間]	△戸 野 俊 介	薄 孝 明		

100%出席でも一年未満の在籍者は除外してあります。

*印者は、全体の出席率算出率の除外者（出席免除者）ですが、個人の通算100%出席に関しては、本人の実績の通りです。

△印者は、2017～2018年度に100%達成が成らなかった方で、昨年と同数となります。

(3) 会員出席状況一覧表 (2017-2018年度)

氏名	当年度	ホームクラブ出席		メイクアップ		当年度	当年度	100%出席	備考
	例会数					出席数	出席率%	年数累計	
秋葉 秀樹	36	30	83.3%	12	33.3%	36	100.0%	13	
秋間 忍	36	34	94.4%	6	16.6%	36	100.0%	20	
荒井 昌一	36	0	0.0%	2	0.6%	2	0.6%	22	出席免除
荒牧 明二	36	34	94.4%	12	33.3%	36	100.0%	4	
安藤 譲治	36	30	83.3%	11	30.5%	36	100.0%	3	
石山 桂子	36	29	80.5%	9	25.0%	36	100.0%	17	
稲垣 政一	36	34	94.4%	19	52.8%	36	100.0%	4	
植竹 一裕	36	30	83.3%	10	28.0%	36	100.0%	7	
薄 孝明	36	29	80.5%	4	11.1%	33	91.6%	0	
大島三千三	36	31	86.1%	8	22.2%	36	100.0%	4	
大森 貞男	36	30	83.3%	8	22.2%	36	100.0%	35	出席免除
小野 安正	36	25	69.4%	4	11.1%	29	80.5%	5	
吉光寺正雄	36	30	83.3%	6	16.7%	36	100.0%	6	
黒澤 洋一	36	30	83.3%	4	11.1%	34	94.4%	31	出席免除
佐藤 博	36	30	83.3%	6	16.7%	36	100.0%	36	出席免除
澤田 吉夫	36	27	75.0%	9	25.0%	36	100.0%	19	
鈴木 久雄	36	30	83.3%	9	25.0%	36	100.0%	30	
鈴木 隆子	36	32	88.8%	13	36.1%	36	100.0%	15	
瀬尾 紀夫	36	30	83.3%	3	0.8%	33	91.6%	20	出席免除
相馬 征志	36	33	91.6%	9	25.0%	36	100.0%	39	
高木 慶一	36	23	63.8%	14	38.9%	36	100.0%	18	
高木 茂	36	34	94.4%	21	58.3%	36	100.0%	24	
田中 徹	36	31	86.1%	8	22.2%	36	100.0%	25	
月江 寛智	36	28	77.7%	3	0.8%	31	86.1%	33	出席免除
津久井誠二	36	31	86.1%	3	0.8%	34	94.4%	4	6月退会
時庭 稔	36	32	88.8%	9	25.0%	36	100.0%	23	
戸野 俊介	36	24	66.6%	6	16.7%	30	83.3%	0	
豊田 哲司	36	27	75.0%	3	0.8%	30	83.3%	3	

氏名	当年度	ホームクラブ出席		メイクアップ		当年度	当年度	100%出席	備考
	例会数					出席数	出席率%	年数累計	
鳥居 輝一	36	35	97.2%	9	25.0%	36	100.0%	27	
檜山 達郎	36	30	83.3%	4	11.1%	34	94.4%	14	出席免除
平山 博	36	33	91.6%	11	30.5%	36	100.0%	24	
深町 彰	18	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	12月退会
福田 逸男	36	30	83.3%	6	16.7%	36	100.0%	39	
藤崎 善隆	36	28	77.7%	9	25.0%	36	100.0%	1	
村山 茂	36	34	94.4%	13	36.1%	36	100.0%	11	
室井 次男	22	15	68.1%	3	0.8%	18	81.8%	4	2月退会
和気 勝利	36	32	88.8%	6	16.7%	36	100.0%	18	
泉 道夫	27	19	70.3%	3	11.0%	22	81.5%	0	10月入会

18. 決算及び予算

2018～2019 年度 一般会計 予算書

【収入の部】

単位：円

科 目	予算額	摘 要
繰越金	1,016,533	前年度繰越金
会費	6,750,000	前期会員数 35+2名×会費 90,000 = 3,330,000 円 後期会員数 37+1名×会費 90,000 = 3,420,000 円
入会金	40,000	入会者 2名×入会金 20,000 円=40,000 円
行事参加者負担(注1)	880,000	観月会 40名 クリスマス 70名 新年会 70名 観桜会 40名 各 4,000 円
ビジターフィー	15,000	ビジター数 10名×1,500 円=15,000 円
雑収入	500	預金利息等
収入合計	8,702,033	

【支出の部】

単位：円

科 目	予算額	摘 要
人頭分担金	256,960	前期会員数 35名×\$32(\$1=110)=\$1,120(123,200 円) 後期会員数 38名×\$32(\$1=110)=\$1,216(133,760 円)
規定審議会費	5,940	会員数 36名×\$1.5(\$=110)=\$54.0(5,940 円)
地区資金	1,186,250	前期会員数 35名×16,250 円=568,750 円 後期会員数 38名×16,250 円=617,500 円
地区協議会登録料	100,000	
I M 登録料	190,000	会員数 38名×5,000 円
組織加盟分(小計)	1,739,150	
幹事	10,000	
会場監督	2,000,000	例会食事代 1,270,000 円 夜間例会 690,000 円 米山奨学生 40,000 円
会計	10,000	
定款細則検討	10,000	
役員選考	5,000	
親睦	2,140,000	観月会 320,000 円、クリスマス会 700,000 円、新年会 700,000 円、他 420,000 円
出席	10,000	
プログラム	70,000	印刷代 60,000 円、他 10,000 円
広報	50,000	
スマイル	10,000	
会報	50,000	消耗品 50,000 円
史料	5,000	
雑誌	5,000	
ロータリー情報	10,000	
会員増強	30,000	

科 目	予算額	摘 要
会 員 選 考	5,000	
職 業 奉 仕	10,000	
社 会 奉 仕	10,000	
国 際 奉 仕	10,000	
青 少 年 奉 仕	10,000	
ロ ー タ リ ー 財 団	10,000	
R 米 山 記 念 奨 学 会	10,000	
ロ ー タ リ ー の 友 購 買 費	103,680	216 円 × 40 冊 × 12 月 = 103,680 円
図 書 購 入 費	5,000	
理 事 役 員 会 費	5,000	
ク ラ ブ 協 議 会 費	20,000	
書 庫 賃 借 料	50,000	
書 記 手 当	300,000	25,000/月 × 12 ヶ月
文 具 備 品 購 入 費	50,000	
通 信 費	50,000	
印 刷 費	350,000	現況報告書・会員手帳
送 金 手 数 料	20,000	
接 待 交 際 費	100,000	
交 通 費	100,000	
R 手 帳 購 入 費	15,000	
次 年 度 準 備 作 業	100,000	
周 年 事 業 積 立 金	380,000	
予 備 費	834,203	
支 出 合 計	8,702,033	

【地区資金等の支出内訳】

単位：円

送金 区分	内 容	会員 1 人当たり金額			新 人 会 員	
		前 期	後 期	年 度 計	7/2~10/1	1/2~4/1
		7 月 1 日	1 月 1 日		10 月 1 日	4 月 1 日
D1	地 区 資 金	4,050	4,050	8,100	2,025	2,025
D2	ガ バ ナ ー 月 信 購 読 料	1,000	1,000	2,000	500	500
D3	地 区 大 会 分 担 金	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500
D4	ガ バ ナ ー 事 務 所 協 力 金	2,825	2,825	5,650	1,412	1,412
D5	ガ バ ナ ー エ レ ク ト 協 力 金	250	250	500	125	125
D6	青 少 年 奉 仕 基 金	2,900	2,900	5,800	1,450	1,450
D7	R 財 団 学 友 基 金	25	25	50	13	13
D8	全 国 I A C 研 究 会 協 力 金	200	200	400	100	125
	D 1 ~ D 7 合 計	16,250	16,250	32,500	8,125	8,125
	黒 磯 RC 負 担 集 計	7 月 1 日	1 月 1 日	6 月 30 日		
	人 数	35	38			3
	期 間 負 担 金 合 計	568,750	617,500	1,186,250		24,375
	年 間 負 担 金 合 計			1,210,625		

2018～2019 年度 特別会計予算書

【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
繰 越 金	1,177,290	前年繰越金
スマイルBOX	1,125,000	前期会員数 37 名 × 15,000 円 後期会員数 38 名 × 15,000 円
ロータリー財団	643,400	会員数 38 名 × \$ 130(110 円)=543,400 円 ベネファクター \$ 910(110 円)=100,000 円
米山記念奨学会	688,000	前会員数 36 名 × 2,000 円 後 38 名 × 2,000 円 特別 36 名 × 15,000 円
雑 収 入		
収 入 合 計	3,633,690	

【支出の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
職 業 奉 仕	100,000	職場訪問等経費
社 会 奉 仕	500,000	ボランティア団体等活動支援 4 団体 地区補助事業クラブ負担金 足尾植樹・水質調査等活動費用等
国 際 奉 仕	200,000	グローバル補助事業負担金等
青 少 年 奉 仕	200,000	海外支援金・インターアクト大会経費・RYRA セミナー等
ロータリー財団	852,400	会員数 38 名 × \$ 180(110 円)=752,400 円 ベネファクター \$ 910(110 円)=100,000 円
米山記念奨学会	688,000	前会員数 35 名 × 2,000 円 後 38 名 × 2,000 円 特別 36 名 × 15,000 円
次 期 繰 越 金	1,093,290	
支 出 合 計	3,633,690	

【ロータリー財団への寄付】 収入＝支出

単位：\$

科 目	予 算 額	摘 要
年次寄付(継続団体の寄付)	5,550	38 名 × \$ 180
恒久基金(ベネファクター)	910	1 名
財 団 寄 付 合 計	6,460	1 \$=110 円 > 710,600 円

【ロータリー米山記念奨学会への寄付】 収入＝支出

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
普 通 寄 付	146,000	前会員数 35 名 × 2,000 円 後 38 名 × 2,000 円
特 別 寄 付 (継 続)	540,000	36 名 × 15,000 円
特 別 寄 付 (新 規)	0	
米 山 寄 付 合 計	688,000	

2017—2018年度決算書

単位 円

収入の部

科 目	決算額	備 考
会費	6,628,200	
入会金	20,000	
行事参加費	740,000	
ビクターフィ	9,000	
R財団寄付	537,000	
米山記念奨学会	494,000	45P 一般会計・特別会計明細参照
スマイルボックス	1,153,000	
SAA	304,603	
利息	29	
周年記念事業積立金	360,000	
未払い金	7,200	
収入合計	10,253,032	

支出の部

科 目	決算額	備 考
人頭分担金	251,297	
規定審議会費	6,160	
R財団年次寄付(継続)	403,200	
" (新規)	22,400	
" 恒久基金	112,000	
米山記念奨学会普通寄付	185,000	
" 特別寄付	481,000	
" (新)	13,000	
地区資金	1,211,775	
幹事	0	
会場監督	2,266,779	
会計	0	
定款最速検討委員会	0	
役員選考委員会	0	
親睦委員会	2,061,620	
出席委員会	0	
プログラム委員会	15,624	
広報・IT委員会	41,660	
スマイルボックス委員会	2,480	
会報委員会	15,617	
史料委員会	0	
雑誌委員会	0	
情報委員会	14,650	
会員増強委員会	9,000	
選考分類委員会	1,720	
職業奉仕委員会	38,880	
社会奉仕委員会	0	
国際奉仕委員会	2,000	
青少年奉仕委員会	0	
ロータリー財団委員会	0	
米山記念奨学会	0	
ロータリーの友	116,640	
図書購入	0	
地区協議会	113,000	
IM	190,000	
理事役員会	30,000	
クラブ協議会	94,476	
書庫賃借料	50,000	
書記手当	300,000	
文具・備品	2,555	
通信費	38,571	
印刷費	294,840	
送金手数料	16,120	
接待交際費	113,920	
交通費	87,020	
ロータリー手帳	346	送料
次年金準備金	60,600	
予備費	178,941	
職業奉仕(特別会計)	0	
社会奉仕(特別会計)	420,870	
国際奉仕(特別会計)	203,836	
青少年奉仕(特別会計)	222,535	
R財団寄付(特別会計)	212,800	R財団クラブ寄付
米山記念寄付(特別会計)	0	
予備費(特別会計)	236,000	
周年記念事業積立金	360,000	
支出合計	10,498,932	
収入合計	10,254,132	
支出合計	10,498,932	
差引残高	-244,800	

一般会計・特別会計明細

収 入

単位：円

一般会計	○会費	前期 37名 × 90,000円 = 3,330,000円 後期 38名 × 90,000円 = 3,420,000円 新入会員 45,000円 深町会員会費 90,000円 荒井会員食事代 76,800円	戻し } 戻し } — 166,800円
	合計		6,282,000円
	○入会費	20,000	(観月会・クリスマス会・新年会 ・観桜会 蘇呈歡分 16,000円) (蘇呈歡分 夜間例会3回 補助の残37,603)
	○行事参加	740,000	
	○ビジターフィー	9,000	
○利息	29		
○SAA	304,603		
収入合計		7,701,832	
支出合計		7,804,091	
特別会計	○スマイルボックス	1,153,500	(会員 年初 37名) の内 深町会員・荒井会員を除く35名 10月から泉会員 36名
	収 入	1,153,500	
	支 出	1,296,041	

		実 績	予 算	達 成 率
一般会計	収 入	7,701,832	9,107,615	
	支 出	7,804,091	9,107,615	85.68%
特別会計	収 入	1,153,500	1,185,000	97.30%
	支 出	1,296,041	1,230,000	
		-142,541		
合 計		-244,800		

○特別会計・・・青少年・国際・社会奉仕は予算内、特別会計の予算に予備費（特別会計）が入っていなかった。予算超過。

特別会計予備費 236,000円使用
(リンツ研修参加費 200,000円 台湾地震義捐金 36,000円)

高木茂年度 2017年-2018年度

繰越及び保有

全体保有額	4,635,522
会計繰越金	2,193,823
○大田原信用金庫黒磯支店 特別会計 スマイルボックス	1,177,290
○栃木銀行 黒磯支店 一般会計	1,016,533
○足利銀行 黒磯支店 米山記念奨学会	140,000
○栃木県銀行 黒磯支店 準備積立金	2,301,699
内訳 周年記念積立 WCS	1,901,699 400,000 円

2017～2018 年度 ロータリー財団への寄付

単位：\$

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	備考
年次寄付 (継続財団の友)	3,700	3,700	100ドル×37名=3,700ドル	
年次寄付 (新規財団の友)	500	100	100ドル×1名=100ドル	
クラブ寄付	1,900	1,900	50ドル×38名=1,900ドル	
恒久会員 (ベネファクター)	1,000	1,000	植竹一裕	
財団寄付合計	7,100	6,700		

2017～2018 年度 米山記念奨学会への寄付

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要	備考
普通寄付	185,000	185,000	5,000×37名	
特別寄付(継続)	481,000	481,000	13,000×37名	
特別寄付(新規)	65,000	13,000	13,000× 1名	
米山寄付合計	731,000	679,000		

2017～2018 年度 ロータリー財団寄付へのクラブ寄付累計計算書

単位：\$

2017年 6月末 会員数	2017年 6月末 クラブ全体 達成数	2017年 7月～12月 クラブ全体 寄付額	2017年 12月末 クラブ全体 寄付額	2018年 1月～6月 クラブ全体 寄付額	2018年 6月末 クラブ全体 達成数	2018年6月末 1人当たり 達成数累計額 (基準数36名)
37名	313,043.06	6,700	319,743.06	0	319,743.06	8,881.75

2017～2018 年度 ロータリー米山記念奨学会へのクラブ寄付累計計算書

単位：円

2017年 6月末 寄付額累計	2017年 7月～12月		2017年 12月末 寄付額累計	2018年 1月～6月		2018年 6月末 寄付額累計
	普通寄付	特別寄付		普通寄付	特別寄付	
33,652.636	185,000	494,000	3,433.636	0	0	3,433.636

【ロータリー財団寄付額】

クラブ歴代退会者

単位：\$

氏名	寄付額	氏名	寄付額	氏名	寄付額	氏名	寄付額
益子重雄	1,000	薄葉久仁	1,000	相馬聡雄	300	滝田仁	1,600
津久井小一	2,000	天野賢一	1,000	斉藤清孝	800	藤本隆彦	300
菊地三男	1,000	金澤俊之	1,000	滝沢資介	100	佐藤隆	500
植竹虎太	1,000	福嶋正巳	1,000	吾妻孝	100	山田一典	1,600
福嶋正	1,000	大島銀吾	1,000	三森隆志	200	篠崎勝則	1,604
室井勇	1,000	菊地裕章	1,000	大柿徹	100	田村吉興	1,700
金澤知正	1,000	田村秀興	1,000	中村充俊	700	佐治鐵造	1,700
佐治俊二	1,000	阿久津昭雄	1,000	大西吉武	100	高根沢英司	1,104
宗形喜久男	1,000	中村敬二	1,000	室井満利	1,000	新井聖一	1,200
佐川欽一	1,000	石川利夫	1,000	高根沢英司	600.1	藤村聡	1,200
柴田文夫	1,000	村上敏	1,000	若松洋	200	半田久一	8,205
矢口晃	1,000	阿久津克己	1,000	青木健治	400	半田京子	1,100
平山正男	1,000	青木信義	900	綱川清美	200	須藤舜生	1,800
鈴木義邦	1,000	石川秀一	900	佐藤一男	200	橋本佳明	1,200
塚原武雄	1,000	沖崎均	400	箭内展	200	高根沢邦夫	3,004
広中茂雄	2,000	山口守夫	500	金澤正邦	2104.1	齋藤武久	2,504
田代一清	1,000	星野七次	400	高根沢憲治	2104.1	福島泰雄	2,104
小俣智明	1,000	平山茂	400	桑修	130	磯勝彦	2,000
日下得生	1,000	吉田亜雄	800	人見誠彦	300	上野和昭	200
高畑正男	1,000	稲垣雄一	800	菊地博之	200	神山徳久	100
後藤栄次	1,000	佐藤茂秀	900	野崎謙太郎	1,300	遠藤清和	1,500
刈屋太郎	1,000	月井幸雄	900	富田幸雄	300	深町彰	1,600
鈴木知義	1,000	桜井利男	600	小川博道	1,404	室井次男	1,600
渡辺美雄	1,000	湯田照也	500	石川裕一	700		
黒木芳彦	1,000	穴戸広一	700	深谷穆	1,700		

【ベネファクター】クラブ歴代退会者 寄付

単位：\$

寄付年度	氏名	備考	寄付年度	氏名	備考
1993~1994	石川利夫		1999~2000	半田久一	1回目
1994~1995	瀧田仁		2000~2001	福嶋正己	1回目
1994~1995	高根沢邦夫		2000~2001	稲垣雄一	
1995~1996	須藤舜生		2001~2002	齋藤武久	
1996~1997	村上敏		2001~2002	高根沢憲治	
1996~1997	深谷穆		2002~2003	刈屋太郎	
1997~1998	天野賢一		2002~2003	小川博道	
1997~1998	金澤正邦		2004~2005	福嶋正己	2回目
1998~1999	佐藤茂秀		2011~2012	半田久一	2回目
1999~2000	山田一典		2005~2006	福島泰雄	

2018年6月30日現在

【ロータリー財団】

2017～2018 年度ロータリー財団 個人寄付額一覧(現会員+家族)
マルチプルボールハリス・財団の友(年次寄付)

No.	会員名	認証ポイント	寄付累計額	認証	I D	No.	会員名	認証ポイント	寄付累計額	認証	I D
1	秋葉秀樹	300	1,600.0	PHF	6346784	27	時庭 稔		2,400.0	MLP1	1555559
2	秋間 忍		2,104.1	MLP1	1126253	28	豊田 哲司		500.0		8890025
3	荒井昌一		2,204.1	MLP1	2204137	29	鳥居輝一		2,204.1	MLP1	1808695
4	荒牧明二		500.0		8823091	30	戸野俊介		400.0		9224848
5	安藤讓治		400.0		9094263	31	檜山達郎	200	1,600.0	PHF	5852532
6	石山桂子		1904.1	PHF	3424114	32	平山 博		2,204.1	MLP1	2308991
7	泉 道夫		100.0		10062982	33	福田逸男		2,200.0	MLP1	122836
8	稲垣政一		500.0		8823096	34	藤崎善隆		200.0		9670262
9	植竹一裕	900	1,600.0	PHF	8341302	35	村山 茂	500	1,600.0	PHF	6693139
10	薄 孝明		100.0		9889650	36	和気勝利		1,704.1	PHF	3451640
11	大森貞男		2,200.0	MLP1	122816						
12	大島三千三		500.0		8890023						
13	小野安正		900.0		5794391						
14	吉光寺政雄	300	1,600.0	PHF	6346786						
15	黒澤洋一		2,400.0	MLP1	833047						
16	佐藤 博		2,204.1	MLP1	122818						
17	澤田吉夫		1,904.1	PHF	3424115						
18	鈴木久雄		2,200.0	MLP1	1126264						
19	鈴木隆子	400	1,600.0	PHF	5980841						
20	瀬尾紀夫		2,204.1	MLP1	3121002						
21	相馬征志		3,204.1	MLP2	122835						
22	高木 茂		2,204.1	MLP1	2314612						
23	高木慶一		2,104.1	MLP1	1737556						
24	田中 徹		2,104.1	MLP1	2087725						
25	月江寛智		2,200.0	MLP1	860053						
26	津久井誠二		700.0		8488210						

寄付累計額には認証ポイントが含まれる。

ベネファクター 1人 1,000\$ (1回で納付)恒久基金

寄付年度	氏 名	寄付年度	氏 名
1995～1996	鈴木久雄	2009～2010	和気勝利
1998～1999	高木慶一	2010～2011	田中 徹
2002～2003	瀬尾紀夫	2011～2012	檜山達郎
2003～2004	相馬征志	2012～2013	秋間 忍
2004～2005	大森貞男	2013～2014	石山桂子
2005～2006	月江寛智	2014～2015	荒井昌一
2006～2007	平山 博	2015～2016	鳥居輝一
2007～2008	檜山達郎	2016～2017	澤田吉夫
2008～2009	佐藤 博	2017～2018	植竹一裕

2018年6月30日現在18人

【ロータリー米山記念奨学会】

現会員 2017～2018 年度までの個人寄付実績表

単位:円

No.	氏 名	実績額累計	備考	No.	氏 名	実績額累計	備考
1	福 田 逸 男	459,000	4	31	安 藤 讓 治	52,000	
2	相 馬 征 志	459,000	4	32	大 島 三 千 三	52,000	
3	大 森 貞 男	459,000	4	33	戸 野 俊 介	39,000	
4	黒 澤 洋 一	459,000	4	34	藤 崎 善 隆	26,000	
5	佐 藤 博	459,000	4	35	薄 孝 明	13,000	
6	鈴 木 久 雄	459,000	4	36	泉 道 夫	13,000	
7	平 山 博	459,000	4				
8	高 木 慶 一	459,000	4				
9	時 庭 稔	459,000	4				
10	田 中 徹	459,000	4				
11	高 木 茂	459,000	4				
12	月 江 寛 智	449,000	4				
13	鈴 木 隆 子	449,000	4				
14	荒 井 昌 一	419,000	4				
15	秋 間 忍	419,000	4				
16	瀬 尾 紀 夫	419,000	4				
17	澤 田 吉 夫	359,000	3				
18	和 気 勝 利	359,000	3				
19	石 山 桂 子	359,000	3				
20	鳥 居 輝 一	329,000	2				
21	檜 山 達 郎	269,000	2				
22	吉 光 寺 政 雄	199,000	1				
23	秋 葉 秀 樹	199,000	1				
24	小 野 安 正	155,000	1				
25	村 山 茂	149,000					
26	津 久 井 誠 二	149,000					
27	豊 田 哲 司	149,000					
28	植 竹 一 裕	91,000					
29	荒 牧 明 二	52,000					
30	稲 垣 政 一	52,000					

備考数字は、米山名功労者回数を示す。

2018年6月30日現在

【ロータリー米山記念奨学会】

クラブ歴代・退会者・個人寄付実績表

単位：円

氏 名	寄 付 額 累 計	備 考	氏 名	寄 付 額 累 計	備 考
弘 中 茂 雄	300,000		高 根 沢 英 司	100,000	
佐 川 欽 一	300,000		青 木 健 治	90,000	
室 井 勇	300,000		室 井 満 利	60,000	
津 久 井 小 一	300,000		若 松 洋	60,000	
金 澤 俊 之	300,000		箭 内 展	100,000	
渡 辺 美 雄	300,000		金 澤 正 邦	310,000	
村 上 敏	300,000		高 根 澤 憲 治	310,000	
薄 葉 久 仁	300,000		野 崎 兼 太 郎	150,000	
天 野 賢 一	300,000		小 川 博 道	355,000	
矢 口 晃	300,000		石 川 裕 一	165,000	
石 川 利 夫	300,000		深 谷 穆	355,000	
桜 井 利 男	300,000		瀧 田 仁	368,000	
柴 田 文 夫	240,000		山 田 一 典	386,000	
山 口 守 夫	60,000		佐 藤 隆	76,000	
蛭 名 実	30,000		篠 崎 勝 則	294,000	
石 川 秀 一	90,000		田 村 吉 興	394,000	
星 野 七 次	60,000		佐 治 鐵 造	304,000	
田 村 秀 興	200,000		高 根 沢 英 司	176,000	
菊 地 裕 章	100,000		新 井 聖 一	97,000	
稲 垣 雄 一	200,000		藤 村 聡	97,000	
佐 藤 茂 秀	200,000		半 田 久 一	407,000	
後 藤 栄 次	90,000		須 藤 舜 生	407,000	
刈 屋 太 郎	200,000		橋 本 佳 明	82,000	
中 村 敬 二	100,000		高 根 沢 邦 夫	733,000	
大 島 銀 吾	200,000		齋 藤 武 久	433,000	
齋 藤 清 孝	100,000		福 島 泰 雄	433,000	
湯 田 照 也	60,000		磯 勝 彦	423,000	
荻 原 秀 夫	30,000		上 野 和 昭	108,000	
黒 木 芳 彦	100,000		神 山 徳 久	121,000	
月 井 幸 雄	90,000		遠 藤 清 和	136,000	
大 柿 徹	30,000		深 町 彰	149,000	
福 嶋 正 己	300,000		室 井 次 男	134,000	

監査報告

2018年7月18日（水）午後6時30分より 割烹石山
において高木 茂会長立会いのもと、
2017年～2018年度の黒磯ロータリークラブの一般会計及び
特別会計に関して会計監査を行い、全て適正に処理されていたことを
確認致しましたのでここにご報告いたします。

2018年7月18日

監事

黒澤 洋一 

監事

秋間 忍 

19.クラブ運営状況（2017.7.1～2018.6.30）

【理事役員会の記録（抜粋）】

第1回 理事役員会 平成29年4月19日（水）午後6時30分

- 会長より理事役員及び委員会案が提出される。親睦委員会委員と青少年委員会委員、の入れ替えと社会奉仕委員を追加、副SAAと会報委員に一人ずつ、会長一任で追加することで承認される。
- 例会を月3回とする件が会員増強のため承認される。
- 食事代を月払いの別途個人清算にて年会費減額が承認となる。ただし具体的な金額は各項目を精査後に決定する。

第2回 理事役員会 平成29年5月9日（火）午後6時30分

- 例会が月3回に変更することに伴い、入会金を2万円、年会費を180,000に変更することが承認される。
- 第1回理事役員会にて食事代は別途個人精算が承認となったが、再度検討の結果、今まで通りの取り扱いに変更することが承認される。
- 食事代の増額の提案が出されたが現状維持で承認される。
- 高木茂年度の重要目標は会員増強であり、目標達成のため会員増強委員の増員の提案がなされ、検討の結果、6名増員で合計10名にすることが承認される。なお選考は会長一任となる。
- 同じく会員増強のため夜の例会月1回程度実施が提案され、プログラム委員会と調整することで承認される。

第3回 理事役員会 平成29年6月21日（水）午後1時30分

- 7月5日の例会はガバナー補佐が来訪、7月12日例会は開始時間を12時30分で7月のプログラムが承認となり。
- プログラム委員会提出の年間プログラムが承認となる。
- 会員の脱退及び会員からの申し出による新たな委員会編成案が承認となる。また、会報委員会の人数が少なくなることから、会報委員会からの人選により後日補充することが承認される。
- 食材の手配の関係で、欠席の連絡を例会当日9時から例会週の月曜日に変更の議案が提出され承認される。

第4回 理事役員会 平成29年7月5日(水) 午後1時30分

- 黒澤洋一会員、大森貞男会員、佐藤博会員、月江寛智会員、深町彰会員、瀬尾紀夫会員、檜山達郎会員、荒井昌一会員、出席免除申請の件 荒井昌一会員を除き承認となる。荒井会員については直接お会いして再確認。
- プログラム後期5月16日担当委員会を国際奉仕委員会からロータリー情報委員会へ変更することで承認となる。
- 前期人地区資金の支払いについて、前期37名分593,850円の支払いが承認となる。
- 8/20 インターアクト年次総会その他、登録料支払いについて、ロータリアン3名 インターアクトクラブ顧問教諭2名 インターアクター5名が総会に参加することで承認となる。
- 商工会主催第100回盆踊り大会、協賛金(10,000円)支払の件について、10,000円協賛することで承認となる。
- 消防自動車寄贈に関連する、友好クラブ共同事業覚書締結及びプロジェクト寄付額ともに承認となる。
- いのちの電話寄付金について 10,000円寄付にて承認となる。

第5回 理事役員会 平成29年7月26日(水) 午後1時30分

- 8月の例会プログラムは提案通り承認となる。9月例会プログラムは、9月6日卓話担当、国際奉仕委員会を外来卓話とすることで承認となる。
- 新入会員の月別入会金について、年会費変更に伴い新入会員の入会月別会費を7月~9月入会の場合180,000円、10月~12月入会の場合135,000円、1月~3月入会の場合90,000円、4月~6月入会の場合45,000円とすることで承認となる。
- 荒井昌一会員、深町彰会員ともに食事代免除で承認となる。また荒井昌一会員については出席免除についても承認となる。
- ロータリー米山記念奨学会普通寄付額について、例年通りの取り扱いで承認となる。
- 九州北部集中豪雨被害の義援金について、会員一人当たり1,000円寄付(口座引き落とし)することが承認となる。
- WCS(世界社会奉仕)準備積立金の特別会計スマイルボックス勘定への繰り入れについて、提案通り特別会計スマイルボックス勘定へ繰り入れすることで承認となる。
- 8/2 夜間例会の進行はSAAが担当することで承認となる。また、蘇呈歡君の参加が承認となる。

第6回 理事役員会 平成29年9月6日(水) 午後1時30分

- 10月例会プログラムについて、10月4日米山記念奨学会委員会の卓話は、米山記念奨学生蘇呈敏君の外来卓話として承認となる。
- 親睦委員長提出の観月会の企画及び収支計画案が承認となる。
- ロータリー米山普通寄付支出について、例年通り一人当たり13,000円の取り扱いで承認となる。
- ガバナー訪問準備について、第1グループガバナー補佐と打合せ後に詳細について取り決める。
- 夜間例会(親睦委員会担当以外)の懇親会の参加人数確認は、SAAが担当することで承認となる。

第7回 理事役員会 平成29年10月4日(水) 午後1時30分

- 11月8日青少年奉仕委員会の卓話は、外来卓話として承認となる。
- 泉道夫会員の配属委員会の件、職業奉仕委員会、出席委員会への配属が承認となる。

第8回 理事役員会 平成29年11月8日(水) 午後1時30分

- 12月例会プログラムが承認となる。
- 地区委員推薦の件、引き続き秋間忍会員に公共イメージ委員を推薦することが承認となる。
- 青木ホースガーデン、ヘルメット寄付クラブ負担金60,000円支出の件が承認となる。
- 親睦委員会より10月18日に開催された観月会の収支決算が提出され承認となる。

第9回 理事役員会 平成29年12月6日(水) 午後1時40分

- 1月の例会プログラムが承認となる。
- 親睦委員長よりクリスマス家族会プログラム及び予算について説明があり承認となる。
- 2月28日例会担当の会員選考/職業分類委員会より、外来卓話者の事情により3月14日と交代の申し出があり承認となる。
- 次期会長、副会長、幹事、理事については、細則に則った選出方法にて選出することが承認となる。

第10回 理事役員会 平成30年2月7日(水) 午後1時30分

- 3月7日の例会については、東京RC訪問にて例会とすることが承認となる。
- 3月14日26回例会については、第9回臨時理事役員会にて既に外来卓話として承認済みである。
- 3月28日27回例会については、各ボランティア団体の外来卓話と各50,000円の助成が承認となる。

- 親睦委員長より、クリスマス家族会及び新年会、決算報告があり承認となる。
- ホームページ契約更新について承認となる。
- 2月28日第24回例会外来卓話の件、(有)阿久津左官店 代表取締役 阿久津一志様の外来卓話が承認となる。
- 次年度、新規米山奨学生の受け入れが承認となる。またカウンセラーについては継続審議となる。
- タイでの消防自動車贈呈式参加へ 60,000円助成することが承認となる。

第11回 理事役員会 平成30年3月14日(水) 午後1時30分

- 4月4日例会の観桜会については、親睦委員会より予算並びにプログラムの説明があり、米山記念奨学生、蘇呈歓君の送別会を兼ねことで予算並びにプログラムが承認となる。
- 4月18日のクラブ協議会の一項目として、タイへの消防自動車、贈呈式の報告と今後の払い下げ消防自動車取り組みについて協議することが決定する。
- 室井次男、葬儀・告別式参列者のメーキャップ扱いについて、事後承認の取り扱いとなるが承認となる。
- 台湾東部地震災害義援金について、事後承認の取り扱いとなるが、会員各自より1,000円、会より一人当たり1,000円を義援金とすることが承認となる。

第12回 理事役員会 平成30年4月18日(水) 午後1時30分

- 5月9日担当、青少年奉仕委員会と5月30日担当、クラブ奉仕委員会の入れ替えが承認される。また、5月9日米山記念奨学生、権鎬珍をお客様として迎え入れることが承認となる。
- ロータリー財団委員長より、年度をまたぐ次期ロータリー財団地区補助金申請の説明があり、事後扱いとなるが承認となる。また、タイへの消防自動車寄贈プロジェクトの不足金14,843の説明があり、協議の結果、承認となる。
- 新旧理事役員及び委員会引き継ぎを6月6日午後6時30分より石山にて開催すること承認となる。
- 米山記念奨学生に対する補助金支払日を毎月例会2週目から1週目に変更することが承認となる。

第13回 理事役員会 平成30年5月9日(水) 午後1時30分

- 6月のプログラムが承認となる。
- 親睦委員会委員長より、観桜会収支決算報告があり承認となる。
- 新入会員承認の件、推薦人より新入会員、井出法様に関して説明があり承認となる
- 5月16日夜間例会は権 鎬珍君の歓迎会を兼ねることが承認となる。

第 14 回 理事役員会 平成 30 年 6 月 6 日（水）午後 1 時 30 分

- 黒澤洋一会員、大森貞男会員、佐藤博会員、月江寛智会員、瀬尾紀夫会員、檜山達郎会員、ロータリー歴における出席免除申請が承認となる。
- 荒井昌一会員、申告による出席免除申請及び食事代免除が承認となる。

第1回 臨時理事役員会 平成29年8月30日（水）午後1時30分

- 次年度会長の件について、会長一任で承認される。
- 推薦人、戸野会員より紹介を受け、泉道夫様の推薦が承認となる。

第2回 臨時理事役員会 平成29年12月13日（水）午後5時45分

- 12月8日に開催された理事役員指名委員会、決定事項について、引き続き審議事項となる。

第3回 臨時理事役員会 平成29年12月16日（土）午後12時30分

- 12月8日に開催された理事役員指名委員会、決定事項について「選出の方法は互選、指名された4名に対する経過説明や互選の日にち場所などをPAGにお願いします。」ことで承認となる。

第4回 臨時理事役員会 平成29年12月27日（金）午後1時00分

- 会長エレクト選出について、1月12日（金）12時30分から臨時理事会を開き再度協議。1月17日新年会の前に理事役員会を開き、1月24日の例会プログラムを年次総会への変更を議題とすることが承認となる。

第5回 臨時理事役員会 平成30年1月12日（金）午後12時30分

- 荒井昌一会長エレクトの病気加療に伴う次期会長候補者の選出について、平成29年12月8日付、理事役員指名委員会により選出された候補者を基に、昨年12月16日及び本年1月12日開催の臨時理事役員会等で協議した結果、村山 茂君が候補者として選出される。なお、選出された村山 茂候補は、即日、承諾するとともに、その他の次期理事役員についても、12月8日付理事役員指名委員会により選出された候補者を基に構成することも確認される。
- 深町彰会員の退会届が12月27日付けにて提出され、12月末日をもって退会届が受理され退会が承認となる。
- 2018年度内定米山記念奨学生、世話クラブ引き受け並びにカウンセラーについては、引き続きの検討事項となる。
- 1月31日職業奉仕委員会担当例会を職場訪問とすることが承認される。場所は那須ミッドシティホテル12時点鐘。

20. 会員入会・退会・物故・資格変更等

【入会】1名

2017.7.01～2018.6.30

氏名	職業分類	事務所・役職	入会日	推薦者
泉道夫	ホテル	(株)那須ミッドシティホテル 代表取締役	2018.10.1	戸野俊介

【退会者】1名

氏名	職業分類	事務所・役職	退会日	備考
深町 彰	医療・福祉	脳神経外科	2017.12.27	
津久井 誠二	信用金庫	大田原信用金庫	2018.6.28	

【物故者】1名

氏名	職業分類	事務所・役職	退会日	備考
室井 次男	花卉園芸		2018.2.17	

21. 会員増減の状況

年 度	年 度 始 7月1日	入 会 者	退 会 者	年 度 末 6月30日	備 考 (増減 名)
1982～83	52名	5名	4名	53名	+1
1983～84	53名	8名	2名	59名	+6
1984～85	59名	2名	8名	53名	-6
1985～86	53名	11名	5名	59名	+6
1986～87	59名	4名	7名	56名	-3
1987～88	56名	6名	4名	58名	+2
1988～89	58名	5名	2名	61名	+3
1989～90	61名	5名	8名	58名	-3
1990～91	58名	3名	5名	56名	-2
1991～92	56名	8名	3名	61名	+5
1992～93	61名	4名	7名	58名	-3
1993～94	58名	7名	4名	61名	+3
1994～95	61名	8名	3名	66名	+5
1995～96	66名	4名	1名	69名	+3
1996～97	69名	5名	5名	69名	0
1997～98	69名	5名	10名	64名	-5
1998～99	64名	6名	3名	67名	+3
1999～00	67名	7名	6名	68名	+1
2000～01	68名	6名	5名	69名	+1
2001～02	69名	4名	14名	59名	-10
2002～03	59名	6名	9名	56名	-3
2003～04	56名	2名	7名	51名	-5
2004～05	51名	1名	4名	48名	-3
2005～06	48名	2名	6名	44名	-4
2006～07	44名	6名	8名	42名	-2
2007～08	42名	4名	1名	45名	+3
2008～09	45名	2名	2名	45名	0
2009～10	45名	1名	2名	44名	-1
2010～11	44名	0名	4名	40名	-4
2011～12	40名	4名	2名	42名	+2
2012～13	42名	0名	4名	38名	-4
2013～14	38名	5名	4名	39名	+1
2014～15	41名	3名	0名	38名	+3
2015～16	41名	0名	5名	36名	-5
2016～17	36名	3名	2名	37名	+1
2017～18	37名	1名	3名	35名	-2

22.主な会合・集会(抜粋)(2017.7.1~2018.6.30)

2017/ 7/9	第1回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
8/6	クラブ米山委員長会議	ホテル・ニューイタヤ
8/12 ~13	那須塩原市第100回記念盆踊り大会	黒磯小学校
8/18 ~22	那須塩原みるふいカップジュニアテニストーナメント	那須塩原市黒磯運動場テニスコート
8/19	第6回インターアクト研究会	宇都宮東武ホテルグランデ
8/20	インターアクト年次大会	宇都宮市栃木県教育会館大ホール
9/14 ~20	那須塩原市海外姉妹都市交流促進事業参加	オーストリア リンツ市
9/23	ふれあい広場	那珂川河畔公園
9/27	ガバナー公式訪問	石山
10/8	第1回ゴルフ大会	塩原カントリークラブ
10/13	2017-18地区大会記念ゴルフ大会	宇都宮カンツリークラブ
10/14	2017-18地区大会 会長・幹事会	宇都宮グランドホテル
10/18	観月会	勝田屋記念会館
10/21 ~22	那須野巻狩り祭り	那珂川河畔公園
11/3	那須塩原ハーフマラソン大会	くろいそ運動場
11/12	馬頭小川ロータリークラブ45周年記念式典	なかがわ水遊園
11/25	国際奉仕委員長研修会	宇都宮グランドホテル
11/25	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会	那須塩原市総合運動場
11/26	地区ロータリー公共イメージセミナー	宇都宮グランドホテル
11/26	地区会員増強セミナー	宇都宮グランドホテル
11/28	那須塩原市ホースガーデン乗馬用ヘルメット贈呈式	那須塩原市ホースガーデン
12/7	大田原中央RC公開例会	勝田屋記念会館
12/8	次年度理事役員選考委員会	石山
12/10	第2回ゴルフ大会	那須黒羽ゴルフクラブ
12/10	社会奉仕セミナー	宇都宮グランドホテル
12/13	クリスマス家族会	りんどう湖ロイヤルホテル
12/19	第1グループ会長幹事会	いとう家
2018/ 1/17	新年会	石山
1/27	那須塩原市社会福祉大会	那須塩原市三島ホール
1/31	職場訪問	那須ミッドシティホテル
2/4	IM	いとう家
2/4	第2回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
2/11	ロータリー財団補助金管理セミナー	宇都宮グランドホテル
3/1 ~4	消防自動車寄贈式	タイ
3/7	東京RC例会訪問	帝国ホテル
3/11	会長エレクト研修セミナー	宇都宮グランドホテル
3/27 ~30	インターアクト海外研修	台湾
4/4	夜間例会(花見)	石山
4/8	2018-19年度地区研修・協議会	作新学院大学
4/15	米山新奨学生・カウンセラー対象オリエンテーリング	ホテルニューイタヤ
4/21	足尾植樹	足尾
5/18	第3回ゴルフ大会	ホウライカントリークラブ
5/26 ~27	那珂川水質調査	三斗小屋温泉
5/27	第16回高校生RYLAセミナー	宇都宮文星女子高等学校
6/6	新旧引き継ぎ	石山
6/23	第1グループ新旧会長幹事会	いとう家
6/24 ~27	国際大会	カナダ・トロント

23.本年度クラブ事業計画

クラブ奉仕委員会

委員長 大島三千三

親睦委員会	戸野 俊介	出席委員会	佐藤 博
プログラム委員会	高木 慶一	広報委員会	鈴木 久雄
スマイルボックス委員会	鈴木 隆子	会報委員会	稲垣 政一
クラブ史料委員会	高木 茂	雑誌委員会	澤田 吉夫
ロータリー情報	田中 徹	会員増強委員会	秋間 忍
会員選考/職業分類委員会	平山 博		

【 本年度の計画 】

国際ロータリー バリー・ラシン会長のテーマは、「BE THE INSPIRATION」「インスピレーションになろう」です。

また、第2550地区 伊東永峰ガバナーは、「ポールを語ろう・・・それは一人のインスピレーションから始まった」をテーマに掲げました。そして、村山会長は例会の充実と奉仕活動の新たな発想と実践を方針の中心におかれしました。その方針に基づいた委員会運営を目指します。

1. 魅力ある例会運営を目指します。
2. クラブ奉仕の充実。
3. 会員相互の親睦を推進いたします。
4. 会員拡大を目指します。

出席委員会

委員長	佐藤	博
副委員長	泉	道夫
委員	大森	貞男
委員	井出	法
委員	斎藤	幸雄

【 本年度の計画 】

- 1. 出席率100%を目標に意識の向上を図る。
- 2. 関連する委員会と連携を密にし、「無断欠席」「食事のムダ」をなくすように努める。
- 3. ロータリ－行事への参加を推進し、特に近隣クラブへ積極的に参加することを勧奨する。
- 4. 家庭集会を他委員会と共に開催し、意志の疎通を図る。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会報委員会

委員長	稲垣 政一
副委員長	和気 勝利
委員	秋間 忍
委員	藤崎 善隆

【 本年度の計画 】

1. 本年度も引き続き PowerPoint を利用して会報を作成します。
2. 会報は出来る限り週末までに配信します。
3. 会報を広報委員会と連携し黒磯ロータリクラブのホームページへ掲載します。
4. 近隣クラブに paper 化した会報を配布します。
5. 記録用として冊子を一部、作成します。
6. 例会時未発表で掲載希望の情報などもお送り頂ければ精査の上、掲載いたします。

親睦委員会

委員長	戸野俊介
副委員長	石山桂子
委員	豊田哲司
委員	秋葉秀樹
委員	泉 道夫
委員	井出 法

【 本年度の計画 】

会員とその家族の一層の親睦を図るため、各種親睦行事を企画運営してまいります。

また、会員増強委員会と協力して、各種親睦行事に未入会の人を積極的に誘い、楽しい一口タリーをアピールしていきます。

1. 親睦行事

- (1) 観月会
- (2) クリスマス家族会
- (3) 新年会
- (4) 観桜会

2. 記念品の贈呈

会員の記念日等に記念品を贈呈します。

雑誌委員会

委員長	澤田 吉夫
副委員長	大森 貞男
委員	荒井 昌一

【 本年度の計画 】

- 1 ロータリーの友を会員に配布し購読を勧める。
- 2 ガバナ一月信を会員に配布し情報の提供。
- 3 ロータリーの友を市内の主だった、所に広報活動の一環として広報委員会と協力して行う。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会員選考/職業分類委員会

委員長 平山 博
副委員長 月江 寛智

【 本年度の計画 】

1. 会員選考

推薦された人が、会員候補者に適正かどうかについて調査し、理事会に報告する。

2. 職業分類

前年度の職業分類表は、この地区の現状に則したものですが、必要に応じて随時見直す。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

職業分類 1

職業分類 ※1大分類 平成26年日本標準産業分類に準拠 ※2●は未充填 数値は分類内入会順

※1	小分類	※2	会員氏名	事業所・役職
農 林 業	農業	●		
	林業	●		
建 設 業	土木建築工事	1	鈴木 久雄	(株)鈴木工業 代表取締役
	建築工事	1	荒牧 明二	(株)エース・リノベ手づくり社 代表取締役
	内装工事	1	和気 勝利	(有)佐和商店 代表取締役
	建設資材販売	1	黒澤 洋一	黒磯新建材(株)代表取締役
	電気工事	1	佐藤 博	(株)那須電設 代表取締役会長
	管工事	1	瀬尾 紀夫	(株)瀬尾本店 代表取締役
	塗装工事	●		
製 造 業	電気メッキ	1	田中 徹	(株)田中鍍金工業 代表取締役
	印刷製本	1	高木 茂	黒磯印刷 (株)
	木材加工	●		
	食品製造	●		
	タイヤ製造	●		
通 信 業	ソフトウェア開発	●		
	情報処理サービス	●		
運 輸 業	旅客運輸	1	村山 茂	黒磯観光タクシー(株)代表取締役
	貨物運輸	●		
卸 売 ・ 小 売 業	繊維・衣服	1	福田 逸男	(有)ヨロズヤ 代表取締役
	ガソリン	1	荒井 昌一	(有)荒井モータース 代表取締役
	プロパン	1	平山 博	(有)平山燃料店 代表取締役
	米穀	1	澤田 吉夫	(有)ナスアグリ 代表取締役
	肥料・農薬	1	植竹 一裕	(株)植竹虎太商店 代表取締役
	電気機器	1	鈴木 隆子	(有)鈴木商事 取締役
	総合スーパー	●		
	自動車	●		
	スポーツ用品	●		
金 保 融 ・ 業	銀行	1	薄 孝明	(株)栃木銀行黒磯支店 支店長
	信用金庫	1	斎藤 幸夫	大田原信用金庫黒磯支店 支店長
	保険	●		

職業分類 2

職業分類 ※大分類 平成26年日本標準産業分類に準拠 ※2●は未充填 数値は分類内入会順

※1	小分類	※2	会員氏名	事業所・役職
不動産業	不動産取引	1	鳥居 輝一	二本松不動産(有) 代表取締役
	不動産取引	2	井出 法	那須エステート(株) 代表取締役
	不動産賃貸管理	1	稲垣 政一	(有)稲垣商事 代表取締役
	レンタルリース	●		
専門・ビジネス業	法律事務所	1	戸野 俊介	戸野・田並法律事務所 代表弁護士
	司法書士事務所	●		
	税理士事務所	●		
	建築設計事務所	●		
宿泊業・飲食業	ホテル	1	豊田 哲司	Royal Hotel那須 支配人
	ファーストフード	1	高木 慶一	高木(株) 代表取締役
	日本料理	1	石山 桂子	(有)割烹石山 代表取締役
	ビジネスホテル	1	泉 道夫	(株)那須ミッドシティホテル 代表取締役
サービス業	クリーニング	1	大森 貞男	(株)大森 取締役会長
	葬祭場	1	吉光寺 政雄	(有)八州 代表取締役
	葬祭場	2	秋葉 秀樹	(株)帝都 代表取締役
	自動車整備	1	相馬 征志	(有)相馬自動車商工 取締役会長
	人材派遣	1	小野 安正	(有)アルファ 代表取締役
	一般廃棄物処理	1	大島 三千三	(有)大島商店 代表取締役
	カルチャースクール	1	安藤 譲二	食健サロン ぬるぬる塩梅
学習支援業	自動車教習所	1	時庭 稔	(株)黒磯中央自動車学校 代表取締役会長
	認定こども園	1	秋間 忍	黒磯幼稚園 理事長
	幼稚園	●		
	学習塾	●		
医療・福祉	歯科	1	檜山 達郎	桧山歯科クリニック 理事長
	脳神経外科	●		
	内科	●		
	耳鼻咽喉科	●		
	薬局	●		
宗教	神道系	1	月江 寛智	(宗)黒磯神社 代表役員 宮司
	仏教系	1	藤崎 善隆	(宗)日蓮宗等覚院 代表役員 住職
	キリスト教系	●		

会員増強委員会

委員長 秋間 忍

副委員長 澤田 吉夫

委員 吉光寺政雄

委員 佐藤 博

【 本年度の計画 】

会員の純増2名を目標に新入会員の勧誘、退会防止に努めます。

開放的、かつ健全なコミュニケーションを大切にすることで、会員一人一人の言動が、ロータリー会員はもちろんのこと、家庭、事業、地域社会で関わる人々により意欲的な行動を誘発するようなインスピレーションとなり、それが新たな会員増強に繋がるよう努力いたします。

プログラム委員会

委員長	高木 慶一
副委員長	月江 寛智
委員	檜山 達郎

【 本年度の計画 】

- 1、毎月のプログラムは理事会で承認を得る
- 2、毎月のプログラムを会場へ掲示する。
- 3、卓話担当委員会には、1ヶ月前に文書で依頼する。
- 4、外来卓話の方へは、担当委員会より卓話の原稿を持参するよう要請する。
- 5、卓話担当委員会から要請があれば地区に卓話者の紹介や依頼をする。

2018-19年度（村山 茂年度）前期プログラム（7月1日から12月31日）

例会日	通算回数	年度回数	プログラム主題	担当役員・委員会	例会内容	特別月間・週間等
7月4日	2818	①	クラブ協議会	会長・幹事・副会長	新年度方針・計画	
7月11日	2819	2	クラブ協議会	会長・幹事	ガバナー補佐訪問	
7月25日	2820	3	クラブ協議会	五大奉仕委員会	新年度方針・計画	
8月1日	2821	4	ガバナー公式訪問	会長・幹事		
8月22日	2822	⑤	クラブ協議会	クラブ奉仕委員会	新年度方針・計画	会員増強・新クラブ 結成推進月間
8月29日	2823	6	卓話	会員増強委員会	夜間例会	
9月5日	2824	⑦	卓話	プログラム委員会		
9月12日	2825	8	卓話	会報委員会		基本的教育と 識字率向上月間 (ロータリーの友月間)
9月26日	2826	9	卓話	国際奉仕委員会		
10月3日	2827	⑩	卓話	米山記念奨学会委員会	月間に因んで	
10月17日	2828	11	観月会	親睦委員会	夜間例会	経済と地域社会の 発展月間 (米山月間ロータリー学 友参加推進週間)
10月28日	2829	12	地区大会			
11月7日	2830	⑬	卓話	青少年奉仕委員会	インターアクト週間に因んで	
11月14日	2831	14	卓話	ロータリー財団委員会	月間に因んで	ロータリー財団月間 世界インターアクト 週間11月5日か ら1週間
11月28日	2832	15	卓話	クラブ史料委員会		
12月5日	2833	⑯	年次総会	会長幹事	理事役員選出	
12月12日	2834	17	クリスマス家族会	親睦委員会	夜間例会	疾病予防と治療月間
12月26日	2835	18	クラブフォーラム	会長		

※クラブ定款第8条（c）（取消）の規定及び年4回まで休会を設定し、月3回の例会開催とする。

※年度回数〇囲みは理事会開催日

※10月28日の地区大会を例会と見なすこととする。

2018-19年度（村山 茂年度）後期プログラム（1月1日から6月30日）

例会日	通算回数	年度回数	プログラム主題	担当役員・委員会	例会内容	特別月間・週間等
1月9日	2836	19	新年会	親睦委員会	夜間例会	職業奉仕月間
1月23日	2837	⑳	卓話	会計	半期財政報告	
1月30日	2838	21	卓話	職業奉仕	月間に因んで	
2月6日	2839	㉑	クラブフォーラム	会長	IMIについて	平和と紛争予防 紛争解決月間 ロータリー創立記念日2 月23日
2月20日	2840	23	卓話	地区公共イメージ委員会		
2月27日	2841	24	卓話	会員選考・分類委員会		
3月6日	2842	㉒	卓話	SAA		水と衛生月間 世界ローターアクト週間 3月11日から17日
3月13日	2843	26	卓話	スマイルボックス委員会		
3月27日	2844	27	卓話	社会奉仕委員会		
4月3日	2845	㉓	観桜会	親睦委員会	夜間例会	母子の健康月間 (4月27日足尾植樹)
4月10日	2846	29	卓話	出席委員会		
4月24日	2847	30	クラブ協議会	次期会長・幹事	地区協議会報告	
5月15日	2848	㉔	卓話	青少年奉仕委員会	月間に因んで	青少年奉仕月間 (地区研修・協議会 5月12日)
5月22日	2849	32	卓話	ロータリー情報委員会		
5月29日	2850	33	卓話	クラブ奉仕委員会	年度総括	
6月5日	2851	㉕	クラブフォーラム	次年度会長・幹事		ロータリー親睦 活動月間 国際大会 ドイツ・ハンブツク 6月1日～5日
6月12日	2852	35	クラブ協議会	会長・幹事・副会長	年度総括	
6月26日	2853	36	退任挨拶	親睦委員会	夜間例会	

※クラブ定款第8条（c）（取消）の規定及び年4回まで休会を設定し、月3回の例会開催とする。

広報委員会

委員長	鈴木 久雄
副委員長	秋葉 秀樹
委員	安藤 譲治
委員	田中 徹

【 本年度の計画 】

1. デジタル・フォト・コンテストを開催致します。
2. ロータリクラブの活動を広く地域社会に知らせるためには、各委員会との連絡が不可欠です。ロータリー情報委員会などと連携し、広報活動に力を入れていきたいと思えます。

ロータリー情報委員会

委員長	田中	徹
副委員長	鈴木	久雄
委員	小野	安正

【 本年度の計画 】

1. 新入会員及び入会3年未満の会員を対象にロータリー勉強会を開催する。
2. クラブ内外からお役立ち情報を収集し適時提供する。
3. その他

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

クラブ史料委員会

委員長 高木 茂
副委員長 稲垣 政一

【 本年度の計画 】

1. クラブ史料の整理・保管
2. クラブ備品等の保管・管理
3. 保管庫内の整理整頓

職業奉仕委員会

委員長	石山 桂子
副委員長	泉 道夫
委員	豊田 哲司
委員	斎藤 幸夫

【 本年度の計画 】

1. 新入会員に「四つのテスト」を配布すると共に会員は「四つのテスト」の再確認を行う
2. 会員手帳の作成・配布をする
3. 職業奉仕月間に、優良事業所を訪問・見学する

社会奉仕委員会

委員長	藤崎	善隆
副委員長	鳥居	輝一
委員	薄	孝明
委員	黒澤	洋一
委員	瀬尾	紀夫

【 本年度の計画 】

社会奉仕の理念に基づき、各種継続支援事業の内容を見直しも含めて検討し、地域社会へのより意義のある奉仕活動を行えるよう取り組んで参ります。また、会長方針の下、会員全員が参加できる奉仕活動を目指して参ります。

1. 参加事業

- 那須野巻狩りまつりへの人的サポート
- 那須塩原ハーフマラソンへの参加
- 足尾植樹(青少年奉仕委員会と合同)への参加

2. 支援活動

- 各種ボランティア団体への活動資金援助

(那須山岳救助隊・那須保護区保護司会・ボーイスカウト・ガールスカウト等)

3. 継続事業

- 那珂川水質調査の実施

4. その他

- 必要に応じて検討し、支援を行う

青少年奉仕委員会

委員長	安藤	譲治
副委員長	平山	博
委員	福田	逸男
委員	和気	勝利

【 本年度の計画 】

- 1 黒磯高校インターアクトクラブへの協力
- 2 インターアクトクラブと協力して、ロータリー会長特別賞へのチャレンジ
- 3 足尾の植樹に社会奉仕委員会と協力して行う
- 4 ライラセミナーへの参加協力
- 5 その他必要に応じた協力

国際奉仕委員会

委員長	時庭	稔
副委員長	鈴木	隆子
委員	小野	安正
委員	戸野	俊介

【本年度の計画】

1. 国際大会 2019（ドイツ ハンブルグ）への参加を呼びかけます。
2. 外来卓話を予定いたします。
3. 前年度に引き続き、地区、他クラブと情報交換をし、グローバル補助金を活用したプロジェクトを実施していきます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ロータリー財団委員会

委員長 荒牧 明二
副委員長 高木 慶一
委員 檜山 達郎

【 本年度の計画 】

- 1 会員の協力を頂き地区目標の会員一人あたり 150 ドルの寄付を頂けるよう努力する。
- 2 恒久基金提供者(ベネファクター)を一名以上増員します。(1,000 ドル以上の基金を無条件でロータリー財団に寄付人をベネファクターと言います)
- 3 社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年委員会と連携して地区補助金を利用して新事業を行います。

米山記念奨学会委員会

委員長	瀬尾 紀夫
副委員長	黒澤 洋一
委員	福田 逸男

【 本年度の計画 】

1. クラブ寄付を会員一人あたり 19,000 円を目標とします。
2. 米山奨学生の権鎬珍さんを受け入れます。
3. 米山月間に奨学生に卓話の機会を与えます。
4. 奨学生との交流を深めます。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

SAA

SAA	秋葉 秀樹
副 SAA	荒牧 明二
副 SAA	時庭 稔
副 SAA	吉光寺政雄

【 本年度の計画 】

例会が秩序正しく運営できるよう、気品と風紀を守り、常に心を配るよう努めます。

1. 会長、幹事、各委員長と連絡を密に取り例会がスムーズに進行できるよう努めます。
2. 外来卓話者の場合は、時間配分を考え失礼のないよう時間を充分に取れるようにする。
3. 無駄な経費を無くすため、欠席の連絡は前日 9 時 30 分までにお願いします

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

会計

委員長 烏居 輝一
副委員長 薄 孝明

【 本年度の計画 】

村山茂会長、植竹一裕幹事との連携を密にして、クラブ資金の管理と、それに伴う任務を実行いたします。

また、今年も会員からの資金状況の質問等があればパソコンにてお知らせいたします。

24. 前年度クラブ実績報告

1. クラブ奉仕委員会 担当委員長 吉光寺政雄
クラブ奉仕委員会の各委員会は委員長のもと、各例会を円滑にすすめて頂きました。高木会長が掲げたクラブ会員の親睦をはかるため、夜間例会も例年よりも多く開催いたしました。会員の純増については、十分に達成することができませんでした。

2. 出席委員会 担当委員長 時庭 稔
(ア) 出席率100%を目指し活動して参りました。
結果は平均出席率93%でした。
(イ) SAAと連携し無断欠席『0』を目指しました。
結果は無断欠席がなくなり、食事の無駄もなくし、経費の削減にも繋がりました。

3. 会報委員会 担当委員長 田中 徹
(ア) 仕事の内容からすると少人数の委員会であったが掲載資料の提供が極めて速く目標である「週内配信」が数回遅れはあったもののほぼ達成できた。
(イ) 広報委員会の協力のもと当クラブのホームページにも載せて頂きすべての会報が何時、何処でも見られるようになった。
(ウ) 会報のデジタル化により紙面の制約が外れ卓話などは要約せずに載せる事が出来た。

4. 親睦委員会 担当委員長 安藤 讓治
会員とその家族の一層の親睦を図るため、各種親睦行事を企画運営してまいりました。
(ア) 親睦行事
 - ① 観月会 10月18日(水)
KATUTAYAにて、船生カブキで盛り上がりました。
 - ② クリスマス家族会 12月13日(水)
りんどう湖ロイヤルホテルにて、ポコピカソンなどのいろいろなアトラクションを楽しみました。
 - ③ 新年会 1月17日(水)
石山にて、広報委員会によるデジタルフォトコンテストや恒例の餅つきで楽しみました。
 - ④ 観桜会 4月4日(水)
米山奨学生の蘇呈歡君の送別も兼ねて、石山にて開催しました。オノーレ・カンパ・バンビーノの子供達による演奏に癒やされました。
(イ) 記念品の贈呈
会員の誕生・結婚祝いには、澤田さんの美味しいお米をプレゼントさせて頂きました。

5. 雑誌委員会 担当委員長 相馬 征志
年度当初、四項目を年次目標として会員の皆様にお示し、結果は以下の通りです。
- (ア) 雑誌の記事から得られた興味深い話・楽しい話題等を例会の折や、会報紙上等で披露していただきたく会員にお願いしておりましたが、残念ながら一件もありませんでした。
 - (イ) 会員増強委員会に雑誌をリクルート・ツールとして利用して頂くことも雑誌の有効利用と考えておりましたが、ご利用は無いようです。
 - (ウ) この地域の方々に、ロータリー活動を知って頂くため、図書館・学校等の公共機関へ雑誌をお配りした。配布先は黒磯高校・黒磯南高校・黒磯図書館・いきいきふれあいセンター・厚崎公民館の 計五か所。
 - (エ) クラブの行事・活動で特筆すべきものがあれば「ROTARY AT WORK」などへの掲載を目的に友編集部への投稿も計画しておりましたが、現在実現しておりません。
6. 会員選考／職業分類委員会 担当委員長 檜山 達郎
高木年度は戸野俊介会員の推薦により、泉道夫様と檜山達郎会員の推薦により、井出 法様の2名の方を理事会に報告し、入会が承認された。職業分類として、(小分類)の宿泊・飲食業のホテル、不動産業の不動産賃貸管理に充填しました。
7. 会員増強委員会 担当委員長 福田 逸男
本年度目標の純増5名達成すべく幾度か炉辺会議実施、勧誘担当を決め努力しました。今年度入会者は2名。
8. プログラム委員会 担当委員長 佐藤 博
高木年度は会長の意向を受け、2016年定款細則の変更を採用して、クラブ創立以来、初めて月3回の例会とした。プログラム作成に当たっては、月江副委員長が相当知恵を絞り、クラブはもとより RI、地区、第一グループの情報を広く把握して、月3回例会のプログラムができた次第。
本年度の計画(4項目)は全てスムーズに実施できた。
9. 広報委員会 担当委員会 秋間 忍
- (ア) ネット上で次回例会を確認できるように黒磯ロータリークラブのホームページを毎週更新し、会報も過去から最新のものまで、いつでもダウンロードできるように維持管理した。
 - (イ) 「ロータリー人生は素晴らしい」というお題のデジタル・フォト・コンテストを開催し、投票で会員拡大に繋がる魅力的な作品を表彰した。
 - (ウ) 個人のタイムライン(フェイスブック)で黒磯ロータリーの活動を紹介するなど、ソーシャル・ネットワーク・サービス(SNS)を活用して黒磯ロータリークラブのPR(パブリックリレーションズ:Public Relations)に努めた。

10. ロータリー情報委員会 担当委員長 大森 貞男

- (ア) 新しいメンバーにロータリークラブの原点や基礎知識等を話した。
- (イ) 世界のロータリーの組織や日本のロータリークラブの組織等を話した。
- (ウ) その他一般論を雑談の中で話しをした。

11. クラブ史料委員会 担当委員長 村山 茂

2017-18年度におけるクラブ史料の引き合いは極めて低調だったため、特に整理整頓の必要は認められませんが、6月末日における物品等の確認及び消耗備品等の棚卸を実施した。詳細は「黒磯ロータリークラブ物品目録」のとおりです。

12. スマイルボックス委員会 担当委員長 石山 桂子

高木年度会員1人当たり 30,000 円以上を目標に掲げました所、全会員皆様の御協力、御理解を頂き、100%達成することが出来ました。感謝申し上げます。

13. 職業奉仕委員会 担当委員長 戸野 俊介

高木年度の事業計画は

- (ア) 新入会員に「四つのテスト」の配布
- (イ) 会員手帳を作成・配布する
- (ウ) 職業奉仕月間に、優良事業所を訪問・見学をする。
以上3点を計画してスタートしました。
- (ア) 新入会員に「四つのテスト」の配布に関しましては、新入会者全員に配布しました。
- (イ) 全会員に会員手帳2部ずつ配布しました。
- (ウ) 優良事業所訪問・見学に関しまして「那須ミッドシティホテル」様に職場訪問しました。

14. 社会奉仕委員会 担当委員長 鈴木 隆子

<参加事業>

- (ア) 那須野巻狩祭りへの参加協力
平成29年10月22日 2名参加予定でしたが、台風の為中止
- (イ) 那須塩原ハーフマラソンへの協賛と人的サポート
平成29年11月3日 2名参加致しました。
- (ウ) 足尾鉾山の植樹への参加
平成30年4月21日 青少年奉仕委員会と合同でインターアクトクラブの高校生達と共に参加致しました。
- (エ) 那珂川水質調査の実施
平成30年5月26日～27日 9名の参加で三斗小屋温泉に宿泊し、6地点の懸垂採取しました。

	峠沢源流	三斗小屋	大川林道	板室温泉	岩崎	河畔公園
天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴
水温	8.5℃	10.8℃	13.3℃	14.6℃	14.3℃	17.7℃
PH	7.3(20℃)	7.3(20℃)	7.1(20℃)	7.9(20℃)	7.5(20℃)	8.2(20℃)
BOD mg/l	0.5 未満 (mg/l)	0.5(mg/l)	0.5 未満 (mg/l)	0.5 未満 (mg/l)	0.7(mg/l)	1.1(mg/l)
COD mg/l	0.5 未満 (mg/l)	0.6(mg/l)	0.5 未満 (mg/l)	0.9(mg/l)	0.7(mg/l)	2.1(mg/l)
SS mg/l	2.0 未満 (mg/l)	2.0 未満 (mg/l)	2.0 未満 (mg/l)	2.0 未満 (mg/l)	2.0 未満 (mg/l)	2.0(mg/l)
大腸菌群数 (MPN/100ml)	13	49	7.8	230	330	490

<支援活動>

- (ア) 第3回那須塩原みるひいカップジュニアトーナメント(平成29年8月)
優勝カップ・準優勝盾・3位盾 協賛
- (イ) 第12回那須塩原ハーフマラソン協賛 ¥10,000
- (ウ) 第13回那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会
盾(優勝・準優勝・3位)×3部門(男子・女子・混合)
- (エ) 財団委員会主導のもと教育委員会を通じて、那須塩原市ホースガーデンに乗馬用ヘルメット25個を寄贈
- (オ) 各ボランティア団体への活動資金助成金贈呈
 - 那須山岳救助隊 ¥50,000
 - ボーイスカウト那須塩原第1団 ¥50,000
 - ガールスカウト栃木第34団 ¥50,000
 - 那須保護区保護司会 ¥50,000

15. 青少年奉仕委員会

担当委員長 荒牧 明二

時代を担う青少年の健全な育成の為、ロータリアンとして支援活動に努めて参ります。をスローガンに

- (ア) 第6回インターアクト研究会・第21回インターアクト年次大会への参加
 - (イ) 足尾植樹活動の参加
 - (ウ) ライラセミナーへの参加協力
 - (エ) その他必要に応じた協力
- 以上の4項目を掲げスタートしました。

1 項目の第 6 回インターアクト研究会・第 21 回インターアクト年次大会は昨年 8 月 19 日～20 日に掛けて栃木県教育会館大ホールにて行われました。全国のインターアクトが栃木県に集まり盛大に開催されました。当会からは、高木茂会長 稲垣政一幹事 私の 3 名で参加しました。

2 項目の足尾植樹活動は 4 月 21 日に黒磯高校インターアクト 8 名、引率の須藤先生、米山奨学生の権君、ロータリアン 10 名合計 20 名で参加してきました。快晴の天気です少し暑すぎる気候の中での植樹会でした。参加者全員満足して帰って来ました。最後は道頓堀にて反省会を行い、インターアクトのメンバーと楽しい一時を過ごしました。

3 項目のライラセミナーは協力できる範囲で行いました。

以上のような一年でした。

インターアクトのメンバーによる報告を「青少年奉仕月間」の 5 月 30 日に黒磯高校インターアクトの大島春樹君 君島 実君が卓話の中で一年間の活動報告並びに発表を頂きました。

また今年 3 月 27 日～3 月 29 日のインターアクト海外研修会に参加者も大島君と君島君です。引率の先生は須藤先生でした。

一年間の活動ご苦労様でした。

16. 国際奉仕委員会 担当委員長 平山 博

(ア) 昨年度より、那須塩原市から譲り受けた消防ポンプ車 1 台を、タイ国 RID3350 地区に寄贈する事業を、宇都宮 RC と合同で進めて参りました。

平成 30 年 3 月 1 日～4 日の日程で、消防車寄贈式に黒磯 RC から高木慶一パスト会長と大島三千三国際奉仕副委員長の 2 名が参加し、宇都宮 RC からも印出井会長と 4 名の会員が参加し、バンコック・パトムワン RC を訪問し、消防車贈与契約書に調印して参りました。

平成 30 年 4 月 18 日黒磯 RC 例会にて、消防自動車寄贈式の模様をスライドを使い報告しました。

(イ) 国際大会(カナダ・トロント)の参加を広報致しましたが、参加者は有りませんでした。

17. ロータリー財団委員会 担当委員長 高木 慶一

(ア) ロータリー活動の源泉とも言える財団への寄付 1 人当たり 150 ドルの寄付を会員のご協力を得て達成しました。

(イ) 恒久基金提供者(ベネファクター)として植竹一裕会員のご協力を得て 1 名増員ができました。

(ウ) 社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と連携して村山年度に申請した新地区補助金事業(青木ホースガーデンヘルメット寄贈)を実施しました。

(エ) 社会奉仕委員会、青少年奉仕委員会と連携して新地区補助金事業(こっこ食堂支援事業)を企画しました。

- (オ) 国際奉仕委員会と連携して村山年度から企画していたタイ国へ退役消防自動車寄贈を宇都宮ロータリークラブと共同事業でタイバンコック、パトムワンロータリークラブを通して寄贈した。寄贈調印式に村山年度国際奉仕委員長大島三千三会員と高木茂年度高木慶一財団委員長が参加しました。

18. 米山記念奨学会委員会 担当副委員長 瀬尾 紀夫

- (ア) 寄付目標、一人 18,000 円を達成しました。
(イ) 米山奨学生の蘇呈歡さんのカウンセラーを秋間忍会員に受けていただきました。
(ウ) 米山月間に蘇呈歡さんから卓話をいただきました。
(エ) 親睦委員会主催の観桜会の時に送別会を兼ねて蘇呈歡さんを招待しました。

19. 会場監督(SAA) 担当委員長 和気 勝利

- (ア) 会長・幹事および出席委員会と連絡を密にして、スムーズな例会進行の調整を行いました。
(イ) 委員会委員全員に交代制にて司会進行を担当していただきました。
(ウ) 食の大切さを理解する上でも、食事の無駄を無くすため欠席の連絡を、例会前日の午前 9 時 30 分までとして今年度より新たに実施いたしました。
(エ) 3 月 7 日の例会を「東京ロータリークラブ例会参加」の企画とし、18 名の会員と蘇呈歡米山記念奨学生の参加をいただきました。

20. 会計 担当委員長 鳥居 輝一

高木茂会長方針に則り、予算執行に充てては会員各位のご理解のもと概ね良好に推移いたしました。

次年度も担当致しますので会員の皆様のご理解とご協力を切にお願い致します。

25. 対外的な事業報告

イ) インターアクト・提唱クラブ

インターアクトの名称 栃木県立黒磯高等学校インターアクトクラブ
 結成集会年月日 2004年4月27日 於:黒磯高等学校
 RI加盟承認 年月日 2004年4月30日
 認証状伝達式 年月日 2004年6月6日 於:石山
 創立会員数 22名
 黒磯RC会長事務所 齋藤 武久 特別代表 月江 寛智
 〒325-0051 栃木県那須塩原市豊町6番1号
 栃木県立黒磯高等学校
 TEL0287-62-0101 FAX0287-62-4645

年 度	会 長	副 会 長	幹 事	顧 問	教 諭	会 員 数
2003 ~ 2004	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2004 ~ 2005	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2005 ~ 2006	北井恵理香	高橋 唯	福島法子	江面有美	茂木幹雄	22名
2006 ~ 2007	永森智都	高久真由香		高橋 丈		13名
2007 ~ 2008	金 潤貴	米倉つぼみ	小久保恵	小田郁子		31名
2008 ~ 2009	湯田鮎美	小林隆史	大塚理菜	黒崎明花	磯干俊男	20名
2009 ~ 2010	青木麻佑子	小林隆史	大塚理菜	黒崎明花	菊池美織	21名
2010 ~ 2011	薄井有美香			黒崎明花	菊池美織	24名
2011 ~ 2012	村上弘樹	磯 杏子		黒崎明花		14名
2012 ~ 2013	人見 葵	人見理絵子	和知乃莉子	眞淵千果		10名
2013 ~ 2014	和知乃莉子	高久愛永	月井香菜	眞淵千果	米澤あずさ	9名
2014 ~ 2015	和知乃莉子	平山捺樹	阿久津瑞希	片山沙織	和気勇雄	11名
2015 ~ 2016	岩本ひとみ	小森成也		片山沙織	和気勇雄	11名
2016 ~ 2017	瀧上 海	木本奈々	原田 希	片山沙織		7名
2017 ~ 2018	大島 晴輝	君島 実		須藤 亜希子		9名

ロ) ライラ

(1) 青少年指導者養成プログラム(ライラ)

年 度	開 催 地	参 加 者 氏 名
1991～1992		菊池 裕章(RC)、室井(RA)
1992～1993		3名
1995～1996	日光市勤労者青少年センター	田村拓洋、秋元加寿代
1997～1998	栃木厚生休暇センター	(3名)
1998～1999	栃木厚生休暇センター	武田龍憲、笹沼洋子
1999～2000	栃木厚生休暇センター	武田龍憲、笹沼洋子
2000～2001	栃木厚生休暇センター	金子文恵、岡本理恵
2001～2002	栃木厚生休暇センター	岡田宏輔、畔上友男
2002～2003	栃木厚生休暇センター	鈴木寛子、大島こずえ
2003～2004	ウェルサンピア栃木	高田幸正、阿 亮
2004～2005	ウェルサンピア栃木	小田 茜、菊地紀江、クリア・シュタイン
2005～2006	ウェルサンピア栃木	永森智都、高久真由香、會澤龍一郎
2006～2007	ウェルサンピア栃木	
2007～2008	ウェルサンピア栃木	
2008～2009	ウェルサンピア栃木	
2009～2010	ニューサンピア栃木	
2010～2011	ニューサンピア栃木	
2011～2012	ニューサンピア栃木	
2012～2013	ニューサンピア栃木	
2013～2014	ニューサンピア栃木	
2014～2015	ニューサンピア栃木	和気千尋

(2) 高校生ライラ

年 度	開 催 地	参 加 者 氏 名
2004～2005	ウエルサンピア栃木	クレア・シュタイン
2005～2006	ウエルサンピア栃木	永森 智都、高久真由香、會澤龍一郎
2006～2007	ウエルサンピア栃木	大田原明花、會澤龍一郎、川崎真那都 金 潤貴、成田 恵、室井かなえ
2007～2008	ウエルサンピア栃木	大沼 翠、鎌田優実、相馬優未、佐久間美央 伊福加奈子、星 有沙
2008～2009	ウエルサンピア栃木	小林隆史、伊服可奈子、佐久間美央 大塚理菜、青木麻佑子
2009～2010	ニューサンピア栃木	山口安依、太田 翠、小泉千恵、薄井由美香 君島未来、手塚直宇
2010～2011	ニューサンピア栃木	東日本大震災のため中止になりました。
2011～2012	中 止	
2012～2013		
2013～2014		
2014～2015	宇都宮文星女子高校	永井大貴、雁部七星、平山捺樹、阿久津瑞希 岩本ひとみ、小森成矢、鬼澤真緒、大森亮一
2016～2017	宇都宮共和大学	岩本ひとみ、雁部七星、金沢光男、瀧上 海、木本奈々 大島晴輝、君島 実
2017～2018	栃木県教育会館大ホール	大島晴輝、君島 実、高橋陽菜、野内捺希、稲沢 梓

ハ) 青少年プログラム

(1) 一年交換学生

年 度	受 け 入 れ	送 り 出 し
1991～1992	シャノン・ジェーン・ビューティー（豪州）	海藤緑(オーストラリア 952 地区)
1993～1994	1. ポール 2. ラファエル（米）	金沢政央(アメリカ)
1996～1997	佐々木ユミ（ブラジル）	谷田貴子(ブラジル) 二瓶直樹(スウェーデン)
1997～1998	カミーラ・ソーサ（ブラジル）	
1998～1999	Marie-Anne Rouget(フランス) D1680	刈屋 遵(フランス) D1680
2002～2003	Pellerin Lindsay(アメリカ)	
2003～2004		渡辺みか(スウェーデン) 県立矢板東高校
2004～2005	Stein Claire(フランス)	會澤龍一郎(ブラジル) 県立黒磯高校
2006～2007		渡邊麻子(アメリカ) 県立宇都宮女子高校
2007～2008		大田原明花(フランス) 県立大田原女子高校
2008～2009		大沼 翠(タイ) 県立矢板東高校
2012～2013		磯 杏子(台湾) 県立黒磯高校
2013～2014	李宜蓁(台湾)	

(2) 夏季交換留学生

年 度	受 け 入 れ	送 り 出 し
1991～1992	3名	深谷 香織
1995～1996	トニア・イースト(アメリカ) オリヴィア・メディーナ(アメリカ)	金澤ますみ(アメリカ)
1996～1997		刈屋 隼(アメリカ)
2000～2001	シヨン・レモン(アメリカ)	
2001～2002		澤田佳美(アメリカ) 田中未央(スウェーデン)
2010～2011	Juliana Watkins Peterson-More Steven Wright Singleton Kevin George Day Nile Akua' ba Stribling Shayan Afra	

二) 米山記念奨学生

1991年5月～1992年12月	2名		アジア学院
1992年5月～1993年12月	シン・ユンドー		アジア学院
1993年5月～1994年12月	サマランヒ	(スリランカ)	アジア学院
1995年5月～1996年12月	1. マツ・ローズ・シワラ 2. マーシャ・アスレス・ベスワーク 3. フィデオ・モリス・バーナード	(タンザニア) (エリオピア) (西アフリカ)	アジア学院 アジア学院 アジア学院
1997年5月～1998年12月	1. ラニオ・パオカメ 2. アッサム・ゲムタウス 3. オフオブ・ユージン 4. ングリ・レンタ		アジア学院 アジア学院 アジア学院 アジア学院
2001年4月～2002年3月	李 海軍(LI HAI -JIN)	中国	宇都宮大学
2003年4月～2004年3月	陳 曉菁	台湾	半田 久一 国際医療福祉大学
2009年4月～2010年3月	文 炅鐘	韓国	齋藤 武久 宇都宮大学
2010年5月～2010年12月	1. SAW MANAR SHAY 2. RANA SUNITA KAMARI 3. KATANA SUNITA KUMARI 4. KHALING BONGMOIGAM	クラブカウンセラー (ミャンマー) (ネパール) (ケニア) (インド)	大森 貞男 アジア学院 アジア学院 アジア学院
2011年4月～2012年3月	載 曉敏	中国	宇都宮大学
2012年4月～2013年3月	朱 雅雯	中国	クラブカウンセラー 時庭 稔 宇都宮大学
2014年4月～2015年3月	レ・ハイアン	ベトナム	クラブカウンセラー 高木 慶一 宇都宮大学
2016年4月～2018年3月	蘇呈歆	マレーシア	クラブカウンセラー 黒澤 洋一 宇都宮大学
2018年4月～	權 鎬珍	韓国	クラブカウンセラー 秋間 忍 宇都宮大学
		クラブカウンセラー	平山 博

ホ) ロータリー財団 (GSE) 関係

[国際親善奨学生]

1974～1975

カリフォルニア州 カリフォルニア大学 門馬 英子(旧姓 村上)

[GSE クラブ受入実績]

1991～1992

1992.4.9～4.12 第1分区6名のうち1名受入 磯 勝彦

1996～1997

黒磯・那須合同で1年5名受入

(1) 1997～1998

1998/3/29～4/26

5050 地区 加ブリティッシュコロンビア州・米ワシントン州

Rudy Johanson (ファミリー・ダー) 月江 寛智

Kimberly Sherstone 荒井 昌一

John Billester

刈屋 太郎

Thomas Leathem 磯 勝彦

Donna Bentham

瀧田 仁

(2) 2003～2004

2004/3/28～4/1

1600 地区 オランダ

Hans Van Os (ファミリー・ダー) 齋藤 武久

Poul den Heijer 福島 泰雄

Suzan Van dep Wiel

澤田 吉夫

Raymond Poort 磯 勝彦

Maisa Sjak Shie

相馬 征志

[クラブ派遣実績]

(1) 1999～2000

2000/3/5～4/2

1380 地区 スウェーデン

岡野 直美(黒磯南高校教諭)

(2) 2000～2001

2000/9/30～10/28

1020 地区 スコットランド

(ファミリー・ダー)磯 勝彦

(3) 2005～2006

2005/9/5～11/2

3750 地区 韓国

中谷 ユカ(黒磯南高校教諭)

(ファミリー・ダー)半田 久一

へ)世界社会奉仕(WCS)関係

(1) 1993～1994 フィリピン/マニラ	医療奉仕 医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦
(2) 1995～1996 フィリピン/マニラ	医療奉仕 医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、阿久津克己、福嶋 正己
(3) 1996～1997 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、宍戸 広一 文 化 福島 泰雄
(4) 1997～1998 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 阿久津克己、須藤 舜生、宍戸 広一、福嶋 正己 室井 満利 文 化 桜井 利男
(5) 1998～1999 フィリピン	医 師 金澤 正邦 歯 科 医 礒 勝彦 野 球 須藤 舜生、福嶋 正己 文 化 桜井 利男、田中 徹
(6) 1999～2000 フィリピン	医療奉仕 歯 科 医 礒 勝彦
(7) 2000～2001 フィリピン	医 師 金澤 正邦 同行会員 筋内 展、相馬 征志
(8) 2000～2001 インドネシア/バリ	バリRCを通じ赤十字病院に輸血用バッグ寄贈 リーダ－ 相馬 征志 歯 科 医 礒 勝彦 同行会員 村上 敏、筋内 展
(9) 2003～2004 インドネシア/バリ	2550 地区合同プロジェクト参加 バリ島児童救済プログラム/児童 10 名分 ¥55,000 拠出
(10) 2005～2006 ヴェトナム/ハノイ	ヴェトナム児童保護基金資金援助 リーダ－ 金澤 正邦 同行会員 秋間 忍、秋葉 秀樹、小川 博道、吉光寺 政雄、 篠崎 勝則、須藤 舜生、檜山 達郎、福島 泰雄、 筋内 展 (ご婦人) 金澤 真弓、須藤 フサ子、福島 法子
(11) 2006～2007 ネパール・ポカラ	生活・福祉・教育環境の視察、援助資金の贈呈及び現地RCとの交流 リーダ－ 秋間 忍 同行会員 秋葉 秀樹、礒 勝彦、吉光寺 政雄、福島 泰雄 JAY JAGO(紹介者・那須塩原在住)
(12) 2007～2008 ネパール・ポカラ	生活・福祉・教育環境の視察、援助資金の贈呈及び現地RCとの交流 リーダ－ 荒井 昌一 同行会員 礒 勝彦、和気 勝利、鈴木 久雄、相馬 征志 (ご婦人) 相馬 郁代

ト)ロータリー財団地区補助金

(1)2001～2002	車椅子贈呈記念医学講演会 (講師 齋藤武久会員)	\$ 1,000
(2)2004～2005	国際ロータリー100周年記念 桜植樹プロジェクト りんどう湖ロイヤルホテルに 24 本・ひばりが丘保育園に 24 本	
(3)2005～2006	小学校駅伝大会 カップ寄贈	105,000 円
(4)2007～2008	あったかハート号支援	110,000 円
(5)2012～2013	基調講演とシンポジウム(講師 茨城大名誉教授久保田護先生) 「子供たちの未来のために放射能とどう向き合うべきか」 放射能に関する講演会プロジェクト 於: 黒磯文化会館	130,000 円
(6)2015～2016	那須塩原市小学校駅伝大会のゼッケン及びカップ寄贈 於 那須塩原市総合運動公園	270,000 円
(7)2016～2017	那須塩原みるふいカップジュニアテニストーナメント 優勝カップ、入賞盾一式寄贈 於 那須塩原市黒磯運動場	219,300円
(8)2017～2018	青木小学校乗馬クラブ ヘルメット寄贈 於 那須塩原市ホースガーデン	300,000円

愛好会活動実績報告書（2017～2018 高木茂年度）

黒磯ロータリークラブゴルフ愛好会 会長 故室井 次男
委員 津久井 誠二
委員 戸野 俊介
委員 秋間 忍

○第1回コンペ 10月8日（日） 塩原カントリークラブ
参加者 10名 優勝者 和気 勝利

○第2回コンペ 12月10日（日） 那須黒羽ゴルフクラブ
参加者 7名 優勝者 和気 勝利

○第3回コンペ 5月18日（金） ホウライカントリークラブ
参加者 3名 優勝者 高木 慶一

26. クラブ定款及び細則

(1) 黒磯 ロータリークラブ定款

第1条 定義

本条の語句は、本定款で使われる場合、他に明確に規定されない限り、次の意味を持つものとする。

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 細則：本クラブの細則
3. 理事：本クラブの理事会メンバー
4. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

第2条 名称

本会の名称は、黒磯ロータリークラブとする。
(国際ロータリー加盟会員)

第3条 クラブの目的

本クラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである。

第4条 クラブの所在地域

本クラブの所在地域は、次の通りとする。
那須塩原市

第5条 目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

第6条 五大奉仕部門

ロータリーの五大奉仕部門は、本ロータリークラブの活動の哲学的および実際の規準である。

1. 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。
2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を实践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。
3. 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。
4. 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。
5. 奉仕の第五部門である青少年奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。

第7条 例会と出席に関する規定の例外

本定款の第8条第1節、第12条、第15条第4節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先する。ただし、クラブは少なくとも月に2回、例会を行わなければならない。

第8条 会合

第1節 例会 [本節の規定への例外は第7条を参照のこと]

(a) 日および時間

本クラブは、毎週1回、細則に定められた日および時間に、定期の会合を開かなければならない。例会は、直接顔を合わせるか、オンラインでの例会、またはこれらの方法では例会に出席できない会員のために、オンラインでつながる方法を利用できる。あるいは毎週、もしくは前もって定められた週にクラブのウェブサイト上に参加型の活動を載せることによって例会を開くものとする。ウェブサイト上で開く場合、会合は、ウェブサイトに参加型の活動が掲載される日をもって開かれるとみなされるものとする。

(b) 会合の変更

正当な理由がある場合は、理事会は、例会を、前回の例会の翌日から次の例会の前日までの間のいずれかの日または定例日の他の時間または他の場所に変更することができる。

(c) 取消

例会日が一般に認められた祝日を含む国民の祝日に当たる場合、またはその週に一般に認められた祝日を含む国民の祝日が含まれる場合、またはクラブ会員が死亡した場合、または全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がクラブ会員の生命を脅かす場合、理事会は、例会を取りやめることができる。理事会は、本項に明記されていない理由であっても、1年に4回まで例会を取りやめることができる。ただし、本クラブが3回を超えて続けて例会を開かないようなことがあってはならない。

(d) 衛星クラブの例会 (該当する場合)

細則により定められている場合、衛星クラブは、会員により定められた場所と日時において、毎週1回、定期の会合を開くものとする。例会の日、時間、場所は、本条第1節(b)と同様の方法で変更できる。衛星クラブの各会合は、本条第1節(c)に列記されたいずれの理由によっても取りやめることができる。投票手続は細則の規定通りである。

第2節 年次総会

- (a) 役員を選挙するための年次総会は、細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない。
- (b) 衛星クラブ (該当する場合) は、衛星クラブの管理全般を担う役員を選挙するため、12月31日までに年次総会を開催するものとする。

第3節 理事会の会合

理事会のすべての会合について書面による議事録が提供されるべきである。この議事録は当該会合後60日以内に全会員が入手できるようにすべきである。

第9条 会員身分に関する規定の例外

本定款の第10条第2節と4~8節に従わない規定または要件を細則に含めることができる。そのような規定または要件は、本定款の上記の節の規定または要件に優先するものとする。

第10条 会員身分[本条の第2節および4~8節への例外は第9条を参照のこと]

第1節 全般的資格条件

本クラブは、善良さ、高潔さ、リーダーシップを身をもって示し、職業上および(または)地域社会でよい評判を受けており、地域社会および(または)世界において奉仕する意欲のある成人によって構成されるものとする。

第2節 種類

本クラブの会員の種類は正会員および名誉会員の2種類とする。

第3節 正会員

RI定款第5条第2節に定められた資格条件を有する者は、これを本クラブの正会員に選ぶことができる。

第4節 衛星クラブの会員

衛星クラブの会員はスポンサークラブの会員でもあり、これは衛星クラブがロータリークラブとしてRIから加盟が認められるまで続く。

第5節 二重会員

同時に、本クラブと、本クラブの衛星クラブ以外の別のクラブにおいて、正会員になることはできない。いかなる人も本クラブにおい

て、正会員であると同時に名誉会員の資格を保持することはできない。

第6節 名誉会員

(a) 名誉会員の資格条件

ロータリーの理念を推進するために称賛に値する奉仕をした人、およびロータリーの目的を支援したことでロータリーの友人であるとみなされた人を本クラブの名誉会員に選ぶことができる。かかる会員の身分の存続期間は、理事会によって決定されるものとする。その人は、二つ以上のクラブで名誉会員身分を保持できる。

(b) 権利および特典

名誉会員は、会費の納入を免除されるが、投票権を持たず、クラブのいかなる役職にも就くことができない。名誉会員は、職業分類を保持しないが、本クラブのあらゆる会合に出席することができ、その他クラブのあらゆる特典を享受することができる。本クラブの名誉会員は、他のクラブにおいてはいかなる権利または特典も認められないものとする。ただし、ロータリアンの来賓としてではなく他のクラブを訪問する権利は認められている。

第7節 公職に就いている人

一定の任期の間選挙または任命によって公職にある者は、当該公職の職業分類の下に本クラブの正会員となる資格を有しないものとする。この制約は、学校、大学その他の教育施設に奉職する者または裁判官に選挙もしくは任命された者には適用されない。会員で一定の任期をもった公職に選挙または任命された者は、その公職に在任中、以前の職業分類の下に、引き続き会員としての身分を保持することができる。

第8節 RI の職員

本クラブは、RI に雇用されている人を会員として保持できる。

第 11 条 職業分類

第1節 一般規定

(a) 主な活動

各会員は、その事業、専門職務、または社会奉仕の種類に従って分類されるものとする。職業分類は本人の所属する会社、企業、団体の主要かつ一般世間がそのように認めている事業活動を示すものか、本人の主たるかつまた一般世間がそのように認めている事業または専門職務を示すものか、本人の社会奉仕活動の種類を示すものでなければならない。

(b) 是正または修正

理事会は、正当な理由がある場合、在籍中の会員の職業分類を是正または修正することができる。是正または修正の提案については、当該会員に対して然るべき予告が与えられ、その会員には、これに対して聴聞の機会が与えられなければならない。

第2節 制限

5名またはそれ以上の正会員がいる職業分類からは、正会員を選出してはならない。ただし、会員数が51名以上のクラブの場合は、同一職業分類に属する正会員がクラブ正会員の10パーセントより多くならない限り、その職業分類の下に正会員を選出することができる。引退した会員は、その職業分類に属する会員総数に含めてはならない。選出によってクラブ会員数が職業分類の制限を一時的に超えることになっても、クラブの移籍会員または元クラブ会員、またはローターアクトあるいはRI理事会によって定義されたロータリー学友の職業分類は、正会員に選出されることを妨げるものであってはならない。会員が職業分類を変更した場合、クラブは、これらの制限にかかわらず、同会員の会員身分を新しい職業分類の下で継続することができる。

第 12 条 出席 [本条の規定への例外は第 7 条を参照のこと]

第1節 一般規定

各会員は本クラブの例会、あるいは細則により定められている場合は衛星クラブの例会に出席し、本クラブの奉仕プロジェクトおよびその他の行事や活動に参加するべきものとする。会員が、ある例会に出席したものとみなされるには、その例会時間の少なくとも60パーセントに直接またはオンラインのつながりを使って出席するか、または、会合出席中に不意にその場を去らなければならなかった場合、その後その行為が妥当であるとクラブ理事会が認める理由を提示するか、または、クラブのウェブサイトにて例会が掲載されてから1週間以内にその例会に参加するか、または、次のような方法で欠席をメークアップしなければならない。

(a) 例会の前後 14 日間

例会の定例の時の前 14 日または後 14 日以内に、

- (1) 他のロータリークラブ、他のロータリークラブの衛星クラブ、または仮クラブのいずれかの例会の少なくと

- (2) も 60 パーセントに出席すること。または、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー親睦活動、あるいは仮ローターアクトクラブ、仮インターアクトクラブ、仮ロータリー地域社会共同隊、仮ロータリー親睦活動の例会に出席すること。または、
- (3) RI 国際大会、規定審議会、国際協議会、RI 元ならびに現役員のためのロータリー研究会、RI 元、現ならびに次期役員のためのロータリー研究会または、RI 理事会または RI 理事会を代行する RI 会長の承認を得て招集された他の会合、ロータリー合同ゾーン大会、RI の委員会会合、ロータリー地区大会、ロータリー地区研修・協議会、RI 理事会の指示の下に開催された地区会合、地区ガバナーの指示の下に開催された地区委員会、または正式に公表されたロータリークラブの都市連合会に出席すること。または、
- (4) 他クラブまたは他クラブの衛星クラブの例会に出席の目的をもってそのクラブの例会定刻に定例会場に赴いたとき、当該クラブが、定例の時間または場所において例会を開いていなかった場合。または、
- (5) 理事会承認のクラブの奉仕プロジェクトまたはクラブが提唱した地域社会の行事や会合に出席すること。または、
- (6) 理事会の会合、または理事会が承認した場合、選任された奉仕委員会の会合に出席すること。または、
- (7) クラブのウェブサイトを通じて、平均 30 分の参加が義務づけられた相互参加型の活動に参加すること。

会員が 14 日以上にわたり海外で旅行している場合、会員が旅行中他国で他クラブあるいは衛星クラブの例会に出席するならば、メークアップ期間に拘束されない。このような出席は、会員の海外旅行中欠席した例会のメークアップとして有効とみなされる。

(b) 例会時において。例会のときに、

- (1) 本節 (a) 項の (3) に挙げた会合の一つに出席するため、適切な直行日程による往復の途次にある場合。または、
- (2) RI の役員、委員、ロータリー財団管理委員がロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (3) 地区ガバナーの特別代表として、新クラブ結成中、ロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (4) RI に雇用されている者が、ロータリーの職務に携わっている場合。または、
- (5) メークアップすることができないような僻遠の地で、地区、RI、またはロータリー財団の提唱する奉仕プロジェクトに直接かつ積極的に従事している場合。または、
- (6) 理事会が正当に承認したロータリー職務に従事している、例会に出席できない場合。

第2節 転勤による長期の欠席

会員が転勤先で長期にわたって実際に業務に従事している場合、会員の所属クラブと転勤先の指定クラブ間の合意があれば、会員は、転勤先における指定クラブの例会への出席が所属クラブの出席の代わりとなる。

第3節 出席規定の免除

次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

(a) 理事会の承認する条件と事情による欠席の場合

理事会は、正当かつ十分な理由による会員の欠席を認める権限を持つ。このような出席規定の適用の免除は、最長 12 カ月間までとする。ただし、健康上の理由あるいは子どもの誕生、養子縁組、または里親となることにより 12 カ月間を超えて欠席となる場合は、理事会が改めて、当初の 12 カ月の後に、さらに一定期間の欠席を認めることができる。

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が 85 年以上であり、一つまたは複数のクラブで少なくとも 20 年の会員歴があり、さらには出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第4節 RI 役員欠席

会員が現役の RI 役員または現役の RI 役員の配偶者／パートナーである場合、その会員に対する出席規定の適用は免除されるものとする。

第5節 出席の記録

本条第 3 節 (a) の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会を欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。本条第 3 節 (b) または第 4 節の下に出席規定の

適用を免除された会員がクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれるものとする。

第13条 理事および役員および委員会

第1節 管理主体

本クラブの管理主体は、細則の定めるところによって構成される理事会とする。

第2節 権限

理事会は全役員および全委員会に対して総括的管理権を持つものとし、正当な理由がある場合は、そのいずれをも罷免することができる。

第3節 理事会による最終決定

クラブのあらゆる事項に関する理事会の決定は最終的なものであって、クラブに対して提訴する以外にはこれを覆す余地はない。しかしながら、会員身分の終結の決定に関しては、会員は第15条第6節の規定に従って、クラブに提訴するか、調停または仲裁に訴えることができる。このような提訴の場合、提訴の対象となった決定は、理事会が指定した例会において、定足数の出席を得て、その出席会員の3分の2の投票によってのみ覆すことができるものとする。そして、当該例会の少なくとも5日前に、当該提訴の予告が、幹事により、各会員に対して与えられていなければならない。もし提訴が行われた場合は、クラブの決定が最終決定となる。

第4節 役員

クラブの役員は、会長、直前会長、会長エレクト、幹事、会計とし、1名または数名の副会長を役員に含めることができ、これら全員を理事会メンバーとする。また、会場監督は、細則の定めるところに従って、理事会のメンバーとすることができる。クラブ役員は定期的に衛星クラブの例会に出席するものとする。

第5節 役員選挙

(a) 会長を除く役員任期

各役員はクラブ細則の定めるところに従って選挙されるものとする。会長を除き、各役員は選挙された直後の7月1日に就任し、選挙された任期中または後任者が然るべく選挙されかつ適格となるまで在任するものとする。

(b) 会長の任期

会長は、細則の定めるところに従って、就任する日の直前18カ月以上2年以内に選挙されるものとし、選挙された時点から会長ノミニーを務めるものとする。会長ノミニーは、会長として就任する前の年度の7月1日に、会長エレクトの役職名が与えられるものとする。会長は、7月1日に就任し、1年間、または後任者が然るべく選挙されて適格となるまで、その職務に当たるものとする。

(c) 資格要件

各役員および各理事は、いずれも、本クラブの瑕疵なき会員でなければならない。クラブ会長の候補者は、指名に先立つ少なくとも1年間、本クラブの会員であるものとする。ただし、1年未満であっても、当該会員の奉仕がこの要件の趣旨を満たしていると地区ガバナーが判断した場合は例外となる。会長エレクトは、ガバナーエレクトから特に免除されない限り、会長エレクト研修セミナーと地区研修・協議会に必ず出席しなければならない。免除された場合は、所属クラブによって指名された代理人を必ず派遣しなければならない。この代理人は会長エレクト本人に対し結果報告するものとする。会長エレクトが、ガバナーエレクトからの免除を受けずに、会長エレクト研修セミナーおよび地区研修・協議会に出席しない場合、あるいは、免除されても指定の代理をこれらの会合に派遣しなかった場合、かかる会長エレクトはクラブ会長に就任できないものとする。このようなことが起こった場合、会長エレクト研修セミナーおよび地区研修・協議会、もしくはガバナーエレクトが十分であるとみなした研修に出席した後任者が正式の手続きによって選挙されるまで、現会長が継続してクラブ会長を務めるものとする。

第6節 本クラブの衛星クラブの組織運営（該当する場合）

衛星クラブは、本クラブと同じ、またはその周辺地域に所在するものとする。

(a) 衛星クラブの監督

本クラブは、理事会が適切とみなす一般的な監督と支援を、衛星クラブに提供するものとする。

(b) 衛星クラブの理事会

衛星クラブの日々の運営のため、衛星クラブ独自の理事会を毎年選出するものとする。この理事会は会員から選ばれ、細則の定めるところに従って、衛星クラブの役員および4~6名のその他の会員により構成される。衛星クラブの最高役員は議長

(chair)であり、その他の役員は、直前議長、議長エレクト、幹事、会計である。衛星クラブ理事会は、本クラブの指導の下、ロータリーの規定、要件、方針、目標、目的に従って、衛星クラブの日々の運営とクラブ活動の管理を担う。本クラブ内または本クラブに対して、いかなる権限も持たない。

(c) 衛星クラブの報告手続

衛星クラブは、毎年、クラブ会員と、クラブの活動およびプログラムに関する報告書を、本クラブの会長と理事会に提出するものとする。この報告書には、財務諸表と監査済みの会計報告を添付するものとし、これらは、本クラブの年次総会に向けた報告書に含まれる。また、本クラブからの要請に応じて、その他の報告書を随時提出する。

第7節 委員会

本クラブは次の委員会を有すべきである。・クラブ管理運営・会員増強・公共イメージ・ロータリー財団・奉仕プロジェクト 必要に応じて追加の委員会を任命できる。

第14条 会費

すべての会員は、細則の定める年会費を納入するものとする。

第15条 会員身分の存続

第1節 期間

会員身分は、次に定めるところによって終結しない限り、本クラブの存する間存続するものとする。

第2節 自動的終結

(a) 会員の資格条件

会員が、会員資格条件に欠けるようになったとき、会員身分は自動的に終結するものとする。ただし、

(1) 理事会は、会員が本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転する場合、新しい地域社会にあるロータリークラブを訪問して知り合いになってもらうために1年以内の期間に限って、出席義務規定の特別免除を与えることができる。ただし、この場合、同会員は引き続きクラブ会員たるすべての条件を満たしていることが前提である。

(2) 理事会は、本クラブの所在地域外、もしくはその周辺地域外に移転する会員の会員身分を保持できる。ただし、同会員は引き続きクラブ会員たるすべての条件を満たしていることが前提である。

(b) 再入会

会員の会員身分が本節(a)項の規定によって終結した場合、終結時におけるその会員の身分が瑕疵なきものであれば、同人は、同じ職業分類または別の職業分類の下に、新たに入会申込をすることができる。

(c) 名誉会員の会員身分の終結

名誉会員の会員身分は、理事会が決定した期間の終了をもって自動的に終結する。しかしながら、理事会は名誉会員身分の期間をさらに延長することができる。理事会はいつでも名誉会員身分を取り消すことができる。

第3節 終結 — 会費不払

(a) 手続

所定の期限後30日以内に会費を納入しない会員に対しては、その分かっている最新の宛先に、幹事が、書面をもって催告しなければならない。催告の日付後10日以内に会費が納入されなければ、理事会の裁量に従って当該会員の会員身分を終結して差し支えない。

(b) 復帰

理事会は、その嘆願がありかつクラブに対する同人のすべての負債が完済されれば、元会員を会員身分に復帰させることができる。しかしながら、同人の以前の職業分類が本定款の第11条第2節に適用していない場合は、いかなる元会員も正会員に復帰させることはできない。

第4節 終結 — 欠席

[本節の規定への例外は第7条を参照のこと]

(a) 出席率

会員は、

(1) 年度の各半期間において、メイクアップを含むクラブ例会または衛星クラブ例会の出席率が少なくとも50パーセントに達しているか、クラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に少なくとも12時間参加していなければならない。または、バランスの取れた割合でその両方を満たしていなければならない。

(2) 年度の各半期間に、本クラブまたは衛星クラブの例会総数のうち少なくとも30パーセントに出席、またはク

ラブのプロジェクトおよびその他の行事や活動に参加しなければならない (RI 理事会によって定義されたガバナー補佐は、この義務を免除されるものとする)。

会員が規定通り出席できない場合、その会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、終結することができる。

(b) 連続欠席

会員の会員身分は、理事会が正当かつ十分な理由があると認めない限り、または第 12 条第 3 節もしくは第 4 節に従う場合を除き、連続 4 回例会に出席せず、またメイクアップもしていない場合、クラブ理事会は、その欠席がクラブ会員身分の終結を要請していると考えられる旨通知するものとする。その後、理事会は、過半数によって、会員の会員身分を終結することができる。

第5節 他の原因による終結

(a) 正当な根拠

理事会は、いずれの会員も、本クラブの会員としての資格条件に欠けるようになった場合、もしくは他に十分に認められる根拠があれば、特にその目的のために招集された理事会の会合において、出席し投票した全理事の 3 分の 2 を下回らない賛成投票によって、その会員身分を終結することができる。本会合の指針となる原則は、第 10 条の第 1 節、「四つのテスト」、およびロータリークラブ会員として持つべき高い倫理基準とする。

(b) 通知

本節 (a) 項の下に会員身分を終結する前に、当該会員は、かかる懸案案件について、少なくとも 10 日間の予告を書面によって与えられ、理事会に対して書面による答弁を提出する機会を与えられなければならない。また、理事会に出頭して、自分の立場を釈明する権利を持つものとする。かかる予告の通達は、配達証明便または書留郵便によって、分かっている最新の宛先に送付されなければならない。

(c) 職業分類の充填

本節の規定によって理事会が正会員の会員身分を終結した場合、もし提訴があれば、これに対する聴聞の期限が切れて本クラブの決定または仲裁人の決定が発表されるまでは、本クラブは、当該会員の持っていた職業分類の下に新しい会員を選挙してはならない。ただし、たとえ終結に関する理事会の決定が覆されても、新会員の入会によって同一職業分類に属する会員の制限を超えない場合はこの限りではない。

第6節 会員身分の終結に提訴、調停または仲裁を求める権利

(a) 通知。幹事は、理事会決定後 7 日以内に、その理事会の会員身分を終結または保留させる決定を、書面をもって、当該会員に通告しなければならない。その会員は通告の日付後 14 日以内に、幹事に対する書面をもって、クラブに提訴するか、調停を要請するか、もしくは第 19 条に定める仲裁に訴えるか、いずれかの意思のあることを通告することができる。

(b) 提訴に対する聴聞の期限。提訴する場合は、提訴を通告する書面を受理してから 21 日以内に行われるべきクラブの例会において、当該提訴の聴聞を行うために、理事会はその日取りを決定しなければならない。例会およびその例会で行う特別案件について、少なくとも 5 日間の予告が、書面をもって、全会員宛に与えられなければならない。提訴が聴聞される場合には、会員のみが出席するものとする。

(c) 調停もしくは仲裁。調停もしくは仲裁に使用される手続は第 19 条に規定された通りである。

(d) 提訴。もし提訴が行われた場合は、クラブの決定が最終決定となり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、仲裁を要求することはできない。

(e) 仲裁人または裁定人の決定。もし仲裁が要求され、仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終決定であり、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

(f) 調停の失敗。調停を要求したが、調停が失敗した場合、本節 (a) 項の規定に従い、会員はクラブに提訴するか仲裁に訴えることができる。

第7節 理事会による最終決定

もしクラブに対する提訴も行われず、仲裁も要求されなかった場合は、理事会の決定は最終決定となる。

第8節 退会

いかなる会員も、本クラブからの退会の申出は書面をもって行い (会長または幹事宛)、理事会によって受理されなければならない。ただし、当該会員の本クラブに対するすべての負債が完済されていることを前提とする。

第9節 資産関与権の喪失

いかなる理由にせよ、本クラブの会員身分を終結された者は、

すべて、本クラブに入会した時点で地元の法律の下でその会員がなんらかの権利を得ていた場合、本クラブに属するいかなる資金その他の財産に対しても、あらゆる関与権を喪失するものとする。

第10節 一時保留

本定款のいかなる規定にもかかわらず、理事会の見解において、

- (a) 会員が、本定款に従うことを拒否または怠った、あるいは会員としてふさわしくない振舞い、またはクラブに害をもたらすような振舞いをしたという信憑性のある告発があった場合、および、
- (b) これらの告発が立証された場合、当該会員の会員身分を終結するのに正当な理由となる場合、および、
- (c) 当該会員がその結果を待つ間、または理事会が適切と考える措置が取られるまでは、当該会員の会員身分に関していかなる措置も取らないことが望ましいとされる場合、および、
- (d) クラブの最善の利益のために、当該会員の会員身分に対する票決を取ることなく、当該会員の会員身分を一時保留とし、当該会員が例会やその他の本クラブの活動への出席や、本クラブのいかなる役職や任務からも除外されるべきである場合、理事は、その 3 分の 2 以上の賛成票によって、理事会の決定する妥当な期間 (ただし 90 日間以内) と追加条件に従い、前述の通り会員の会員身分を一時保留とすることができる。一時保留とされた会員は、第 15 条第 6 節に定められる通り、一時保留について提訴する、または調停や仲裁を求めることができる。一時保留期間中、当該会員は出席義務を免除されるものとする。理事会は、一時保留期間が過ぎる前に、一時保留となっているロータリアンの会員身分を終結する手続きを取るか、通常の会員身分に復帰させなければならない。

第 16 条 地域社会、国家、および国際問題

第1節 適切な主題

地域社会、国家および世界の一般福祉にかかわる公共問題の功罪は、本クラブの会員にとって関心事であり、会員の啓発となり各自が自己の意見を形成する上で、クラブ会合における公正かつ理解を深める研究および討議の対象として適切な主題というべきである。しかしながら、クラブは、いかなる係争中の公共問題についても意見を表明してはならない。

第2節 支持の禁止

本クラブは、公職に対するいかなる候補者も支持または推薦してはならない。またいかなるクラブ会合においても、かかる候補者の長所または短所を討議してはならない。

第3節 政治的主題の禁止

(a) 決議および見解

本クラブは、政治的性質をもった世界問題または国際政策に関して、討議ないし見解を採択したり配布したりしてはならない。またこれに関して行動を起こしてはならない。

(b) 嘆願

本クラブは、政治的性質をもった特定の国際問題の解決のために、クラブ、国民、政府に対して嘆願してはならない。また書状、演説、提案を配布してはならない。

第4節 ロータリーの発祥を記念して

ロータリーの創立記念日 (2 月 23 日) の週は、世界理解と平和週間と呼称する。この 1 週間は、本クラブはロータリーの奉仕活動を祝い、これまでの業績を振り返り、地域内と世界中で、平和、理解、親善のためのプログラムに重点を置く。

第 17 条 ロータリーの雑誌

第1節 購読義務

RI 細則に従って、本クラブが RI 理事会によって、本条規定の適用を免除されていない場合、各会員は、会員身分を保持する限り RI の機関雑誌または RI 理事会から本クラブに対して承認ならびに指定されているロータリー地域雑誌を購読しなければならない。同じ住所に住む 2 人のロータリアンには、機関雑誌または理事会が承認し、そのクラブに指定したロータリー雑誌を合同で購読する選択肢がある。購読は、本クラブの会員となっている限り継続し、購読料は理事会が決定した人頭分担当金の支払い日に支払われるものとする。

第2節 購読料

購読料は、クラブが、その前払金を各会員から徴収し、RI の事務局または RI 理事会の指定によって購読することとなった地域雑誌の発行所に送金しなければならない。

第 18 条 ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守

会員は、会費を支払うことによって、ロータリーの目的の中に示さ

れたロータリーの原則を受諾し、本クラブの定款・細則に従い、その規定を順守し、これに拘束されることを受諾するものとする。そしてこれらの条件の下においてのみ、会員は、本クラブの特典を受けることができる。各会員は、定款・細則の文書を受け取ったかどうかにかかわらず、定款・細則の条項に従うものとする。

改正案に関して RI 理事会に意見を提出することができる。

第 19 条 仲裁および調停

第 1 節 意見の相反

理事会の決定に関する以外で、現会員または元会員と本クラブ、クラブ役員、または理事会との間に意見の食い違いが起こり、このような場合のために規定されている手続によってはどうしても解決できない場合、その問題は、論争当事者のいずれかが幹事に要請し、調停によって裁定を行うか仲裁によって解決を図るものとする。

第 2 節 調停または仲裁の期限

調停または仲裁の場合、理事会は論争当事者と協議して、調停または仲裁の要請を受理してから 21 日以内に行われるよう、調停または仲裁の日取りを決定しなければならない。

第 3 節 調停

このような調停の手続きは、国もしくは州に対し管轄権を有する関係当局によって認められたものであるか、または代替の争議の解決方法を含む専門知識に定評のある優れた専門職団体によって推薦されたものであるか、または RI 理事会もしくはロータリー財団管理委員会が定めた指針文書によって勧められるものとする。調停人にはロータリークラブの会員のみを指定することができる。クラブは、適切な調停技能と経験を有するロータリークラブの会員を任命するよう地区ガバナーもしくはガバナーの代理人に要請することができる。

(a) 調停の結果

調停によって当事者同士が合意に達した結果もしくは決定は、記録されるものとし、各当事者ならびに調停人がその記録をそれぞれ保管するものとする。さらに、理事会にも記録を 1 部提出し、幹事がそれを保管するものとする。クラブへの報告のために、当事者が承諾できる結果の要約文を作成するものとする。当事者の一方が調停内容を十分に履行しなかった場合、もう一方は会長または幹事を通じて、さらに調停を要請することができる。

(b) 調停の失敗

調停を要求したが、調停が失敗した場合、論争当事者は本条の第 1 節に定める仲裁に訴えることができる。

第 4 節 仲裁

仲裁が要求された場合、両当事者はそれぞれ 1 名の仲裁人を指定し、両仲裁人は 1 名の裁定人を指定しなければならない。裁定人または仲裁人にはロータリークラブの会員のみを指定することができる。

第 5 節 仲裁人または裁定人の決定

もし仲裁が要求され、仲裁人によって下された決定もしくは両仲裁人が合意に達し得なかった場合、裁定人による決定が最終であって、当事者すべてに拘束力のあるものとなり、提訴することはできない。

第 20 条 細則

本クラブは、RI の定款・細則、RI によって管理上の地域単位が認められている場合には、その手続規則、および本定款と矛盾しない細則を採用しなければならない。細則は、本クラブの管理のために、さらに追加規定を設けるものとする。同細則は、細則中に定められているところに従って随時改正することができる。

第 21 条 解釈の仕方

「郵便」、「郵送」、および「郵便投票」という用語には、経費を節約し応答を頻繁にするために、電子メール (E メール) およびインターネットテクノロジーの活用が含まれるものとする。

第 22 条 改正

第 1 節 改正の方法

本条第 2 節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会によってのみ改正できる。その方式については、RI 細則の改正について同細則で定めているものと同じとする。

第 2 節 第 2 条と第 4 条の改正

定款の第 2 条 (名称) および第 4 条 (クラブの所在地) は、定足数を満たした数の会員が出席した本クラブの例会においていつでも、出席している全投票会員の最低 3 分の 2 の賛成投票によって、改正することができる。ただし、当該改正案の通告が、これを議する例会の少なくとも 10 日前に、各会員およびガバナーに郵送されなければならない。そしてさらに、かかる改正は、RI 理事会に提出してその承認を求めなければならない。その承認があって初めてその改正は効力を発するものとする。ガバナーは、提出された

(2) 黒磯ロータリークラブ細則

第1条 定義

1. 理事会：本クラブの理事会
2. 理事：本クラブの理事会メンバー
3. 会員：名誉会員以外の本クラブ会員
4. 定足数：投票時に出席していなければならない会員の最低人数。クラブの決定の場合は本クラブ会員総数の3分の1、クラブ理事会の決定の場合は理事の過半数。
5. RI：国際ロータリー
6. 年度：7月1日に始まる12カ月間

第2条 理事会

本クラブの管理主体は、理事会とする。理事会は、会長、直前会長、会長エレクト、(後任者が選挙されていない場合は会長ノミニー)幹事、会計、副会長、会場監督、及びクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、ロータリー財団の各委員会の委員長で構成される。

第3条 選挙と任期

- 第1節 選挙の1カ月前に、「理事役員指名委員会」は会長、副会長、幹事、会計、理事の候補者を選出する。
- 第2節 「理事役員指名委員会」の委員は現会長、直前会長、会長エレクト、副会長、元会長3名によって構成される。
- 第3節 年次総会において「理事役員指名委員会」が指名した候補者を承認することによって役員理事を選出する。
- 第4節 選出された会長候補は、会長ノミニーになるものとする。会長ノミニーは、その選挙の後の次の7月1日に会長エレクトに就任するものとし、年度を通じて役員を務めるものとする。
- 第5節 役員または理事会メンバーが辞任した場合、残りの理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第6節 役員エレクトまたは理事エレクトが辞任した場合、残りの次期理事会メンバーによって後任者が任命される。
- 第7節 役員と理事の任期は1年とする。

第4条 役員の任務

- 第1節 会長はクラブの会合と理事会の会合において議長を務めるとともに、通常その職に付随する任務を行う。
- 第2節 直前会長は、クラブの理事を務める。
- 第3節 会長エレクトは、会長就任に向けて準備し、理事を務める。
- 第4節 副会長は、会長不在の場合、クラブの会合と理事会の会合において議長を務める。
- 第5節 理事は、クラブの会合と理事会の会合に出席する。
- 第6節 幹事は、理事会の議事録を60日以内に全会員に開示し、クラブの会員と出席について記録をつけ、RI並びに地区への送金と諸種の義務報告を行う。
- 第7節 会計は、すべての資金を監督し、年次財務報告を行う。
- 第8節 会場監督は、クラブの会合の秩序を維持する。

第5条 会合

- 第1節 本クラブの年次総会を12月31日までに開催し、そこで次年度の役員と理事の選挙を行う。
- 第2節 本クラブの例会は、次の通り開催する。
例会は国民の祝日を含まない週の毎週水曜日 12

時 30 分に開催する。例会に関するあらゆる変更または例会の取消は、クラブ会員全員に然るべく通知をされる。

- 第3節 理事会の会合は毎月開催される。理事会の臨時会合は、会長または理事2名の要請により招集され、開催にあたっては然るべき通知を行う。

第6条 入会金及び会費

- 第1節 入会金は20,000円とし、入会の際に納入する。
- 第2節 本クラブの年会費は180,000円とする。会費はクラブ指定の金融口座に半年ごとに半額をクラブ会計に納入する。クラブ年会費は、RI 人頭分担金、「ロータリーの友」の購読料、地区賦課金、クラブ会費、ロータリーまたは地区によるその他の賦課金で構成される。

第7条 採決の方法

本クラブの議事は、口頭または挙手により採決を行い、過半数をもって議決される。理事会は、特定の決議を、投票で採決するよう決定することができる。

第8条 委員会

- 第1節 クラブの各委員会は、クラブの年次目標と長期目標を達成するために、活動を調整する。会長、会長エレクト、直前会長は、指導の継続性と一貫性を図るよう協力する。会長エレクトは、任期が始まる前に、委員会の空席を補填するために委員を任命し、委員会委員長を任命し、企画会議を設ける責務がある。委員長は同委員会の委員としての経験を有していることが推奨される。
また、会長直轄の委員会として、「クラブ定款細則検討委員会」「理事役員指名委員会」を設置する。その他、必要に応じて特別委員会を設けることができる。
委員会とその主な任務は次の通りである。

【クラブ奉仕委員会】

本クラブの機能を充実させるために、会員が分担する以下に記す委員会を指導調整する。

- (a) 親睦委員会
 - 会員の友好と親睦を深める。
 - あらゆるロータリークラブに関係ある地域の方々とは友好を深める。
- (b) 出席委員会
 - 会員に出席に関する規定を周知させ、例会の出席率向上に努める。
 - 国際大会、地区大会、IMをはじめ、あらゆるロータリーに関するイベントへの参加を奨励する。
- (c) プログラム委員会
 - 例会の年間プログラムを作成し、担当委員会と連絡調整する。
- (d) スマイルボックス委員会
 - 奉仕活動に要する資金を確保するため、会員の自主的判断による拠金を奨励する。
 - スマイルボックスに関する経理を管理し、随時会員に実績を通知する。
- (e) 会報委員会
 - クラブ週報を発行し、クラブ活動の認識と興味を促進する。
- (f) 広報委員会
 - ロータリーの活動を広く地域社会に広報する。
 - クラブホームページを管理し、ロータリークラブの内外にロータリーの理解を深める。

- (g) クラブ史料委員会
 - クラブ史料を整理保管し、必要に応じて活用する。
 - (h) ロータリー情報委員会
 - 会員に定款・細則を解説すると共に、ロータリー情報を収集し提供する。
 - (i) 雑誌委員会
 - 「ロータリーの友」を会員並びに地域の主要施設に配布する。
 - (j) 会員増強委員会
 - 会員増強への認識を高めて、具体的な計画を立案する。
 - 退会の原因を探り、対策を考慮する。
 - (k) 会員選考/職業分類委員会
 - 入会候補者の会員資格を確認し、職業分類を理事会に報告する。
 - クラブ所在地域の事業所と専門職種を調査して職業分類表を作成し、充填と未充填を明示する。
- 【職業奉仕委員会】**
- 会員の職業奉仕の理念に対する理解を深める。
 - 職業上の道徳的水準の向上と実践を普及する。
- 【社会奉仕委員会】**
- 「超我の奉仕」を実践する社会奉仕活動を探り、実践を喚起する。
 - 地域社会におけるロータリークラブの役割を考え、支援活動を行う。
- 【国際奉仕委員会】**
- 国際親善と友好を進める活動を実施する。
 - R I や地区の企画する事業に協力し、会員の参加を促進する。
- 【青少年奉仕委員会】**
- 青少年の自己啓発を助け、健全育成に努める。
 - 青少年交換事業の理解を進め、交換留学生の受け入れと送り出しに積極的に協力する。
 - 黒磯高等学校 IAC の活動に助言と支援を行う。
- 【ロータリー財団委員会】**
- 世界理解と親善平和、健康や教育、貧困問題の救済のため、財団への財政的支援を奨励する。
 - 財団の活動への理解と公共イメージを高めるため、「新地区補助金」「グローバル補助金」の活用を検討する。
- (a) ロータリー米山記念奨学会委員会
 - 米山記念奨学事業の理解を広め、財政的支援を奨励する。
 - 米山奨学生を支援し、ロータリー運動の良き理解者となる人材育成を支援する。
- 【会長直轄の委員会】**
- (a) 理事役員指名委員会
 - 理事会の付託を受け、クラブ年次総会に提案する次年度役員並びに理事を推薦する。
 - (b) 定款細則検討委員会
 - 広く会員から意見を求め、クラブ定款・細則を検討する。
 - 規定審議会に提案する立法案がある場合は、とりまとめて理事会に報告する。

第2節 会長は、すべての委員会の職権上の委員となり、その資格において委員に付随するあらゆる特権を持つ。

第3節 それぞれの委員長はその委員会の定例会合と活動に対して責任を持ち、委員会の仕事を監督、調整し、委員会の全活動について理事会に報告する。

第9条 財務

第1節 各会計年度の開始に先立ち、理事会は年次収支

予算を作成する。

第2節 会計は、理事会によって指定された一つまたは複数の金融機関にクラブ資金を預金する。クラブ資金は、クラブ運営用と奉仕プロジェクト用の2つの口座に分けて預金する。

第3節 勘定書は、会計もしくは権限を持つ役員によって支払われ、他の2名の役員または理事により承認される。

第4節 すべての財務処理について、理事会が選定する2名の監事により徹底した年次監査を行い、クラブの年次財務報告がクラブ会員に配布される。

第5節 会計年度は、7月1日より12月31日に至る期間、および1月1日より6月30日に至る期間の二半期に分ける。

R I に対する人頭分担金と雑誌購読料は、毎年7月1日および1月1日に、それぞれ当日のクラブ会員数に基づき支払う。

第10条 会員選挙の方法

第1節 会員が、入会候補者を理事会に推薦する。または、ほかのクラブが、そのクラブから移転する会員もしくはそのクラブの元会員を推薦する。

第2節 理事会は、30日以内にこの候補者の入会を承認または拒否し、その候補者を推薦した会員またはクラブに、その決定を幹事が通知する。

第3節 理事会が入会を承認した場合、次の例会で入会候補者の氏名と職業を公表し、公表後7日以内にクラブ会員の誰からも理由を付記した書面による異議申し立てを理事会が受理しなかった場合は、入会候補者は入会金を納めることにより正会員となる。

理事会に対し異議申し立てがあった場合は、理事会は次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。入会を承認された場合は、被推薦者は名誉会員でないなら、所定の入会金を納めることにより、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第11条 準会員、法人会員、家族会員

第1節 準会員
前条の第10条第1節、第2節により候補者が入会を承認され、氏名と職業が公表されてのち、理事会への書面による異議申し立てがない場合、入会金を納めるまで6ヶ月以内準会員として例会に出席できる。準会員はクラブ会費を月割りで支払う。

第2節 法人会員
継承正会員として赴任する法人企業の会員は法人会員とし、入会金を免除する。

第3節 家族会員
同居する正会員がいる新入正会員は、家族会員として入会金を免除し、「ロータリーの友」を共同で購入することができる。

第12条 議事の順序

例会議事は通常以下の順序とする。

- (1) 開会宣言
- (2) 来訪ロータリアンおよび来賓の紹介
- (3) 来信及び告示事項(幹事報告)
- (4) 委員会報告(スマイルボックス委員会報告を含む)
- (5) 会長挨拶
- (6) 審議未終了議事
- (7) 新規議事
- (8) スピーチその他のプログラム
- (9) 出席報告
- (10) 閉会

第13条 改正

本細則は、いかなるクラブ例会においても改正できる。クラブ細則の変更には、当該例会の10日前に各会員に書面による通知を行うこと、投票の定足数を満たす会員が出席していること、全票の3分の2が変更を支持することが義務付けられる。本細則への変更は、標準ロータリークラブ定款、RI定款、RI細則、ロータリー章典と矛盾してはならない。

第14条 付則

本細則を、2017年7月1日より施行する。

本細則は2006年12月6日の例会において、クラブリーダーシッププランを採択決議する。

本細則を2006年12月6日の例会の年次総会において、第2条「理事会」、第3条「理事および役員の選挙」の文言に理事会メンバー「14名」と理事「7名」、会場監督を加え、改正する。

本細則を2007年5月30日の例会において、第10条「委員会」を一部改正する。

本細則を2007年11月07日の例会において改正する。

本細則を2011年8月24日の例会において改正する。

本細則を2014年5月21日の例会において改正する。

本細則を2017年6月14日の例会において改正する。

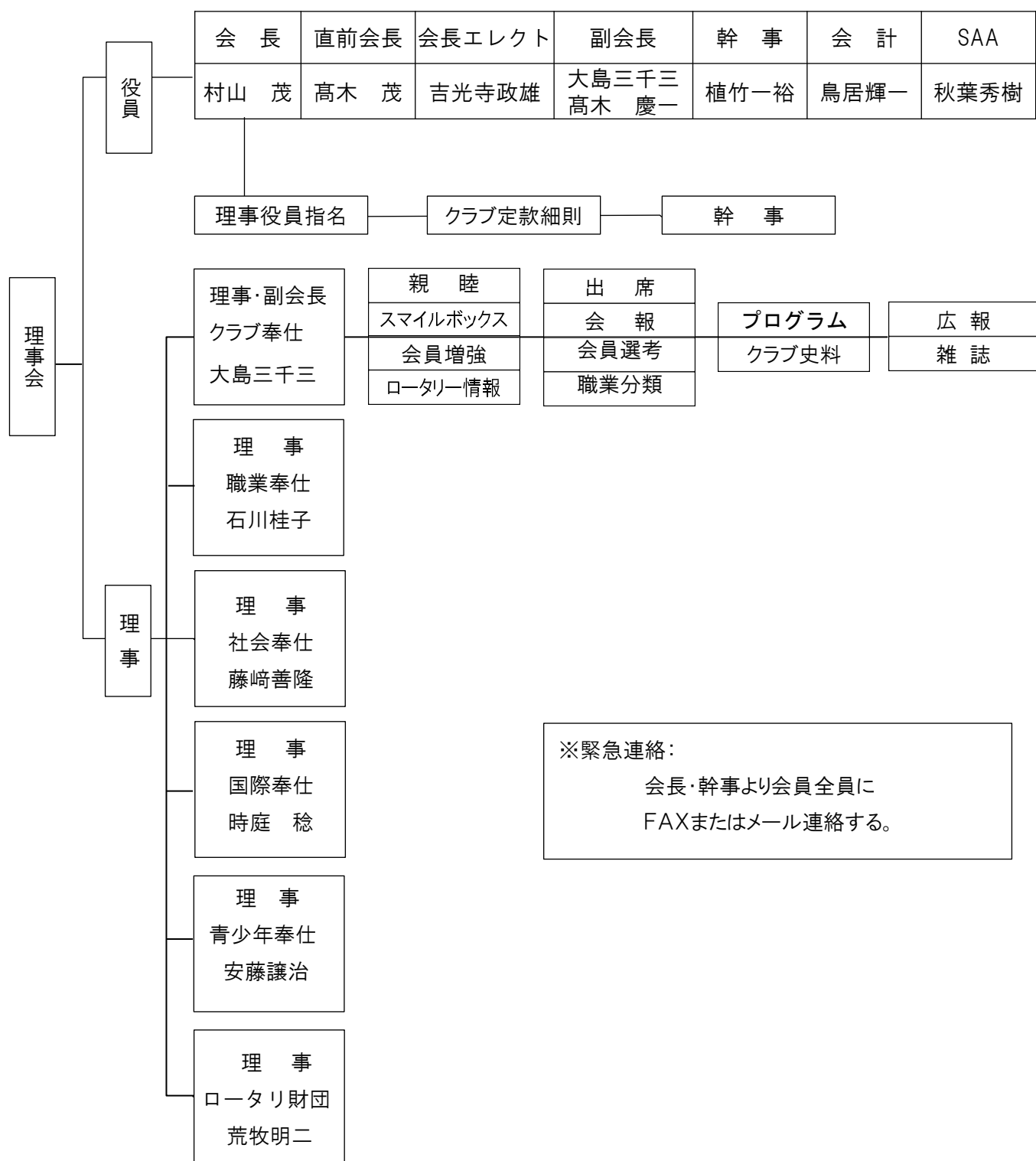
27. RI・米山・地区又は地方公共団体よりの受賞・被表彰等

実施年度	年月日	相手方	名 称	内 容
1961～62	36. 11. 22	黒磯町	町長	黒磯小学校創立 70 周年記念事業に協力
1962～63	37. 12. 01	栃木県	共同募金会	国民たすけあい共同募金に協力
1962～63	38. 6. 23	栃木県連盟	日本ボーイスカウト那須 12 団	育成費の協力
1964～65	40. 2. 17	栃木県	那須スキークラブ	県スキー選手権栃木大会に協力
1966～67	41. 11. 05	栃木県	黒磯警察署	交通安全に協力
1967～68	42. 9. 20	黒磯町	老人クラブ連絡協議会	老人クラブ活動に協力
1970～71	45. 11. 23	黒磯市	公会堂	10 周年を記念してグランドピアノを寄贈
1973～74	48. 11. 18	栃木県連盟	日本ボーイスカウト那須 12 団	育成費の協力
1975～76	50. 11. 26	黒磯市	黒磯小学校	言語障害教室に治療器具を寄贈
1975～76	51. 4. 10	黒磯市	黒磯小学校	心身障害教室協力
1975～76	51. 4. 10	地区	ガバナー	R財団寄付 第 1 位 (第 355 地区)
1977～78	53. 4. 08	地区	ガバナー	R財団寄付 第 6 位 (第 355 地区)
1979～80	54. 10. 14	黒磯市	学校長	共英小学校ロータリー文庫設置に協力
1979～80	56. 04	地区	ガバナー	野口雨情記念碑 R175 周年記念事業
1979～80	56. 04	RI	会長	会長賞
1980～81	55. 10. 08	黒磯市	市長	20 周年を記念して太陽電池時計を寄贈
1980～81	56. 6. 26	黒磯市	教育長	黒磯小学校言語障害教室に協力
1980～81	57. 4. 25	地区	ガバナー	出席優秀クラブ 第 7 位
1981～82	57. 6. 17	黒磯市	黒磯市長	文化会館備品に協力
1982～83	58. 2. 17	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊に協力
1982～83	59. 02	黒磯市	社会福祉協議会	氏の慈善銀行への援助 (プリンター)
1982～83	59. 4. 21	地区	ガバナー	出席優秀クラブ第 1 位年間 100%達成
1983～84	59. 4. 14	黒磯市	身体障害者福祉会	身障者スポーツ大会の協力
1983～84	59. 4. 21	RI	会長	会長賞 (ローターアクト結成・会員増強)
1983～84	59. 4. 21	地区	第 2550 地区ガバナー	奉仕活動優秀クラブ
1984～85	60. 11. 03	黒磯市	市長	太陽電池時計寄贈
1985～86	60. 05	黒磯市	教育委員会	大型ポスト 2 基寄贈
1985～86	60. 9. 28	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 1 回)
1985～86	61. 4. 01	栃木県連盟	ボーイスカウト黒磯第 2	感謝状 (ボーイスカウト助成による)
1985～86	61. 4. 01	黒磯市	市長	那珂川湖畔公園に創立 25 周年記念事業として時
1985～86	61. 6. 08	栃木県連盟	ボーイスカウト黒磯第 1	感謝状 (ボーイスカウト助成による)
1986～87	61. 7. 10	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊に協力
1986～87	61. 11. 01	黒磯市	市長	自治功労賞
1987～88	62. 3. 08	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会への援助
1987～88	62. 10. 21	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 2 回)
1987～88	62. 12. 23	黒磯市	市長	那珂川河畔公園に放送設備を寄付
1988～89	63. 8. 21	RI	市長	会長賞 (第 1 回茨城・栃木会長幹事会)
1988～89	63. 12. 02	栃木県	交通功労団体賞	黒磯警察署及び交通安全協会
1988～89	H1. 03. 02	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会への援助
1989～90	02. 7. 12	栃木県	黒磯警察署	那須山岳遭難救助隊
1989～90	02. 3. 11	黒磯市	社会福祉協議会	浄財寄付
1989～90	02. 4. 11	栃木県連盟	日本ボーイスカウト栃木連盟	育成に協力
1989～90	02. 4. 21	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 3 回)
1989～90	02. 8. 18	地区	ガバナー	エンジョイロータリー賞
1990～91	02. 8. 18	地区	ガバナー	ポリオプラス募金目標達成クラブ
1990～91	03. 1. 16	RI	ロータリー財団	100. 00%
1990～91	03. 04. 10	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 4 回)
1990～91	03. 5. 01	黒磯市	市長	30 周年記念事業として文化会館前に源頼朝歌
1990～91	03. 5. 01	黒磯市	市長	図書館にロータリー文庫基金を寄贈
1990～91	03. 05.	黒磯市	市長	那珂川河畔公園に植樹
1991～92	03. 09.	黒磯市	市長	黒磯公園鈴虫舎と集音マイク寄付
1991～92	04. 04.	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 5 回)
1991～92	04. 05.	地区	ガバナー	ロータリー財団地区奉仕賞
1991～92	04. 06.	黒磯市	市長	黒磯公園に水飲み場寄付
1992～93	05. 04.	米山	(財) R米山記念奨学会	米山功労クラブ (第 6 回)
1992～93	05. 6. 27	黒磯市	市長	那珂川河畔公園園名板の寄付
1993～94	06. 6. 22	黒磯市	社会福祉協議会	電化製品寄付
1993～94	06. 10. 01	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ

1993~94	06.10.01	地区	ガバナー	財団優秀クラブ
1994~95	06.11.27	黒磯市	教育長	黒磯市内小学校駅伝大会トロフィー寄贈
1994~95	07.1.20	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会に寄付
1994~95	07.2.20	地区	ガバナー	阪神大震災義援金送付
1994~95	07.2.26	黒磯市	市長	いきいきふれあいセンターに演台寄贈
1994~95	07.2.28	黒磯市	教育長	黒磯中学校ソフトテニス全国大会参加助成
1994~95	07.3.15	アジア学院	理事長	アジア学院より感謝状
1994~95	07.4.16	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバー寄贈
1994~95	07.5.28	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第7回)
1994~95	07.9.03	R I	会長	社会へのおもいやりに対する94~95年度会長賞
1994~95	07.9.03	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ(第3位)
1994~95	07.9.03	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第4位)
1994~95	07.9.03	地区	ガバナー	ロータリー財団寄付優秀クラブ(第5位)
1994~95	08.4.06	地区	ガバナー	ロータリー財団地区奉仕賞達成率(第4位)
1995~96	08.3.10	黒磯市	福祉大会	あったかハート号・心の里ふれあい広場等への協
1995~96	08.3.30	黒磯市	市長	35周年記念事業として那須塩原駅前に源頼朝像
1995~96	08.4.06	地区	ガバナー	ロータリー広報活動優秀クラブ
1995~96	08.4.06	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第8回)
1996~97	09.1.29	地区	ガバナー	奉仕活動優秀クラブ
1996~97	09.1.29	地区	ガバナー	WCS功労クラブ
1996~97	09.4.06	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第9回)
1996~97	09.4.10	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバーを寄
1997~98	09.8.06	栃木県	黒磯警察署	「こどもを守る家」表示板寄贈
1997~98	09.11.19	黒磯市	市長	河畔公園に旗掲揚ポール(3本型)寄贈
1997~98	10.4.19	地区	ガバナー	ガバナー賞
1997~98	10.4.19	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第10回)
1997~98	10.4.29	R I	意義ある会長賞	河畔公園への奉仕活動及び風力と太陽光発電施設
1998~99	10.9.06	地区	ガバナー	出席優秀クラブ(第6位)
1998~99	10.9.06	地区	ガバナー	河畔公園国旗掲揚塔寄贈
1998~99	11.1.04	黒磯市	教育長	薬物乱用防止キャンペーン支援
1998~99	10.11.02	黒磯市	市長	水害復興支援活動
1998~99	11.4.04	地区	ガバナー	那須地区災害復興支援活動
1998~99	11.4.04	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第11回)
1998~99	11.5.19	黒磯市	市長	河畔公園国旗掲揚塔寄贈
1998~99	11.5.26	黒磯市	教育長	市内小学校ランドセルカバー寄贈
1998~99	11.6.06	R I	会長賞	「ロータリーの夢を追いかけよう」
1999~00	11.7.08	黒磯市	黒磯警察署長	山岳遭難救助隊に協力
1999~00	11.9.04	地区	ガバナー	会員増強優秀クラブ(第7位)
1999~00	11.9.04	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第1位)
1999~00	11.9.29	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第12回)
1999~00	12.2.27	黒磯市	社会福祉協議会	社会福祉協議会に寄付
1999~00	12.3.01	黒磯市	市長	総合運動補助球場グッアフト寄贈
1999~00	12.3.15	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第13回)
1999~00	12.9.09	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第3位)
2000~01	12.11.01	黒磯市	市長	黒磯市制30周年街づくりに協力、河畔公園に
2000~01	13.2.07	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第14回)
2000~01	13.3.15	インドネシア	バリ島血液銀行	輸血用血液保存バック寄贈(RI-D3400)
2000~01	13.4.10	黒磯市	教育長	黒磯市内全小学校新入児童にランドセルカバーを寄
2001~02	13.7.31	神社庁	栃木県神社庁	黒磯神社創立百年記念事業神門建立費寄進
2001~02	13.8.16	市民盆踊大会	黒磯市盆踊大会長	会場環境美化に協力
2001~02	13.9.15	米山	(財)R米山記念奨学会	2000万達成クラブ
2001~02	13.10.12	栃木県	栃木県警察本部長	自主防犯活動に協力
2001~02	13.10.15	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第15回)
2001~02	13.11.19	R I	R財団	「財団功労者表彰」CMS半田久一
2001~02	14.2.13	栃木県	黒磯警察署	「こどもを守る家」表示板寄贈
2001~02	14.2.21	黒磯市長	市長	高林・ひがし・鍋掛公民館に車椅子寄贈
2001~02	14.5.19	地区	ガバナー	R財団年次寄付地区目標達成クラブ
2001~02	14.5.19	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ(第6位)
2001~02	14.5.19	R I	R財団	R財団年次寄付額(第2位)
2002~03	15.4.12	米山	(財)R米山記念奨学会	米山功労クラブ(第16回)
2002~03	15.4.12	地区	ガバナー	R財団年次寄付達成率(第6位)

2002~03	15. 4. 12	地区	ガバナー	R財団年次寄付額（第2位）
2002~03	15. 4. 12	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第6位）
2003~04	15. 11. 26	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第17回）
2004~05	16. 12. 15	那須塩原市	市長	東那須野公園に方位盤設置（ロータリー100周年記念）
2004~05	17. 6. 16	R I	会長賞	「ロータリーを祝おう」会長賞
2005~06	17. 10. 16	米山	（財）R米山記念奨学会	創立45周年記念事業寄付金贈呈
2005~06	17. 11. 14	宇都宮保護観察所	感謝状	厚生保護事業協力
2005~06	17. 12. 04	那須塩原市	那須塩原市長	那須塩原市小学校駅伝大会トロフィー寄贈
2005~06	18. 1. 13	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第18回）
2005~06	18. 3. 20	ベトナム共和国	感謝状	ベトナム児童保護基金資金援助 WCS活動
2005~06	18. 4. 16	地区	ガバナー	ガバナー賞「超我の奉仕賞」
2005~06	18. 4. 16	地区	ガバナー	バリ島ダバンRC「小学校奨学資金援助プロジェクト」
2005~06	18. 6. 02	R I	共同奉仕プロジェクト最高賞	「あったかハート号」への協賛と協力
2006~07	19. 5. 13	R I	R財団	「財団特別功労賞」DSA半田久一
2006~07	19. 5. 13	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第19回）
2006~07	19. 5. 13	R I	会長賞	四大奉仕部門
2006~07	19. 5. 13	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第1位）
2006~07	19. 5. 13	地区	ガバナー	ガバナー賞
2006~07	19. 5. 13	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2006~07	19. 5. 13	R I	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2006~07	19. 5. 13	R I	会長賞	四大奉仕部門「功労者賞」山田一典
2007~08	19. 12. 15	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第20回）
2007~08	20. 5. 21	R I	会長	四大奉仕部門「会長賞」
2007~08	20. 5. 21	R I	会長	四大奉仕部門「功労者賞」瀧田仁
2007~08	20. 5. 21	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ（第4位）
2007~08	20. 5. 21	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第3位）
2007~08	20. 5. 21	R I	R財団	R財団年次寄付目標達成クラブ（第3位）
2007~08	20. 5. 21	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2007~08	20. 5. 21	R I	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2008~09	21. 4. 26	R I	会長	四大奉仕部門「功労者賞」福田逸男
2008~09	21. 4. 26	地区	ガバナー	出席率優秀クラブ（第5位）
2008~09	21. 4. 26	地区	ガバナー	会員増強率優秀クラブ（第5位）
2008~09	22. 9. 26	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2008~09	22. 9. 26	R I	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2008~09	21. 11. 11	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第21回）
2009~10	22. 9. 26	R I	会長	四大奉仕部門「功労者賞」高根沢邦夫
2010~11	23. 5. 26	那須塩原市	市長	創立50周年記念事業石のベンチ寄付
2010~11	23. 6. 12	米山	（財）R米山記念奨学会	創立50周年記念特別寄付
2010~11	23. 6. 22	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第22回）
2010~11	23. 10. 16	R I	会長	奉仕部門「功労者賞」須藤舜生
2011~12	24. 7. 16	米山	（財）R米山記念奨学会	3,000万円達成クラブ
2011~12	24. 7. 16	R I	R財団	ロータリー財団大口寄付者レベルI半田久一
2011~12	24. 7. 16	R I	R財団	100%ポール・ハリス・フェロークラブ
2011~12	24. 7. 16	R I	会長	奉仕部門「功労者賞」相馬征志
2011~12	24. 9. 30	R I	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2011~12	24. 9. 30	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2012~13	24. 11. 26	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第23回）
2012~13	25. 10. 06	地区	ガバナー賞	放射能汚染問題講演会、被災者支援（里親受入）
2012~13	25. 10. 06	R I	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ EREYク
2012~13	25. 10. 06	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2014~15	26. 9. 21	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2014~15	26. 9. 21	R I	R財団	「毎年あなたも100ドルを」クラブ
2014~15	26. 11	米山	（財）R米山記念奨学会	米山功労クラブ（第24回）
2016~17	28. 11. 12	那須塩原市	市長	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会
2016~17	28. 12. 07	R I	R財団	100%「財団の友」クラブ
2016~17	29. 2. 25	那須塩原市	市長	社会福祉協議会感謝状
2017~18	29. 12. 13	那須塩原市	市長	那須塩原市小学校対抗駅伝競走大会

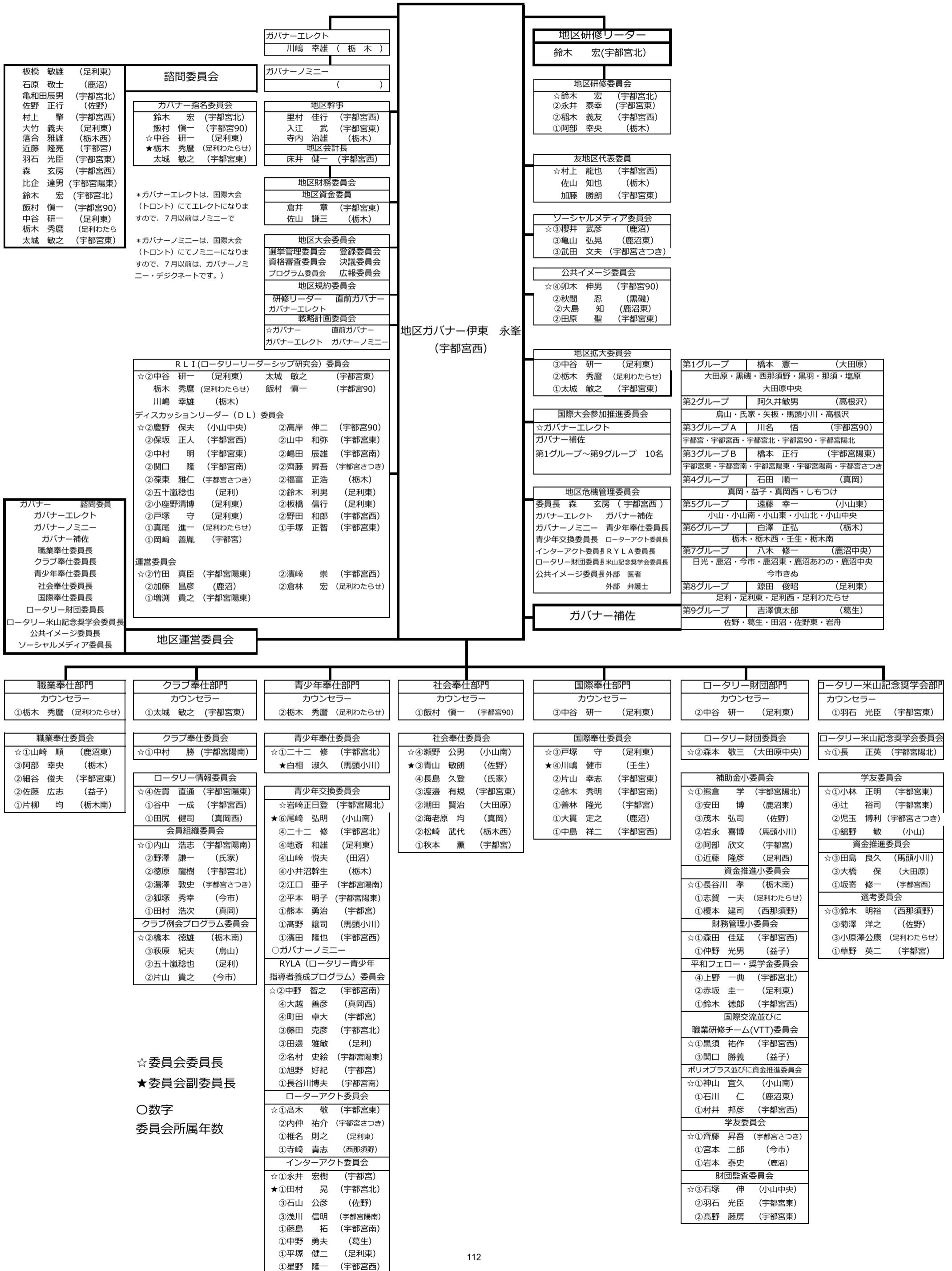
28. 【黒磯ロータリークラブ組織図】



29. 2018-19年度 RID2550 地区組織図

赤字は、新担当、新委員長、新委員

R I 会長 バリー・ラシン (バハマ、イーストナッソー R C)
 R I 理事 (17-19) 石黒 慶一 (鶴岡西 R C)
 R I 理事 (18-20) 三木 明 (姫路 R C)



30. クラブ定例報告カレンダー

No.	報告事例	報告期間	報告先	備考
1	会員数及び出席報告	翌月の12日まで (修正は14日まで)	ガバナー事務所	
2	クラブ現況報告書 「クラブ現況報告書記載要領」に従って作成する	公式訪問の3週間前	ガバナー事務所(2部) 担当ガバナー補佐(1部)	
3	次年度クラブ会長・幹事報告(公式名簿記載資料)	クラブ役員選挙後2週間以内(最終2月末日)	RI日本事務局	RIオンラインにて入力
4	国際大会信任状証明書及び投票代議員カード	4月末日までに	ガバナー事務所	用紙は3月頃RI世界本部よりメールにて配信
5	地区大会・選挙人証明	地区大会	地区大会選挙委員会(ガバナー事務所)	《参考》RI細則第15条(15.050.1.)
6	入会・退会届	その都度	国際ロータリー本部	RIオンライン入力
7	入会・物故届(月信用)	その都度	ガバナー事務所	写真をそえてE-mailまたはFAX
8	①クラブ会長、幹事、職業分類、例会場、日時 ②所在地域、クラブ名称の改正 ③ローターアクト、インターアクト関係 ④クラブに関するその他の報告	その都度	日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	用紙の指定のないものは任意の様式で
9	文献・出版物等注文	その都度	RI世界本部	文出版物・スライドセット
			RI日本事務局	日本再出版物

----- 関係連絡先 -----

Rotary International World Headquarters,
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue, Evanston
Illinois 60201 U.S.A

TEL.(日本より)001-010-1-847-866-3000
FAX.(日本より)001-010-1-847-328-8554/8281

国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28
三田国際ビル24F
TEL.03(5439)5800 FAX.03(5439)0405

国際ロータリー日本事務局財団室
TEL.03(5439)5805

ガバナー会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3433)6497 FAX.03(3433)7395

ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3434)8681 FAX.03(3578)8281

ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03(3436)6651 FAX.03(3436)5956

31. 2018～2019年度 送金カレンダー

(単位：円)

区分 No.	内容	会 員			新入会員		1 件 の 金 額	記 事	送 金 先
		一人当りの会費			7/2～10/1	1/2～4/1			
		(前期) 7月1日	(後期) 1月1日	年度計					
A1	人頭分担金	\$32.00	\$32.00	\$64.00				国際ロータリー日本事務局 経 理 室 TEL.03-5439-5803 振込口座は下記参照	
A2	規定審議会	\$1.50		\$1.50			前期のみA1と共に送金		
A3	ザ・ロータリアン誌購読料						\$12.00		半期毎A1と共に送金
A4	R I 文 献								
A5	ロータリー財団寄付								
A6	ロータリー財団クラブ寄付								
B1	米 山 記 念 奨 学 会 普 通 寄 付	1,500 以上	1,500 以上	3,000 以上				増額の場合 年額500円単位	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 TEL.03-3434-8681 振込口座は下記参照
B2	米山記念奨学会特別寄付							米山功労者個人 個人・クラブ寄付	
C1	ロータリーの友購読料	1,296	1,296	2,592				(注) 参照のこと	(請求がきてから振込む事) ロータリーの友事務所 TEL.03-3436-6651 銀行名 三井住友銀行 浜松町支店 口座名 一般社団法人ロータリーの友事務所 口座番号 (普) 7450015
C2	ロータリー手帳						648	送料別途	
C3	その他の出版物								
D1	地 区 資 金	4,050	4,050	8,100	2,025	2,025			国際ロータリー 第2550地区ガバナー事務所 〒320-0826 宇都宮市西原町 142 宇都宮グランドホテル内 TEL.028-651-2550 FAX.028-651-2551 銀行名 栃木銀行 本店 口座名 RID 2550 会計長 床井 健一 口座番 号 (普) 1163441
D2	ガバナー月信購読料	1,000	1,000	2,000	500	500			
D3	地区大会分担金	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500			
D4	ガバナー事務所協力金	2,825	2,825	5,650	1,412	1,412			
D5	ガバナーエレクト協力金	250	250	500	125	125			
D6	青少年奉仕基金	2,900	2,900	5,800	1,450	1,450			
D7	ロータリー財団学友基金	25	25	50	13	13			
D8	2019年規定審議会協力金	200	200	400	100	100			
	D 1 ～ D 8 合 計	16,250	16,250	32,500	8,125	8,125			
E1	地区研修・協議会登録料	ホストクラブから請求された金額							ホストクラブから請求された 預金口座へ
E2	I M 他 会 合 登 録 料								
E3	P E T S、会長幹事会、他登録料								

A1～A4 国際ロータリーへの振込(人頭分担金、比例人頭分担金(新会員分)、ザ・ロータリアン誌購読料、資料代)

- ・三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244 国際ロータリー日本事務局
- *必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 FAX 03-5439-0405 又は、kifu@rotary.org

A5～A6 ロータリー財団への寄付

- ・三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー日本財団
- *必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 FAX 03-5439-0405 又は、kifu@rotary.org

B1～B2 公益財団法人 米山記念奨学会への寄付

- ・三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会
- *必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 FAX 03-3578-8281

C1～C3 ロータリーの友よりクラブ宛案内(注文部数)がきますので、その後処理してください。

D1～D8 地区資金は、前期分は7月に、後期分は1月に前期新入会員分を含めてクラブ宛ご請求しますので、お振込みをお願いします。後期新入会員分は、4月にご請求いたします。

地区会計長 床井 健一

32. 【黒磯ロータリークラブ物品目録】

NO	品名	数量	NO	品名	数量
1	国際ロータリー加盟認証状	1	21	表彰状綴り	1
2	クラブ定款・細則	1	22	20周年記念 8m/i フィルム	2
3	議事録	1	23	新人会員用バッヂ	8
4	クラブ旗	1	24	ロータリーテーブルフラッグ	8組
5	鐘（ハンマー）	1	25	万国旗	1セット
6	マーク付きスピーチ台	1	26	デジタルレコーダー	1
7	ロータリーソング歌詞台	1	27	ハンディレコーダー	1
8	財団ファウンデーション 4000%他	一式	28	職業宣言レポート	1
9	表彰状及び盾	一式	29	国旗	1
10	スチール戸棚 W900	2	30	テント	1
11	スチール戸棚 W1800	4	31	S A A 用たすき	5
12	会員制個別ケース	2	32	黒磯クラブ用たすき	95
13	アルミ製カバン	1	33	デジタルカメラ	2
14	クラブバナー	98	34	ポラロイドカメラ	1
15	インターアクトバナー	70	35	カメラ	1
16	マイクスタンド	1	36	ノート型パソコン DELL Inspir5100	1
17	ポールハリス伝記他	一式	37	ノート型パソコン DELL VOSTRO	1
18	硝子ベル	1	38	会長・副会長・幹事、名札、盾	一式
19	呼鐘	2	39	国際ロータリー加盟認証状再発行 2000～2001	1
20	黒磯クラブバナー原本	1	40	ガバナー訪問用 席札一式	一式

NO	品名	数量	NO	品名	数量
41	大リボンバラ（白）	9			
42	中リボンバラ（白）	37			
43	大リボンバラ（赤）	4			
44	ロータリー席札（小）	57			
45	角 2 封筒	402			
46	長 3 封筒	726			
47	長 4 封筒	526			
48	デスクトップパソコン HP dc5800	1			
49	インターアクト用名札	29			
50	A 4 マイホルダー	10			
51	四つのテスト B 4	4			
52	四つのテスト A 4	1			
53	ロータリーバッチ	3			
54	ロータリー名札	26			